伊、英國提議に贊成

【羅馬三十一日發電】イタリー政府は賠償問題解決に關する聯合國專門會議に米國の參加を要請する聯合國の聯盟勸誘狀を米國に送らんとする英國の提議に贊成した

佛國から震災救護船

【ツーロン三十一日發電】佛國政府は日本罹災者救濟の爲め東京に衛生病院を設立する事に決し海軍々醫總監に命令を發して直に準備に着手した佛國政府は日本震災救濟委員と打合せの上十一月二日マルセーユを出帆して日本に向ふポール、レカ號で罹災民に供給すべく多數の衣服を搬出する筈

前獨皇太子歸國說

【アムステルダム一日發電】前獨逸皇太子は近日の內獨逸に歸還するだらうとの風說を傳ふるものがあるが和蘭政府は其公報に於て獨逸前皇太子が和蘭を去ることにつき同國政府には未だ何等の交涉も行はれて居らぬとの旨を發表した

土新內閣組織承認

【君府三十日發電】イスネット、パシヤは大統領ケマルパシヤの要請に依り新內閣の組織を承諾した

外國貨幣搬入解禁

【京城府三十一日發電】露國政府は外國紙幣及び金銀貨幣の國內搬入に關する制限を取消し輸出自由にしたが右は外國貨幣の搬入に依り露國紙幣相場が動搖する心配がなくなつたからである

米國金鑛採掘權獲得

【奉天二日發電】勞農政府は米國に對し黑龍江北部カラル河沿岸の金鑛採掘權を二十ケ年間附與する事を契約した

支那の無電權
米國に附與される

【北京一日發電】懸案となつてゐた無線電信所の建設について北京政府に於いては愈々之を米國に對して許可することに決定した

參戰借款書換行惱

【北京一日發電】中日實業社長高木陸郎氏は參戰借款の書替へ及びこれに擔保を入れしむべく交涉を進めつゝあり曹錕氏は之れを內諾せるも新聞及び議會の反對に因り行き惱み中である

外交團の對支通牒

【北京一日發電】外交團首席公使は支那政府に對し一通の通牒を發つた右は目下支那北部全體に多數入込んで居る露國避難民の救濟問題を國際聯盟に訴へて取計らつて貰ふ樣同政府に注意を與へたものである

吳氏の密使逮捕さる

【奉天二日發電】吳佩孚氏は浦鹽に本部を置き赤衛不逞鮮人馬賊等と連絡をとりポクラニチア方面より東支鐵道の治安を脅さんと計畫中ポクラニチア附近にて紅卍字會張宗昌部下の爲めに吳佩孚氏部下の一人なる張頭目なる者が逮捕されたが同人は吳佩孚氏の委任狀と現金六萬圓を所持してゐた

日本女子參政聲援
北京婦人示威運動を始む

【北京一日發電】日本女子參政會は電報を以て法政大學婦女會の否決した女子參政權問題につき各國女子の聲援を求めて來た爲め北京の女子參政共進會は大いに之を憤慨し全國婦女會に通電して示威運動を起すことに決定三十一日有力者多數の集合を求めた上左の二項を決議した

一、國際間の輿論に從ひ日本の女子參政權運動を援助すること

二、通電を各省婦女會に發し一致の聲援を爲すこと

黎元洪氏別府に向ふ

【北京一日發電】支那前大總統黎元洪氏は十一月七日上海發日本別府に向ふ筈である

急を要する事業費は
追加豫算として議會に提出

【東京電報】大藏省では大正十三年度の豫算編成に關し一日深更まで商議する所あり二日各省に通付し取敢ず豫算閣議に附議の豫定であるが大體その方針としては十二年度の實行豫算を基礎とし出來得る限りの緊縮を行ふことゝし今後の復興事業にも莫大の經費を要することとなれば本豫算は十二億萬圓以下に切詰らるべき模樣で已むを得ぬ新規要求は勅令に依り新に費用を要するものは之を一括し追加豫算として議會に提出の豫定であると云々

香港地方洪水

【香港三十日發電】二十九日來豪雨……

坂西中將の願
問說は虛報

帝國麥酒活躍

……の震災で我が工場が全滅した、丁度震災當時九月が本年度の賣上並に販賣時でもあつたので其の受けた……はあつても震災の爲め……石日本麥酒で十三萬石の釀造能力を有してゐたが何れも多少の貯藏……にあつた爲め殆ど來夏までには從來の釀造能力七萬石の全力を擧げて釀造に……

守屋休職知事
辭意聽許さる

東取決議撤回

……決議の仕直しをやる事となつた

道地方費改正案

【東京電報】一日閣議に於て朝鮮道地方費令中改正制令案を附議決定した

豫算閣議
實行豫算概定

【東京電報】豫算閣議第二日は二日午前十時の閣議に於て海軍々備縮小條約に基づく艦艇廢棄處分の爲め之が廢艦費二百餘萬圓を總豫備金より責任支出を爲すことを決定し更に內外重要政務を審議した後前日に引續き十二年度實行豫算につき協議する所あり大體の決定を見正午散會した

普選討議
法制審議總會

【東京電報】臨時法制審議會總會は二日午後一時三十分より永田町首相官邸に開會穗積總裁以下諸員出席、前回に引續き選擧法改正に關する主査委員會の經過報告あり一、納稅資格の撤廢一、年齡を二十五歲以上の男子とすること一、同一市町村に六箇月以上居住するを要すること等につき討議決定次いで被選擧權に關し二三の質問出でたるも右は主査會に於て未だ全部の調査終了なき爲め次回總會に附することゝし散會した

政友改革派申合

【東京電報】政友會の改革派は一日午後六時から丸の內ステイシヨンホテルに例會を開き左の申合せを爲した

姑息なる改革を廢し刷[illegible]を貫徹する事

附帶申合

幹部の組織は前總裁の方針を踏襲し門閥に因らず適材適所主義を採用すること

辭令

【東京電報】二日附を以て左の如く辭令を發表された

陸軍中將　津野一輔
　教科書調査會委員被仰付
同　宇垣一成
　教科書調査會委員被免
臺灣總督府事務官　佐藤勳
　任新竹州知事（二等）
同祕書官　小林晉八
　任臺灣總督府參事官（二等）

南部顧問官後任

南部顧問官辭去につき其後任として二日左の如く辭令あつた

樞密顧問官　倉富勇三郎
　文官高等懲戒委員長被仰付
　補會計檢査官懲戒裁判所長官

東拓へ七百萬圓融通

【東京電報】東洋拓殖會社は震災救濟資金の貸出や今後償還期の到達する社債支拂準備の爲め社債發行の計畫を樹てたが目下の金融狀態は之を許さぬ爲め既報の如く日銀に對して借入金の融通を交涉中の處今回日銀は愈々其申込みに應じ要求額約七百萬圓を日本興業銀行に融通し興業銀行は日銀より得た資金を以て東拓の振出た手形を日步二錢二厘で割引する方法を採用することゝなつた而して手形の期限は短期のものとし東拓に於ては償還資金を調達する迄手形の期限到來每に借替へしむるものであるといふ

北滿洲の邦人勢力（上）
南北滿洲の六大都市を視察して
朝鮮火災社長　河內山樂三氏談

滿洲各地を視察中であつた河內山朝鮮火災社長は一日夜歸城したが其談に曰く

約三週間に亘り奉天を振出しに撫順、鐵嶺、長春、哈爾賓、大連、旅順の各地を視察したが各地共に邦人の市街は新開地に於いて理想通りの施設を行つた丈けであつて建築、道路、防禦設備等實に至れり盡せりと云つてい〻位に整頓してゐる、殊に哈爾賓の如きは市街の規模が頗る雄大であつて建築物の大部分は煉瓦造りであるから初めて行つた自分の眼には一層快よい現象が與へられた。

哈爾賓に着いたのは十月廿三日であつて京城邊りならば未だ外套を用ひずに濟む時候だが流石は大陸だけあつて零下五度であつた、長春を出てから哈市に入る迄車窓に映ずるものは渺茫たる田野ばかり、殊に名物の高粱は既に刈り取られ一望數里の間は涸れた沼澤地の外は眼を遮るものがないだけに一層淋しい旅情が味はれた、ソレが哈爾賓の壯麗な大市街に接したのだから全く豫想を裏切られた樣な氣がした、初冬の哈爾賓、雄大な高層建築の何處かに露國の富力が潜んでゐるやうに思はれた。

實際にこの平野の中に是だけの大市街を建設した當時の露國の意氣込みは眞に敬服に値すると思ふと同時に其背後に偉大な經濟力が伴つてゐる事を首肯された、哈市を中心として北滿及西伯利の各地南には豐富な農產物、森林、鑛山が橫たはつて居て至る處開拓者を待ち構へてゐるが邦人經營の事業は極めて微々たるもので其狀態を見且聞く度に實に心細く思はれる成るほど邦人市街の外觀は堂々として立派なものだが其內容は極めて貧弱であり不況以來何れも經營難に陷つてゐるらしい以前はさうでも無かつたさうだが好況時代以來一般人心が浮華輕佻に流れ各地に取引所が濫設され、ソレも取引すべき相當の材料があれば好いが所謂一攫千金を夢見て矢鱈に拵へたのだから全くお話にならない、投機熱に浮かされた罰りが今日酬ひ來つて各地に於ける邦人商店は何れも云ふべからざる苦境に沈淪してゐる

朝鮮國鐵改良に就て（一）
安藤京鐵局長談

朝鮮鐵道の旅客及貨物數量が今日迄如何に增加しつゝあるかを見るに當り、先づ一考を要するは各線の開業時期である。即ち京釜線は三十八年に開通し、京義線は翌三十九年又湖南線及京元線は大正三年に完成したるが如き何れも其時期を異にして居るが故に之を全體として見るよりは京釜、京義線のみを切り離して考察するを至當と信ずるのである。今過去十年間に於ける兩線の成績を示せば

年度別	旅客延人哩	貨物延噸哩
大正二年	[illegible]	一三五、五四一、三六一
同三年	一四〇、〇〇三、三九六	一三四、八〇五、一〇七
同四年	一五五、〇四四、二〇三	一六〇、四四九、四六五
同五年	一六〇、〇〇五、六八八	二〇九、三三五、〇六九
同六年	二三一、一六三、二三六	二五六、一四二、四〇一
同七年	三四八、七八八、七三六	四六八、八八〇、四四六
同八年	三三六、三五三、七三四	五〇六、一二三、二〇四
同九年	三四七、一九六、三〇八	三六四、八九一、三五七
同十年	三二四、七四九、二四〇	三八五、六三八、四二七
同十一年	三九六、六七八、五五九	四〇五、二四六、四〇八

右の內大正七、八年は歐洲戰亂の影響を受けて船腹甚だしく不足し物資は總て鐵道に殺到するに至りし爲め貨物は異常なる膨脹を示したが之を併せて過去十年間を通觀すれば旅客は、每年平均一割一分四厘、貨物は一割六分五厘の增加に當つて居る、而して此旅客及貨物を輸送する爲めに要したる列車及車輛の運行哩數は左の如し

年度別	列車哩	車輛哩
大正二年	二、〇六八、三六八	二七、五三七、一六五
同三年	二、八〇五、八二九	三五、三三三、四五六
同四年	二、九三七、七九四	三七、三四七、三二〇
同五年	三、四〇三、八六八	三九、七六二、八一五
同六年	三、六七八、九二四	四〇、〇四六、七四〇
同七年	三、九五八、三三一	四五、五八六、三五二
同八年	四、三七一、六九一	五〇、八〇七、八二四
同九年	三、五三六、二四一	四四、八七二、六八二
同十年	三、二五六、七四五	四六、〇九四、〇五九
同十一年	三、八八三、七五五	五一、五三〇、三九六

列車哩數は每年二分六厘車輛哩は七分二厘を增加して居る。今他線に關する事項は暫らく措き京釜京義線に付いて見るに、元來此兩線は日露戰役に際し急設したものであつて線路も京釜線は五十分の一、京義線は三十分の一の急勾配であつたが戰後漸次輸送の殷賑に從つて巨額の經費を投じて何れも之を百分の一に改良した。謂はゞ是で第一期の改良計畫は完了され、今や朝鮮鐵道の改良計畫としては將に第二期に入つたのである。以下述べんとする機關車の改良其の他各般の施設改善に關する事項は即ち此第二期計畫に屬するものである。今後十年間の貨客輸送量の增加率を察するに、各般の事情より推して直に從來の實績を以て將來を律することは無論出來ない。即ち今後朝鮮の殖產興業は如何に進展するか、又國有鐵道の培養線たる私設鐵道延長の狀況は如何、日本に於ける經濟狀態の變化其他金融關係、治山治水に、其他あらゆる原因が錯綜し其の經過はどうであるかといふやうに其結果が貨客の數量に現れるのであるから、今後十ケ年間に於ける種々の變動を今から豫想することは至難である、隨つて玆に適確なる數字を擧げることは六かしいと謂はねばならぬ。併しながら朝鮮の統治も漸次其緒に就き教育の普及、鐵道、港灣、道路等交通機關も漸次充實し產業、工業、商業等孰れも發達を遂げつゝあるから、其結果が鐵道輸送に影響することは明らかであつて、自然運輸量は大體に於て增加することは否まれぬ事實である。右の事情を彼此綜合し一定の增加率を得るとして、此の增進する旅客及貨物を輸送するには列車の按配を如何にすべきかに付いては此際之が計畫を樹てる必要があるのである。

東海道は大暴風雨
電信電話全然不通となつた

一日夜十一時頃より東部東海道に暴風あり電信電話各線共全然通話不能となり迂回線に依るも之を全うせず通信不能の爲め實狀を知るに由なきも被害甚大なる模樣にて通信機關の復舊見込たゝず京城郵便局にては東京宛電報を大阪より郵送すべく交涉中である

大阪地方高溫

【大阪電報】大阪地方は二、三日來非常の暖氣で卅一日の七十四度昨年より三十度近くの高溫であり時節柄地震の前兆ではないかと測候所へ問合せたり萬一の準備をしたりする者あり測候所では右は地變とは無關係にて南支那海の低氣壓が溫風を含んで日本海を通過する爲であると

內地天候
近く恢復する

一日朝朝鮮海峽にあつた低氣壓は北東に進行して內地を襲ひ二日朝は能登半島に至り附近一帶に可成り激しい風雨を起し之が爲め東海方面は近畿地方も電信電話の被害があつたと思はれる、大阪から今朝の入電に依ると同地は八十幾度との事であつたが餘り高過ぎるので多分電信の誤謬ではあるまいかと思はるゝ低氣壓の來る前は大體溫度が高いのが普通であるが之が退去さるゝと下るのであるが大阪方面がそれも今の常溫度とすれば今回の低氣壓は烈しい事が判る併し追々北東に向つて進行してゐるから裏日本の損害を第一に加へながら遠からず恢復するであらう（京城測候所員談）

水產資金融通
新らしき試み

朝鮮に於ける水產資金は從來金融業者に之が充分の理解なかりし結果が殆ど顧みられず北鮮方面に於ては每年幾十萬の明太魚漁業資金が殆ど露領の手を經て表面不明な產業金融の名目の下に所謂綱元に融通され居るも之が逆賴る危險視され可及的之を回避せんとしつゝある有樣にて年收殆ど一億圓に達せんとする水產業の將來に對して頗る憂慮されて居るが昨報の如く咸鏡南道新昌の太魚漁業組合が今年度より同道金融組合の手を經て殖銀の融資に依り組合の手を經て水產資金の融通を受くる事となりたるは從來の缺陷を補はれ居たる水產資金に對する一進步と云ふべく總督府に於ても此の間多少の危險視されて投資上危惧する向もありたれ共試驗的に斷行する事にしたる趣きにて之れが成績の如何に依つては將來各地組合に對しても同樣金融の途を開く計畫の由にて一般に於ても其成績に對しては頗る注意を拂つてゐる模樣である

咸鏡線新隧道
二日愈よ貫通

龍山請負組の請負工事中であつた咸鏡線中部北第二工區の院坪隧道（延長一千五百尺）は十一月二日完全に貫通した

選擧立會人選定

京城商業會議所にては二日午後二時より役員會を催し來る十二月一日施行すべき評議員選擧の立會人を選定したが內地人側より大和與次郞、陳內茂吉の兩氏、鮮人側より朴承稷、金潤秀の兩氏を選出し夫々交涉承諾を……

商議選擧形勢
新顏弗々出現―二級戰は混沌

京城商業會議所評議員選擧期は愈々一ケ月後に迫り既に會議所にては一日より選擧人名簿の閱覽を開始したが今後時日の經過に從つて選擧界は相當色めき渡るべく就中として出馬に決定せるは一級側にあつては高橋章之助、戶田秀藏、增田三穗、實業の增田秀雄の四氏にして又現に二級議員の戶島祐次郞、陳內茂吉の兩氏は今年は一級より打つて出づべく既に猛烈な運動を開始した模樣である現在一級議員中再出馬に決せるは釘本藤次郞、西崎源太郞、齋藤龜三郞、辻本嘉三郞、古城龜之助の諸氏にして此內古城龜之助氏の如きは暫々運動の步を進めつゝあるとの事である一級中起否未定なるは進辰馬、林田金次郞、……部鮮銀、矢鍋永三郞氏等で二級議員中日和見的態度のものは藤富國太郞、丙宗鍋の諸氏である當選確實なので早手廻しの候補者は夏頃から機會を狙睨して運動をして居るものもあるといふが之に反し二級戰は今の處全く形勢混沌たるもので新顏として名乘を揚げたものは未だ一名も聞かないが今年は議員數も一名增加し且つ二級より一級……

副業獎勵と施設
既存のものから助成する方針か

副業獎勵の一端として朝鮮副業品共進會が鮮人側からも至大の好感を以て迎へられ豫期以上の成績を以て終始したことは殆ど總督府の豫期以上の成績を收むる所となつて居るが總督府に於ては最後の目的を如何なる施設に依つて達成せしむるかにつき非常なる注意を拂いてゐる之れに對する當局の意嚮は既存のものにつき之れを助成發達せしむべく他は今後發達せしむべき副業の種類につき適當の調査と研究とを行ひその獎勵上必要なる資料を供せんとするにあるらしく後者は前者に比すれば相當の年所と規模とを必要とする副業上に其效果を擧げんことは相當重要とすべく先づ現に助成中のものにつき適切なる研究の施設を講ずることゝし大いに研究調査にも及ぼさんとする方針なるもの如く即ち助成の方法如何に付いては既に決れて當局間に於て之れが研究に着手した模樣あれば遠からず何等かの具體的施設となつて現るゝことになるであらう又民間に於ても之に順應して今後の發展を期すべく種々の方面に具體的な計畫を始めた向もあるとのことである

安取割戾交涉
仲買組合結束

【安東支局特電】安取仲買人は最近打續く財界の不況と震災に伴ふ國境貿易の不振に銀資金の減少し續いて減退せる爲め各店共經營困難に陷つた結果此程仲買組合を組織し結束して安取理事者に對し非公式に仲買手數料の意味に於て取引所手數料の中五錢の割戾し方を交涉中であつたが安取としては理由薄弱なりとの理由の下に此要求に應ずべき模樣ないので組合側では愈公式に交涉する事に決し來る四日總會を開き態度を決定する筈であるから組合の結束は比較的强固で安取理事者の回答如何に依りては或は相當に紛糾を來すべく觀測されて居る

不用地拂下

湖南線松汀里驛所在鐵道不用地二千四百六十八坪を十一月十日松汀里驛に於て競爭入札によつて拂下ぐることゝなり、その旨十月二十九日以降の本紙廣告欄及總督府官報に公告せられたが右の土地は松汀里驛の前面、邑內への入口に位し現在は田畓であるが、將來は驛前道路の完成と相俟つて商業地として有望の場所でその埋築も容易であると、入札當日は午前九時に入札者に對し入札上の注意事項を係官吏より說明したる上直に入札書及保證金の受付を開始し同十時に締切る豫定なると同時入札者は係員の指示に從ひ正確明瞭に記載すること、入札金額は希望土地の總金額を記載し坪當りの單價を記入するが如きは不可なること、入札保證金は入札金額の百分の十以上なるを要し不足の場合は無效となること等を豫め承知し置くべきであると因に入札書、保證金納付書等の用紙は入札の當日係官吏より交付すべきが希望者は其前日に於ても鐵道部監理課光州派出所又は松汀驛事務所に於て受領するを得と

京電發電所新設

京城電氣會社にては現在鐵路の變電所の外に和泉町に變電所並に配電所を設置することゝなり既に建築及配電設備の取付に着手し居れるが一日附を以て總督府に電氣事業の許可申請書を提出せりと元來配電所の設置は配電の漸次增加に伴ふ電力の不足を補ふ爲めの設備を施すべきものにて發電所以外の配電の電壓は之れが爲め大に緩和さるべきを以て同社は今般の和泉町配電所を以て市內西部に供電するべく將來は東大門にも之れを設置して市內東半部に供電する豫定なりと而して右和泉町配電所の所要經費は配電所費一六四、六〇〇圓、送電線路變更工事一四、一〇〇圓、配電線路變更工事三三、四九〇圓合計二一二、一九〇圓にして認可の都合にも依るべけれど本年十二月末日を以て竣工の豫定なりと

鮮米協會組織協議

京城に於ける穀物貿易商組合員は一日午後四時より穀物信託に會合し鮮米協會組織に就て協議する處があつたが各地にても過日の代表者會議に依つて決定したる事項に就て同樣目下打合せ中であるから近く總會を開いて規約を承認し同時に直に事業を進めることゝなるであらう只今の豫定では天日氏等の東上委員は七日當地出發の豫定であると

米作第二回豫想

【東京電報】十月卅一日現在の第二回各地米收穫豫想は來る十四、五日頃發表の筈なるが第一回の五千八百廿五萬九千五百四十九石に比し多少の減少を見るであらうと觀測される

大阪コール二厘安

【大阪電報】金融會は月末貸出資金の回收續々あり市場は潤澤となり短氣コールは軟勢を辿り二日市場は翌日物二錢二厘乃至二錢無條件一錢九厘乃至二錢と二厘方前日より低し長期物は保合

公會私會

定例局部長會議

總督府にては二日午後零時より本府第一會議室に於て定例局部長會議を開催總監以下在京局部長列席諸般の政務に付打合をした

◇朝郵專務更迭披露

朝郵專務松崎時勉氏が日本郵船へお里歸へりをする事になり其後任に日郵上海支店長の原田鐵吉氏が就任する事となつたので原田朝郵社長は二日夜七時から京城官民有志百餘名を朝鮮ホテルに招待し兩氏の離任、就任の披露宴を張つた、原田社長の挨拶に對し松寺法務局長來賓を代表して挨拶を述べ盛會裡に八時半散會した

人事消息

▲山根政治氏（撫順滿鐵病院長）一日夜入城朝鮮ホテルへ
▲河原寮作氏（文部省參事官）一日入城同上
▲長野直彥氏（本社編輯局長）三日午前十時京城驛發東上
▲細谷五郎氏（軍法務部長）旅順大連へ出張一日朝歸任

ヨシアシ

新設發電所は遲くるるとも中止はせぬと武者京電專務は言明した、一時料金値下の方はどうする氣かい◇復興計畫案要綱を復興院から發表した、豫期してたより大變小じんまりとした計畫だ◇六十間だのヤレ五十間だのと騷いだ主要幹線街路も十五間以上廿間だ、闊いのよりこの方がいゝい◇復興事業費も市價でやる、富籤附きでやるのはケチなやうだがコレもこれでいゝい◇普選案と既成政黨、普選案と今新政會、何と言つても差當りこれ以上の見物は無からう◇普選案で政府と衝突して解散までやる時の政黨はあるまい、てもマアあの邊かたはどうか。◇政府は普選案では解散までやる決心は十分にある、都合に依つては解散後普選を緊急勅令でやるだらう。

正誤

大正十二年十月十七日發行本紙第五千七百九號第四面掲載ノ朝鮮……道株式會社ノ公告中……ノ誤植ニ付訂正ス

公示催告

大正十二年甲民第二三四六號
橫濱市南太田町字東耕地貳千百八拾四番地
申立人 ……
右代理人 小林新治郎
一、株式會社朝鮮殖產銀行債券……
右證券ハ……公示催告期日……ニ權利ヲ屆出デ且其證券ヲ提出スベシ若シ其屆出及提出ヲ爲サザルトキハ其證券ノ無效ヲ宣言スベシ
大正拾貳年拾月參拾日
京城地方法院

正誤
右公示催告中……何レモ誤植ニ付訂正ス

軍馬競賣
一、場所　龍山騎兵……
一、拂下頭數　六十頭
一、競賣日時　十一月十三日午前九時
大正十二年十一月二日
第二十師團司令部

商業登記公告
訂正　大正十二年十一月二日附本紙……株式會社朝鮮郵船株式會社第二十參回決算報告中一船舶代價未拂勘定三六〇、〇〇〇トアルハ船舶代價未拂勘定二六〇、一〇〇、〇〇ノ誤ニ付訂正ス
●株式會社朝鮮銀行（變更）大正拾貳年拾月貳拾八日下關市……町五拾四番地ニ支店ヲ……ニ移轉
○監查役伊藤長次郎任期滿了ニ因リ退任
○右大正拾貳年拾月九日重任
○右大正拾貳年拾壹月壹日登記
平壤地方法院

工事請負入札
一、工事名　開城郡松都面廳舍修繕工事
一、入札及開札日時　大正十二年十一月十日午前十一時限入札即時開札
一、入札場所　本面事務所
一、契約條項ヲ示ス場所　本面事務所
一、入札保證金　各自見積價格百分ノ十以上
一、契約保證金　……
大正十二年十月二十七日
開城松都面長
開城松都面

大邱府驛前
唯家旅館
電話長四七番

株式會社　山口銀行京城支店
京城府黃金町二丁目
電話本局長八五八、八五六
資本金　五千萬圓
本店　大阪市

株式の諸取引
大阪株式取引所取引員
震災後の金融安定、復興事業計畫に伴ふ財界先行の刺戟が證券市場を意外に復活せしめ候は不幸中の幸と欣賀の至に存候
然るに久しく休止せる東京市場は漸く清算取引の解合條件を協定し其救濟資金の調達策は大體目的を達したるが如きも、之れが整理と信用恢復までには尚相當の日月を要するにあらざるか如上の關係が終に斯界の中心を大阪に移動せしめたるは誠に不得已次第に奉存候
弊店は創業二十餘年至誠一貫營本位を以て終始し顧問機關たる調査部の完備と相俟て能ふ限り御得意の便益增進を計り幸に江湖の御同情に依り當時高北濱第一位の榮冠を荷ひ申候
此際一層營業擴張御高需に應ずるは勿論御恩顧に酬ゆる所以と相信じ業務擴張仕候間何卒多少に不拘御利用御引立の程偏に希上候
▼松井時報
▼營業案內　は御照次第呈上可仕候
松井富三商店
大阪市北濱一丁目

英國製
毛糸
ビーハイブ
クリサンスマス
絹　スコッチ
カラツミ
スエーター、スカート、チヨツキ、肩掛類に適はしい色が澤山揃ひました
外國毛糸
專門輸入元祖
京城明治町一丁目（郵便所前）
米倉毛糸店
電話長本局一三三四番
（クリサンスマス）は初めての輸入品で特價一封度金四圓貳拾錢　ビーハイブ同級糸
品質に御注意

共樂園は時代の要求に應ずべく節約を信條として廉賣實行の魁
京城府黃金町一丁目五五番地
眞正宇治茶
製茶元
共樂園
販賣本局三二〇六番
京城振替五四三三五番

電信科生徒募集　約三十名
〇年齡十四年以上十八年未滿
〇高等小學二年卒業程度
〇願書締切十一月廿四日
〇試驗場所本校
〇學則入學案內希望ノ向ハ郵券貳錢添付申込マルベシ
京城鐵道學校

平壤府大和町
內科
小兒科
藤本醫院
入院室設備あり
電話一五三、二〇〇番

產婆
看護婦
補缺生徒募集
規則書あり郵券封入申込め
十一月一日より夜間教授開始
京城觀水洞
京城私立
產婆看護婦養成所

綿糸、縫糸
毛糸
スコッチ
女子技藝材料各種
名古屋中區末廣町
糸彥合名會社
振替名古屋一〇〇五〇番

各種電燈裝飾器具卸小賣
マツダ瓦斯入電球
裝飾用花入電球
特約販賣
京城明治町二ノ六六
岡商會
電話本局長一四九八番
振替口座京城六三三三番

日支共同巡視の收獲 警備交渉開始か

輯安縣は馬賊と不逞鮮人の巣窟 支那側警備充實の急

安東領事館 吉田書記生談

九月二十四日以來東邊道尹公署王外交科長と行を共にし寛山縣に於て平北警察部高岡警務課長鮮南警察部市側警部並に寛山縣警長油布健一氏等と落合ひ約三十六日間に亘り寛山縣より安東に至る鴨綠江彼我兩岸の警備、鮮人の生活、日支官憲の實際等を觀察して去る二十九日歸任した安東領事館吉田書記生吉田將三郎氏は長途の疲勞もなく觀察状況につき往訪の記者に左の如く語る（安東縣）

今回決行した日支合同視察は既に去る八月以來決定の事實であつたが鐵嶺問題の突發に遲延し今日漸く其目的を遂行した譯である元來

此の計畫は 日支兩國官憲に於て交渉を最も親密である國境警備の實情並に由來懸案となつて居る不逞鮮人及馬賊狀態等を根本的より觀察するを目的として決行されたものである、勿論當局の立場としては聊か他管を憚る點もあるが、要するに鴨綠江一帶の兩岸に於ける警備機關の日支彼我の協務は實に甚だしきもので巡視した長白、輯安、臨江、寛甸の四縣を通じ殆ど警備せるものなしと云ふも敢て過言ではない、之は同行の王外交科長も痛切に感じて歸任後の上官長に對し相當の建白を爲す答である、之れ一に經費の關係に依るもので

就中輯安縣 の如き其不備と不秩序な點に就ては寒心に堪へざるものがある、それかあらぬか同縣下に於ける馬賊跳梁に不逞鮮人の跋扈は四縣中の最たるもので一面國境警備の監督如何に依るとは謂へ又此の缺陷と不備を明かに物語つて居るのである、鮮支兩岸地帶に於ける鮮人の生活狀態は比較的安全であると見ると聞くとは聊か異つた點があるかの感である不逞鮮人の潜伏狀態は大體に於て對岸奥地深く根據を有するため實情を探査するには頗る困難であるが要するに目下は稍小康狀態を呈して居る今之を巡視各縣に就て見ると長白縣は縣知事の理解ある彼我

共同的動作 の實行で治安を得る良好なため不逞鮮人の跳梁の如くならず爲めに臨江縣も之に準じて相當治績を擧げて居るが足一歩輯安縣に入るに及んでは實に言語道斷で同縣知事は由來怠惰で有名な者で頭らず縣治上の不備と經費の不足に伴つて警備機關の充實を圖らず加ふるに縣治上特殊すべき治績を認めず縣政の日に放任して居る彼等支那馬賊並に不逞鮮人跳梁は言語に絶せりと云ふも敢て過言でなく此點は王巡視員も痛しく憤慨を漏らした所である、寛甸縣の縣政は輯安縣を距る遠からず仁の縣政は輯安縣を相距る遠からずの感はあるが之一つに

警備機關の 不備と經費不足に胚胎すること明かに證明されて居るが爲政者の努力如何が大なる關係がある近く支那側が之に對し相當の新計畫を樹つるは焦眉の急務であると思ふ上長に於て如何に警備共同の主義を唱ふるも直接に警備の任に當る方面が實行に移らねば何にもならない之は啻に支那側にのみ期待すべき事でなく我官憲も支那側に於ても彼我相提携して警備を整ぐるに努むるは最も緊要な事であると思ふ此故を以て吾々巡視員の一行は到る所に於て彼我當事者の折衝を勸誘し可及的

意志の疏通 に努めた結果は相當の效果があつたと信じて居る、以上の如く警備の充實を要は支那側の覺醒と我官憲の同志の諒解如何によると思ふ、此點に就ては國境知事並に王氏に對し私見として縣知事に更迭の件を非公式に申入れたが氏も亦日本側に於る現在の警長級に對し同一の意見を有して居るらしいので或は或る將來に於て相互に依頼の警備の結果は實現するに至るであらうと思ふ

全國商議大會 大連提案

滿洲産業樹立の提案は撤廢して 更に四議案を提出

【大連】去る一日から名古屋に於て開催されつゝある全國商議所聯合大會へ大連商議より滿洲産業政策樹立に關する提議を爲すことを本會議に於て可決した事は既報の通りであつたが其後委員會は議案の滿洲産業政策樹立に關する提案を改めて

（一）滿洲金融機關緩和
（二）滿洲米の輸出解禁
（三）滿洲生産品に對する輸入税の減免
（四）震災地方の倉庫其他施設復舊の件

の四案に縮め提案することゝした同會議へ列席の鎌田副會長鎌崎關郎氏は既に二十八日出帆のバイカル丸で出發し名古屋へ向つた右四案の內第二第三案は共に經濟上密接の關係を有するもので其原案は左の如し

▲滿洲米輸出解禁を支那政府に交渉方要望の件

滿洲に於ける水田事業は米價昂騰の際異常の發達を遂げ今や耕地五萬町步總年産額百二十萬石に達し更に地下水灌漑を利用せば約百萬町步を水田化し得べし然るに支那政府は其の防穀令に據り米穀の輸出も亦之を禁止せるを以て大正七年來頻りに之が解禁に關し交渉を試みたる結果支那地方當局との間には奉天省に於ける米穀產額の二分の一を限度として輸出を許可する旨承認を經たるも未だ中央政府の諒解を得ざるが爲に事實上輸出不能の狀態にあり今若し之が解禁を見んか滿洲產業開發の一たる水田事業の發達を助長し本邦重要食料を補給して米價を調節し更に進んで滿洲水田の六割を經營せる在滿鮮人多數の安定を得せしめ洵に一擧兩得の策と信ず政府は此際支那政府に交渉し速に滿洲產米輸出解禁の方策を講ぜられんこと切望す
右建議候也（總理、外務、農商務各大臣、拓殖事務局長宛）

▲滿洲生產品に對する輸入税減免方政府に要望の件

關東州及滿鐵附屬地に於て其の產物は本邦內地に不足せる物品に對しては是れが輸入税を減免し其供給を充分ならしむるは滿洲の產業開發を助長するに於て眞に一擧兩得の方策なり政府は今回關東地方の大震災に依り物價調節上同地方に生產する食料品等七品種の輸入稅を免除せるも更に滿洲より從來內地に補充しつゝある小豆、胡麻、甘草、大豆油、硬化大豆油に對しても輸入稅を免除せられんことを望む
右建議候也（總理、大藏、農商務各大臣、關東長官、拓殖事務局長宛）

商議選擧委員

【大邱】來る十五日執行せらるゝ大邱商業會議所議員の改選に選擧委員として左の諸氏を選定せる旨公表した

伊藤吉三郎、向坂庄宜、李丙學、中西奎三郎、小倉武之助

曙光を認めた 安東公證規則問題

領事館より外務省へ申請

【安東縣】安東市民の既得權たる借用權の運用を妨げたる在荷今日に至つた安東借地權公證規則問題は其後當事者間に於て絕對秘密裡に附せられ所謂知らしむ可からず寄らしむ可からずの態度に出でたので寄とし其の赴く所を知らざる有樣であつたが本問題は既に本紙に於て屢報の通り領事館としては該館に於て制定を公布すべきものに關し新任西澤領事主として研究を累ねた結果具體的成案を見るに至つたので之が理由並に事情を具し去る二十八日外務省に向け認可申請の手續きに及んだので遲くも來月中旬頃迄に正式發表を見るであらう

客月 新義州貿易額

【新義州】客月中の新義州港貿易額は輸出四十二萬七千十圓、輸入百八十萬五千九百五十三圓、合計二百二十三萬二千九百六十三圓で前年同期に比較すると輸出に於て三萬三千五十七圓、輸入に於て四十一萬二千百六十一圓の孰れも增進を示してある此內輸入側の好況は概して秋、鐵、朝鮮紙の出增に原因し輸入は相變らず粟、柞蠶絲、石炭、鐵、陶磁器の入荷旺盛であつた、更に鮮內地貿易は移出入額は三十五萬五千百四十三圓內移出二十五萬五千七百圓移入九萬九千四百四十二圓で前月に比すると可成りの昂進であるが特に注意すべきは米及穀類の移出額八百十九石二萬六千七百三十六圓は京濱地方震災の影響に基くもので然も初めて石二圓五十錢の高價で氣配強硬を呈したのである然し其後諸種の緩和策に依つて調和され其の動向には好影響もなく却て鐵條網が原因となり殺では震災前より下落した、米の仕向地は下關の二百二十石を筆頭に大阪の二百十九石門司の百八十石が主なるもので又移入では鐵條網が好況で一萬三千二十六圓これは新義州が建築界の好調から相當本品の入荷を招致した譯である

成功した鮮魚凍結法

牧の島水產試驗場の實驗成績良好 算盤は充分持てる筈

【釜山】既報の通り今回其試食會を催した牧の島水產試驗場の鮮魚凍結研究は愈々進んで今では僅になつて居るが此研究の擔當者として久しく之に沒頭して居る同所小倉技師は語る鹹水凍結の方法は早くから歐米各國でも熱心に研究されて居る事で歐米各國では寧ろ鮮魚よりも肉の貯藏と云ふ點から出發されたものである元來凍結は其要する時間が短ければ短い程自然の品質を損しないもので此點から云ふと本場で試みて居る鹹水凍結は空氣凍結に比しはるかに短時間で出來るのみならず其裝置も簡單であるから非常に便利である只不便なのは鹹水の浸透で之については學理的方面から種々獨逸あたりでも其除去法が研究されて居るが未だ完全なる方法が發明されて居ない自分は豫め此除去の方法について全く獨逸あたりで研究されて居る處と方面を替へ外部的遮斷方法として凍結すべきものに脂肪を塗つて見た處案外成功して完全に鹹水の浸透を防ぐ事が出來た凍結に要する時間は物によつて多少の相違があるが約二時間にて完全に目的を達し得る此點にて之れを貯藏する時は夏期にても優に五晝夜を保つ事が出來る然も五日位に凍結を反覆する場合に於ては何回繰返すも何等品質を損する憂ひはない冬期であれば一週間以上大丈夫であるから釜山から正月の魚を東京に送る位なら易々普通の小荷物便でも樂に送付する事が出來る目下天下に名聲を馳せて居る冷藏船の如きは船其物が一大冷藏庫になつて居るので貯藏の目的を果す事に遺憾はないが夫れ丈經濟的に負擔を加重される譯で本場の凍結裝置は各漁地に其裝置があれば簡單なる設備によつて樂に無期限の貯藏が出來る譯であるから經濟的であると同時に朝鮮の如き少しづゝの水揚が各地に點々として居る處では特に多大の便益を得る事となる事を信ずる次第である凍結の方法については今回試食會を開くに至つた程で充分の自信を得て居るが果して經濟的結果が如何なるかは魚價に對し如何なる率を示すべきか恐らく市場に提供するに先だち分類整理が待てる事を確信して居るが詳細なる結果は目下研究中で之れが結了を待つて具體的に其成績を發表し度いと思つて居る云々

關東州外駐在 事務官會議

【大連】兒玉關東長官の就任に伴ひ來る十一月九、十の兩日間關東廳に於て州外駐在關東廳事務官會議を開催するに決定した同時に外事、法院、遞信局、內務局、警務局、殖産の各課（庶務部）の關係者も召致して會議を開く筈である當日の議題は目下關東廳外事部に於て慎重考究中であるが大體に於て州外駐在の事務官は關東廳の方針と終始一致して事務の連絡を取るべきであるといふ趣旨に基くもので所謂三頭政治の弊を避けんとするにあるらしい、因に州外事務官とは奉天、安東、遼陽、營口、長春、鐵嶺の各駐在領事である

順天地主懇話會

【光州】順天郡では去る二十五日午後一時より土地五十町步以上を有する大地主の懇談會を順天元憲兵分遣所跡に於て開催した吳郡守、大田警察署長、岡本庶務係長、兩井手勸業係長其他職員五名出席し大地主側よりは內地人六名鮮人十一名參會し特に順天農民大會聯合會長李榮民氏の傍聽を許した午後一時吳郡守開會の辭を述べ協議事項に移り種々懇談の結果郡の提案通り議場一致協定し次に小作人の指導保護に關し施設せられつゝある事項の指導を爲して之が實行方を懇談し終りて宮本農務課長より地主小作人の協調農村の振興等に關する講演あり引續き意見の交換に移り午後九時閉會した本會合は當地を中心として過去一箇年に亘り紛糾を極めた小作爭議の防止並に解決上頗る有意義で而も當日傍聽を許された農民大會聯合會長李榮民氏に對し協議事項の協定に關して意見を述べしめたが李氏も小作普通の分は收穫高の五割で良品種は四割以內とせば何等異議なき旨を述べ結局本年一月二十一日順天郡地主臨時總會の決議事項及今回の懇談會協定の趣旨に合致し他に意見なく至極好成績であつた

葭濱氏の 異議申立却下さる

獨立の生計を營まずとの理由で 更に道知事に不服申立

【元山】既報府協議會議員選擧名簿登錄に關する元山府泉町二丁目葭濱信夫氏から元山府尹に對し正式異議申立てに付いては、一般に之に對する府尹の處置に注意して居る處であつたが、府尹からは所定の稅金（年額五圓以上）を納付し且在住年限等は確かに選擧資格を具備するも、信夫氏は忠太郎氏と同居し居りて獨立の生計を營むものとは認め難く此一條件を缺除するを以て選擧權を有せざるものと解釋するとの理由の下に右葭濱氏の異議申立を却下した。然るに申立者葭濱氏にあつては右の獨立の生計を營む者であるか否かと云ふに就て府當局と見解相違の一點が主要なる論點であつて府當局者の所謂同居して居るから獨立の生計を營む者と認め難しとは極めて皮相なる觀察に依る單純なる見解であつて、其內容に突つ込んでの調査と研究とを全く缺いで居る、即ち信夫氏は事實上東拓元山支店庶務係長として當然なれば其社宅に住居すべきを生活の便宜上嚴父忠太郎氏と同居して居るのであつて嚴父の扶養を受けてゐるのではなく、偶々棟を同じくして住居してゐると云ふのみで全然獨立の生計を營んでゐる者であり府當局の解釋は不當であるから、右府尹の異議却下を取消し改めて選擧權を有する者との確認を得たいと道知事に對して不服申立を爲したもので、此紛糾は道知事の判決に依る外ないが、此間に對し道知事が果して如何なる判決を下すかは興味の深い問題である

鷺梁津から仁川へ（二）

飲料となる迄の水の苦心 無駄に使ふと因果は覿面 哀れ市民は籠の魚

【仁川】配水への大體の筋道は前述の如くだが更に興味あるは唧筒室と汽罐室とに區別し唧筒室には取水唧筒（七十馬力）が三臺設備され其能力は一分間に三百九十立方尺（約六十石）の源水を汲んで十五尺六寸の高位に吸ひ揚げ次いで藥品混合池に向つて十九尺の高さに押揚げる送水には總て送水唧筒三臺を用ひ此能力は一晝夜の送水量二十六萬四千立方尺（約五萬六千百五十石）に達すると言ふが濾過水ならば二百五十三立方尺（約三十九石餘）を二百七十八尺なる高位の淨水池迄送水し得る前記取水送水の兩唧筒は各三臺を設置するが現在は二臺で各一臺は豫備となつて居る藥品混合池に送られた源水の中に硫酸礬土を注入される仕掛で之は沈澱を容易ならしむるが目的で同所に有の滅菌器を備へ石灰藥素を注入して居る此滅菌器は昨年三月朝鮮では最初に取附けられたもので傳染病流行期の如き最も必要なものである藥素を注入してから淨過する迄の間に人體に何等の害を及ぼさぬ程に藥毒は消滅する次に沈澱池の作用は格別珍奇な施設もなく水は稍澄して濾過池に送られ前述の如き設備に依つて濾過されこゝで初めて飲料に無害の透き通つた水となつて山上の淨水池に送られるが其間沈澱池濾過池には各掃除唧筒が設備され其他機關から出る排汽を一箇所に集めて暖めた冷水を循環して冷汽せしむる冷汽器二臺、自働給炭器十二臺、蒸汽機一臺等が備へてある

斯くの如く上水は一般に不純で容易に飲めるものだと思つて居る上水は複雜な手數が加へられ初めて多數の人の口に入るのだ此等の事情を知つたら到底濫費する等の事は出來ない筈だ大正元年度の給水戶數二千百四十八戶は六年末に三千二百三十二戶に達し十一年末には四千六百三十六戶を算するに至つた順序よく雨が降れば鹽水の憂ひは無いが一朝旱魃に遭遇したら氣の毒ながら市民は籠の魚同樣慘めな事になる上水道は多額の經費を投じて市民の保健の爲めに設備されて居るから之を節約するのは當然の事であるが夫れ以外に水を濫費した爲めに市民一般が斷水の憂目に逢つたら夫れこそ百年目だ後悔は先に立たず臍を嚙むも豈夫れ得べけんやだ吾等の生命を保護する爲めに暴飲暴食を愼むと同樣に水も無駄をせぬ樣にして欲しい（をはり）

道路品評會 褒賞授與

【大邱】慶北達城郡廳の主催にかゝる道路品評會の褒賞授與式は去る三十日午前十時より同郡廳內に於て擧行した久間郡庶務課長の挨拶、土木課長の審査報告あり郡內各面道路愛護者の褒賞授與ありて會長の式辭次で水田知事の訓示本府土木出張所長の祝辭あり代表者の答辭で式を終りて祝宴を開き散會した受賞面洞名は左の如し

▲一等賞 論工面新岩洞、玉浦面千京洞
▲二等賞 解顏面芳村洞、月背面大泉洞、花園面大羅洞、城西面梨谷洞
▲三等賞 達西面助也洞、解顏面屯山洞第三區、同第二區、同第一區、月背面上仁洞、玉浦面松村洞、論工面金興洞、瑜伽面陽洞、達西面甘湖洞、河濱面縣內洞

忠北蠶絲品評會 大盛況裡に終了す

三日間入場者壹萬四千三百餘人

【清州】忠北蠶絲品評會の最終日三十一日は幸ひに降雨なく地方觀覽者の殺到に加へて清州市日に集る群衆夥しく知れず午前九時半より天長節の拜賀式を道廳及各郡廳に於て擧行した十一時より褒賞授與式を擧げた式後蠶業の獎勵に盡瘁したる左記功勞者十一名の表彰式を擧行した

道技手十年勤續柿本勝二▲清州郡南一面鍾杏里林濟夏▲報恩郡水汗面□□里祖元根▲沃川郡安南面池水里李來□▲永同郡黃金面官里宗錫再▲鎭川郡鎭川面邑內里李相稷▲槐山郡文光面新基里▲忠州郡□□面□□里▲丹陽郡梅浦面烏及里金以濟

右了りて後庭に設けたる模擬店を開始した當日の餘興は自動車の競走白日會柔道等の催し何れも盛況を極め群衆を以て人垣を造り四時より清州神社境內に於て餠撒きを行ひ數千の群衆は我れ先に餠を授からんと押し合ひの結果一等金時計の賞運は蘇陽院小澤といふ幼兒の手に落ちた六時より鐵香に於て祝宴あり市內では活動寫眞朝鮮新派等の興行あり斯くて三日間の品評會は大成功を以て幕を閉ぢた三日間の入場者は合計一萬四千三百四十四人に達した

局長祝辭

忠北蠶絲品評會褒賞授與式に於ける

本日茲に忠清北道農會主催に係る蠶絲品評會褒賞授與式を擧行せらるゝに當り之が臨席の所を得たるは光榮とする所なり抑も本道の蠶絲は從來官民一致協力之が開發に努めたる結果其の進步發展極めて顯著にして蠶繭産額は始政當時僅々五百餘石に過ぎざりしが今や其の二十倍一萬石を超過し其の價額實に八十萬圓を算し各種の施設亦之に伴ひて漸次充實し桑苗補植の改良及優良蠶種の普及は蠶質の向上を促し其の品質全鮮に有數の地位を占むるに至れり此の秋に當り一層斯業開發の促進を圖らむ爲未だ鮮內に其の類例を見ざる道一圓を區域とする本會を開催せられたるは寔に機宜に適したる計畫にして頗る欣快とする所なり今回の出品物を觀るに當業者諸氏の平素の研究努力の跡歷然として觀ふに足ると共に輓近本道蠶絲業の趨勢を察知し斯業發達上洵に益する所尠からずと信ず惟ふに朝鮮に於ける蠶絲業就中養蠶業は風土民情に最適し加之婦女子過剩勞力の利用及金融上缺くべからざる業務なるを以て諸氏は須からく審査の批判に鑑み時代の進運に伴ひ進步せる技術と新の學理とを應用し比類少なき天惠を利用して農家經濟の向上將又國家經濟上將來益々斯業發達の爲奮勵努力せられむことを望む

專賣支局移轉

【大邱】豫て鍾町に新築工事中なりし大邱專賣支局の廳舍竣工を告げたので舊廳舍より二十九日卅日の兩日に亘り移轉を完了し其舊廳舍には東城町二丁目にある本府土木部出張所が十一月一日移轉した

仁商對仁中野球戰

【仁川】仁川南商業對仁川中學生の野球戰は四日午前十時から山根町グラウンドに於て開催すると

公州畜產品評會

忠南公州郡畜產同業組合では本年度の事業として二三ケ面聯合して管內五ケ所に畜牛、養豚、養鷄、鷄卵の品評會を開催する事に決定し既に三ケ所は終了して殘り二ケ所になつて居るが此の催しは非常に有意義で一ケ所にて少くとも二千人以上の觀覽者あり徹底的に獎勵し得る事が出來るとの事である同組合では今後五ケ年位の繼續事業として此の催しをなす筈で出品者には一等賞に牛一頭、二等賞二十圓以上のもの其他以下之れに準じたものを授與しつゝある（公州）

元山庭球中止

風雨の爲め

【元山】既報全元山運動協會庭球部主催庭球秋季リーグ戰は好球家の熱狂的期待の下に三十一日天長節祝日午前九時から櫻ケ丘校庭に於て開始され、並列せる三個のコートに於て同時に仕合の火蓋を切り勝ちつ敗れつ火の出る樣な接戰を演じ、立錐の餘地も無く押し寄せた觀衆の興味愈高潮に達し勝負將に酣といふ正午頃から生憎天候一變して風を加へた雨模樣となつたので遺憾ながら遂に仕合中止となつた本秋中に改めて仕合を續行するか否かは未定である

釜山の 慈雨來

水道甦る

【釜山】時間給水を繰返し共進會の觀客さへ出たり出なかつたりに氣息奄々として幾廿日を支へ切れないと大心配して居た釜山の水道も廿九日の夕方から降り出した慈雨で稍命脈をつなぐを得た一日正午の調べに依ると高遠見が六寸增しの六尺五寸聖地谷が六十尺二寸を示して居るが前者の滿水が三十尺後者が七十三尺である一日正午迄の雨量は四十七ミリを示した

坡州在軍秋季總會

【汶山】卅一日佳節をトし午前十一時より汶山小學校に於て坡州在鄉軍人分會秋季總會開催參集者約五十名定刻振鈴と共に開會遙拜式に次いで勅諭の奉讀鶴野會長の訓示滿原副長の訓話表彰會員の賞狀授與式各種決議事項あり此の間庶內理事は會務報告を爲し最後に來賓を代表して洪郡守の祝詞あり終りて簡粗な野宴を開き此の間奇拔な餘興等あり歡談裡に午後五時散會した

震災義捐金總勘定

【馬山】慶尙南道に於ける關東震災義捐の總額は十九萬二千百七十七圓三十七錢の內各府郡赤十字社愛國婦人會新聞社其の他一般の分が十七萬九千餘圓で一萬三千餘圓が各官公署學校病院金融組合等の官公吏其他で各府郡取扱成績は釜山の八萬、蔚山一萬三千圓、晉州一萬圓馬山八千七百圓昌原八千百餘圓と云ふ順序であると

月尾島潮湯の總勘定

入浴人員七萬五百九十八人 一人の消費高が四十三錢也

【仁川】月尾島潮湯は十月卅一日限りでお休みとなつたが七月十一日開場以來百十三日間の入浴人員は七萬五百九十八人で此の總收入は三萬八百八十圓であるを營業日數に割りあてると一日平均で六百廿四人金額で二百七十三圓となり一人の消費額は四十三錢に當る

海州の天長節

黃海道廳では廳內大廣間で午前十時より職員一同の拜賀式を行ひ飯尾知事は一同の拜賀を受けて式を閉ぢた又海州小學校でも午前十時より拜賀式擧行した又海州郡守沖本管理者學校組合會議員評議員其他の官民參列した又海州神社境內では正午十二時より官民有志二百五十名の大祝賀會が開催海州面長は起つて聖壽の無窮を述べて賀旨に代へた宴酣なる頃飯尾知事は陛下の萬歲を唱へ一同之に和して萬歲を三唱した當日は海州神社の秋祭であつたので飯尾知事橋本法院長村上檢事正民間公職者等參列內鮮各學校生徒も參拜した（海州）

南鮮狩獵大會終る

金メタルは大西氏の手に歸す

大田支局主催

【大田】本社大田支局主催第一回南鮮狩獵大會は豫定の通り卅一日天長の佳節に擧行した前日來の降雨の爲め或は延期の止むなきに至らんかと氣遣はれたが午前一時頃より雨は歇んだが空模樣何となく氣遣はれたが會員は之が決行を促して止まざるより茲に斷行と決し其旨を一般會員に通じた處定刻前に會員廿餘名集合したので京釜本線芙江驛を中心として附近一帶で狩獵することゝし時間を發表あり午前六時五十分發列車に乘り込み鐵砲玉の如くに會場を指して出發した途中新灘津よりも參加し三十名に近き會員は永野審査員長、寶川、鈴木、龍川銃砲店主等の先頭で芙江驛に著し思ひ〱の山路に入つた斯くて午後四時過ぎには寶川射手が雉五羽を一番に獲て意氣揚々芙江驛に引揚げた續いて住田、上野、鈴木、末永の各射手も續々と引揚げ所定の時間迄に引揚げた、夫より鈴木氏の五分遲延に次いで全員參集直に芙江驛發六時廿分の列車に乘込み一方審査は永野審査長、寶川、鈴木、佐々木、角田の各委員に依つて車中で嚴密な審査を遂げ左の成績を發表した斯くて列車は無事大田驛に著し會員は打ち揃ふて松葉軒に赴き永野審査員長より本社の金銀メタル及び山なす賞品は夫れ〱入賞者に授與角田支局長の謝辭あり盛宴一同歡談に時を移し十一時漸く大盛況裡に散會した當日の獲物は雉八十九羽兎三匹鵯二十六羽であつた

一等賞	二百十點	大西康
二等賞	百六十五點	住田勘市
三等賞	百九十點	末永助太郎
四等賞	百五十點	磯山滿
五等賞	百四十五點	寶川豐
六等賞	百十五點	鈴木定次郎
七等賞	百十點	十川好誠
八等賞	百十點	藤田常吉
九等賞	百點	敷島貞彥
十等賞	九十五點	高橋宜郎

地方集會

▲看守慰勞宴【釜山】生產共進會の開會以來二十日間の降る日も風の日も晝夜ブッ通して第一會場來賓館に立て籠り入り替り立ち代る客の應接にまめ〱しく働いた二十一名の協贊會の看守娘連を主賓として三十一日第一會場來賓館內で慰勞宴を催した

▲中島辯護士披露宴【大田】過般大田に於て辯護士事務を開始した中島潔氏は開業自祝の意味で三日午後六時より富士家に官民の重なるものを招待すと（大田）

地方人事

▲內田城津稅關支署長 京城方面へ出張中の處廿八日歸署（城津）
▲張吉州郡守 京城方面へ出張中の處二十八日清津丸にて當地に上陸即日吉州へ（城津）
▲朝鮮總督府警官練習生 四十八名三十一日來連（大連）

第八回南鮮庭球大會

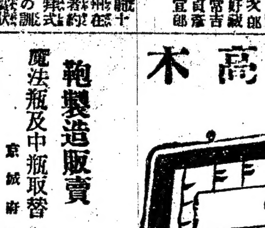
◇時日 十一月四日午前九時より
◇場所 滿鐵社友會大田支部コート
◇抽籤 十一月三日午後四時
◇組數 所屬團體より二組宛
◇會費 金壹圓（晝餐を呈す）
◇申込所 大田京城日報社支局

主催 京城日報社大田支局　每日申報社大田支局
後援 大田教育會體育部

大いに威張つて御愛用下さい
內地酒に變らぬ處に
銘酒朝の花の特色が現はれてゐるます

釀造元 朝鮮論山 朝鮮酒造株式會社
京城黃金町三丁目 京城出張所 電話本局二一九七番
販賣店……各地信用ある店に在り

鞄は高木



鞄製造販賣
魔法瓶及中瓶取督
京城府本町一丁目
高木鞄店
電話 三四、二五四番

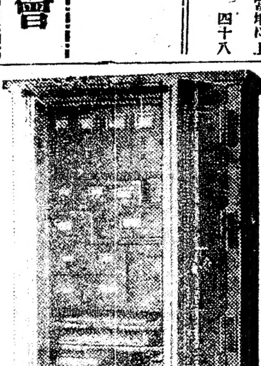
資本金五千萬圓
積立金參千七百五拾萬圓
京城府南大門通二丁目九番地
電話本局（長一一〇一・二八八・二五八一番（來客用））
振替貯金京城一一一番
株式會社 第一銀行京城支店
支配人 永井

本社の寶庫安全金庫の火災區域にありたるものは合計壹百三十三個にして各使用者に就て遂げたる精細なる調査の結果を表示すれば左の如し

一、內容の完全なりしもの 九十九個
一、內容の一部燒損せしもの 參個
一、火災中開放狀態にありしもの 六個
一、內容の全燒せしもの 拾三個
一、火災中開放狀態若くば的確なる報告に接せざるもの 拾貳個

以上は實に東京並に橫濱に於ける火災中にありし他の金庫の追從を許さゞる（レコード）なり火災中に於ける金庫の成績の凡てに付て世人に恐知せしむることは當然にして或る特殊情態の下に在りし結果によるものゝ如きは平均の成績として認むべきに非らざるべし不幸にして今回の火災區域中に在りし實業家諸氏にして火災中に在りし我が寶庫安全金庫の成績を現場に於て認められし人々は本社に與ふるに安全金庫の多數の註文を以てせられたり蓋し世界優秀の金庫なることを確證したればなり從來世間屢々中傷的報告をなすものありたるが全然矛盾せる事實無根のものなり

茲に掲げたる記錄は實に本社の寶庫安全金庫が保安物として優良なることを確實に證明せしこと已に一點の疑を容るゝ餘地なし況んや古今未曾有の慘火に際し其の損害の少なかりし成績は其の實質の優秀を確證して餘りありと謂ふべし



セーフキヤビネット會社總代理店
アンドリュース エンドチヨージ
合名會社寶庫部
京城黃金町二丁目日本生命ビルジング內
電話本局三八五九番

燒栗地獄（上）
巖谷小波

秋の實りの神が、穀物と云ふ穀物、果物と云ふ果物に、それぞれ好い實りをつけてまはりましたので、栗山の栗も例もの通り今年も枝がたはむ許りに、大きな果を杯にならしました。

この栗山には、昔から猿が澤山棲んで居ました。尤もこの猿には手長猿、尾長猿、猩々の樣な大きいのや、ポケット猿の小さいのも居ますが、皆木實が好きですから、この栗を取りに出かけました。一體栗の果は、外におそろしい針があるので、取るのに手の痛いものもあります。けれどもその外の針を取つて、その次ぎの厚い皮を剝くと、中に甘い所があるものですから、何の猿も皆夢中になつて栗の枝へ登つて來たのです。かうなると猿同士が栗の取り競をはじめまして、殴ひ喧嘩をしなければなりません。中にも猩々は慾張つて、獨りで皆取らうとしました。

他の猿共は承知しません猩々許りに取らせまいと、出したその手を遮ります。それをまた撥はらひ、果はつかみ合ひ引かき合ひ、きやつきやつと云ふ騷ぎになりましたが、此時ポケット猿は軀が一番小さいので一番低い枝にとまつて居ましたが、ソレ猩々をやつつけろと大勢の猿共が騷ぎましたので、その彈みに栗の木が動いて果が上からバタ〳〵こぼれて來ました。

ポケット猿はそれを見ると、

『まて〳〵。こりや甘いことになるぞ。』

と獨りうなづきながら、ヒラリと枝から飛び下り、

『かうして下で拾ふのが一番だ』と、地上に待ちかまへて居ますと、巧い工合にその上から、栗がバラ〳〵落ちて來ました。

木の上では猿共が、よつてたかつて猩々をやつつけ、それの取らうとした果を、皆で分けて取りましたが、それには隨分骨が折れたので、中にはひどい怪我をした者もあれば、片息になつて苦しがつてゐる者もあります。

その中に只手長猿許りは、自分の手の長いのをつかつて、遠くからチョイ〳〵手を出して取りましたから、大して痛い想ひもしないで栗の果は澤山取り込んで居ました。けれどもポケット猿が下に許り居て時々小石を投げつけた位で、別に骨も折らない癖に、果を兩手に持ちきれない程、拾ひ込んで居るのを見ますと、手長猿も羨ましくなりました。

と云つて、それを簡單にも出來ませんので、上の方から聲をかけ、

『お前は此木に登つちやいけないよ。』

と、意地の惡いことを云つて居ました。

ポケット猿もそれには嫌ふ心地はしませんけれども先は軀が大きく、その上手が長いのですから長いものには卷かれろと、おつと辛抱して居りました。

それと云ふのも、自分は下に居たおかげで、木の上での喧嘩の彈みにバラ〳〵落ちて來る栗の果が大方自分の有になつたので、それ位は仕方がないと諦める事も出來たのです。

その中喧嘩も濟んでしまひました。怪我をした連中は、しきりにその手當をして居ります。また怪我の輕いものや、騷いでお腹をすかした者は、漸く自分の手に入つた栗の果をガツ〳〵して喰べはじめました。

これを見てポケット猿も、

『さあそろ〳〵御馳走にならうか。』

と栗に手をつけましたが、

『待てよ。同じ喰べるなら甘く喰べてやらう。それは燒いて喰べるが一番だ。』

と、よせばよいのにぜいたくにも、今までに取り込んでおいた栗を、これは蟲が食つて居る。これは果が入つて居ない、などゝまづ選り分けをしてその上人間のする眞似をして、それを燒くことに掛りました。

所がそれを燒いて喰べるには、何うしても火が要ります。その火は何うしたら出來ませう？ポケット猿は小首を傾けて、仔細らしく考へ込みました。

子の力を知る親 父の指示で 世界の名手
となつたハイフエツツ

數千の聽衆は呆氣に取られて壇上に現れた音樂家を見守つた、西班牙に名高い パブロ、カサルス氏の代理演奏者がこの小さなヴアイオリンを携へた少年であらうとは誰が思はう、僅十二三の少年音樂家が而も無邪氣に挨拶する間も聽衆は默つて居なかつた、失望の嘆息は隨所に起つた、嘲笑の聲さへも聞えた、けれども少年の眉宇には自信の色があつて、侮蔑の目を歯に介する風もなく、

演奏を 始めた、一弦は一弦より今まで失望し侮蔑して居た聽衆を惹きつけずには置かなかつた、軈て聽衆の失望は感嘆に變り、少年音樂家の妙手は滿堂を征服して了つた——時は今から十年ばかり前、場所はベルリンのオーケーストラ・コンサートであつて、この少年音樂家こそ五日の夜京城のステーヂに現れる

世界的 の提琴家ヤツシヤ・ハイフエッツ氏で、氏は其時僅に十二歳だつた、數十分の後、漸く夢から覺めた聽衆はこの天才音樂家を驚異するよりも怖れた、夫は餘りに意外な天才を見出したからである、ハイフエッツ氏の名は其時から高く、世界的の大提琴家としての名を贏した今日氏は未だ二十四歳の青年なのだ——氏は一八九九年ロシアの

片田舍 ウイルナの町に生れた、荒涼たるロシアの平原そして寂寞たるロシアの冬それは人の子の心を藝術のために育てむことを忘れないであらう殊に音樂家を父に有つヤツシヤは藝術の家に音樂の道へ育くまれずにゐなかつた、郷里の音樂學校に入つたのは四歳の時であつた、公演の席に出たのは六歳の時であつた、

六歳の 音樂家が小さな手に小さなヴアイオリンを携へてメンデルスゾーンのコンチエルトを演奏したのだつた誰もが小樂手ヤツシヤの天才を認めずにゐなかつたが誰よりも多く其天分を知つてゐるのは父親であつた氏が八歳になつた時、父親は氏を伴うてペトログラードに赴き名提琴家レポルド・アウアー氏の許へ

入門さ させた、此アウアー氏は最近に來朝したエルマン、チンバリストの二氏を始めキヤスリン・パブロー・トシヤ・ガイデルの諸名家を其門下から出した巨匠でしい。

ある天才ハイフエッツ氏も此の良師を得て一層その技を磨き十歳の折三千の聽衆を前にしてチヤイコフスキーの名曲を演奏し大喝采を博し、十二歳の時獨逸に赴いたのであつた、爾來氏は孜々として

研鑽を 怠らず一九一七年米國へ渡つて世界の樂壇に名聲を馳せるに至つた氏は讀書戸外運動及音曲を好み常識に富める好個の青年紳士だといふ

洋服のボタン
外出の時は必ず掛けよ

日本人は背廣を着ても鈕を掛けない（十中の九迄）が、あれは間違つて居るのであつて、あたりまへは外出の時はキチンと鈕を掛けて欲しい。殊に日本人の如き短軀の人種には上衣の鈕をつけずに歩くと一層短軀に見え、不格好なこと夥しい。

失業した女が 最後のものを賣つた？
……經濟的獨立を標榜し乍ら……

『女が最後のものを賣る』もし婦人の失業といふものが、かうした悲慘な結果を生むとしたならば、それはあまりに女性の弱い事を、そして無智である事を語るものである

恥を 知る同性として之れほど悲痛な恥ぢがあらうか、女の事と云ふと直ぐ親の目になる世間は、震災後の失業婦人に對して、彼等の多くは既に身を墮して肉を賣つて衣食を求めてゐるといふ噂を興味ある如く云つてゐる又見識ある婦人連までがそれを否定しやうとも、確めやうともせず、其噂の受け賣をして失業から起るかの如く云つてゐるがもしこれが事實であるとすれば由由しき問題であると、震災よりその調査にとりかゝつてゐた神田職業紹介所の上木主任はこれについて語る『今日までとにかく婦人の經濟的獨立を標榜してきた若い婦人が、一朝事があつた爲めに遽かに如何に生活に苦しむとも、賣春婦の群に

身を 投じやうなどとは何うしても信じられない事で若し萬一事實であるとすれば、日本の婦人は世界に最も恥入らねばならない女になるわけであるデ私はさういした噂のある向島玉の井、鈴ケ森五反田其他について嚴密に調べて見た處が、やはり私の思つた通りで、決して失業の結果、醜業をするといふ婦人は一人もゐない、しかしこれらの土地は之までにない

好景 氣を見せてゐる、それは今度燒出された處の以前からの女達がその土地に移り變つていつたもので、十二階下にゐた七百からの醜業婦たちも大部分該方面に流れ込んでゐる、殊に玉の井邊は以前からさういふ土地であるだけに鞍替した醜業婦が多く、一層界隈の風紀を亂してゐるが、かうした變つた世界の婦人の移動から失業婦人に對するあらぬ噂も出たものと思ふが

事實 を確めずにかゝる事を云ふ事は婦人を侮辱するも甚だしい事と私は考へてゐる、しかし中には出來心意志の薄弱などといふよりもあまりに正直であるため、不用意の中に知らず〳〵誘拐さるゝ場合もあるがそれは咎める性質のものでなく又さういふ婦人は容易に救ふ事の出來ない婦人である』

赤ちやんの雪帽子の編み方

毛糸は、二オンスあれば可愛いのがあめる、色は白で極細目の釣編でまづ糸を二本にして鎖三つ輪にして短編で、次段は一目に二つ三段は一つおき、四段は二つおきといふ風に目をふやしながら

ふやし目 からふやし目迄の數が十九になるまで短編であむと六角形になるこれが後頭部になるので前頭部と兩側面になる部分を次の方法で六角のうち五角だけにあみつゞける、つまり最初四つ目には一目に三ケ編みいれ、次の四目では三目飛ばすといふ風にくり返すと山道になるから端にいつたら鎖一つして

持ちかへ 一目とばして前段と同樣に編みもどると山道の山では三ケふやし二ゝでは三つとばすやうになる、これ三十六回往復

美術界
淺川伯教氏 高商に入る

淺川伯教氏が今度高商で美術工藝の講座を受け持つことに成つた。京城の自宅で氏は語る『事が急に定まつて終ひました學校の方では美術工藝に就てと云ふ事ですが、私には少し重荷かも知れません大體の趣旨は美術品を鑑賞する人も一つの定見を持つて商品に理想を持たねばならぬそれには相當美術工藝に對する理解がなければならぬと云ふのであるらしく、それで私は時々美術工藝に對する感想を述べる位のものだらうと思ひます。大分力が足りないやうで』と謙遜してゐた。

手袋

今年の手袋は男物は變化はないが婦人ものは大分變化した。それはこれ迄編メリヤスを迎へたのが編物に變つて來た。そして長さも二の腕までの極めて長いのが流行して來た。色合はこれも流行によつて濃淡あるは勿論だが今冬の流行色はベローズ、藤紫、海老茶と云つたところである。

家庭帳
襦子の洗ひ方

襦子を洗濯するには先づ微温湯の薄い石鹸水の中へ醋酸か又は酢を入れて二三滴入れたものゝ中で揉まないで靜かに振り洗ひをします。そしてひどく汚れてゐるところだけ刷毛に少し石鹸をつけて撫るやうにして洗ひ、之が濟んだら清水でよく濯いで陰干しにし半分乾きの時に番茶の出がらしよく煎じたものをさまし液の中に入れてよく濯し、之が濟んだら板張をします板張をする時は表を表に出して張るのです、そしてこの場合糊は少しも用ひないでもよいのですかうした方法で洗つたら彈力も充分あり光澤も綺麗でもと通りですそして乾いたら手熨斗をして毛孔を立てると美しい仕上りとなります

果物のお相撲
中井領城

よその小父さんが友雄君のお家へ果物をお土産に持つて來て下さいました。

果物は籠の中に入れてありました林檎も入つてゐました。枇杷も入つてゐました。オレンヂも入つてゐました。バナナも入つてゐました。夏蜜柑も入つてゐました。

小父さんがお歸りになると果物の籠はお茶の間に持つて來られました。

『友雄さん、何を上げよう？バナナ？林檎？』とお母樣が仰しやいました。すると、

『私を食べて下さい』と籠の中から林檎が言ひました。

『いや、私を食べて下さい』とバナナが言ひました。

『いけません〳〵、坊ちやん私を食べて下さい』と夏蜜柑が言ひました。

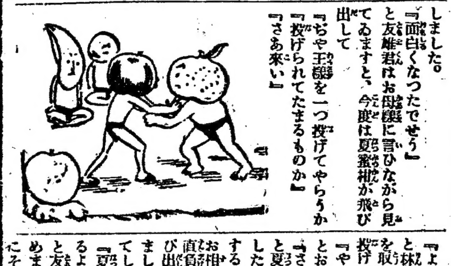
『つゆの中だから澤山食べてはいけないんだね、お母樣』

『さうです〳〵』

『私を喰べて下さい』と枇杷も言ひました。友雄君は困つたやうな顔をしましたが、

『みんなが私を食べてくれといふんだから困つてしまふ、よし〳〵それではお相撲を取つて見せて一番強いのを一つだけ食べよう』と言ひました。

『さうですか。おや相撲を取らう、俺に勝つものはある筈がない、俺は果物の王樣だ』と林檎が眞先に籠の中から飛び出しました。



『面白くなつたでせう』と友雄君はお母樣に言ひながら見てゐますと、今度は夏蜜柑が飛び出して

『おや王樣を一つ投げてやらうか』

『投げられてたまるものか』

『さあ來い』

『よろしい』と林檎と夏蜜柑は組ついてお相撲を取りましたが、夏蜜柑は直ぐ林檎を投げ飛ばしてしまひました。

『やはり時候の物だから強いね』とお母樣が仰しやいました。

『さあ來い。誰でも來い』と夏蜜柑は籠の中へ向いて言ひました。するとバナナが飛び出して夏蜜柑とお相撲を取りました。併しバナナも直ぐ負けました。今度はオレンヂが飛び出しました。次ぎには枇杷が飛び出しましたが二つとも夏蜜柑に投られてしまひました。

『夏蜜柑が一番強い、お前を食べるよ』と友雄君は夏蜜柑を取つてむき始めました。外のものは淋しさうにそれを眺めてをりました（完）

代理部は他に絶對類似の出來ない一大特色を有つて居ります代理部の洋服の奉仕には必ず皆樣方の御滿足が伴ひます

最新 冬服定價

值段ハ最廉ー型ハ最新式
親切ハ十二分ニー仕立ハ最善

背廣服（アルパカ總裏付）			オーバー（アルパカ總裏付）			トンビ（アルパカ總裏付）		
A1	紺サージ	46•50	B1	ラクダー	42•00	C1	ラクダメルトン	36•00
A2	黒サージ	49•00	B2	同	47•50	C2	同	32•00
A3	紺サージ	49•00	B3	同	47•50	C3	同	39•00
A4	紺サージ	53•00	B4	同	59•50	C4	同	46•50
						朱子裏十二圓增		
D1	色入スコッチ	50•00	B5	玉紬	45•00	將校マント（頭巾黒付）		
D2	同	44•00	B6	同	49•00	E1	紺メルトン	18•00
D3	同	50•00	B7	ラッダ	36•50	E2	紬	18•00
D4	紺メルトン	38•00	B8	同	36•50	E3	黒紬	21•50
						E4	同	21•50
（詰襟各八圓下り）			（朱子裏八圓增シ）			三尺以上五寸毎に壹圓增		

見本實費として郵券拾錢同封御申越次第獨特の寸法取扱解及見本發付す

合資會社 京城日報社代理部
電話光化門四〇〇〇番 電話光化門六〇〇番 振替京城三〇〇〇番

官製煉炭　撫順炭

京城 三國商會
電話 本局光化門九六八番・長二〇一〇番 龍山三二三五〇・二〇〇八番

◎京龍市内は半噸以上御配達申上ます

地方出張所及代理店

地方は一貨車以上特に勉強致します直接又は左記出張所代理店へ御注文願ひます

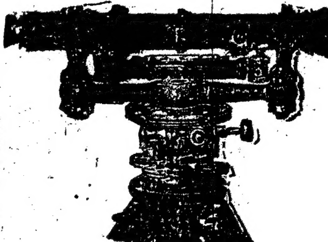
釜山三國商會出張所 電話一一二九番
大邱三國商會出張所 電話五六五番
大田代理店辻支店 電話一四六番
群山同 千頭商店 電話四二三番
木浦同 山野商店 電話四四番
全北全州同 松本商店 電話二七八番
平壌同 樋本商店
水原同 坂手商店 電話二九番
開城同 岡本商店
元山同 小泉商店 電話四五一番

右出張所及代理店設置以外の地にて代理店御希望の方は至急御申込被下度候

ツバメ印レコード
オリエントレコード
和洋樂器及蓄音器

音樂の初歩は 1,2,3,より
樂器の御用は 電話光化門123番にドレミ
朝鮮樂器界の元祖 京城鍾路大通り（鍾路警察署前）
セヤマ樂器店
振替京城一〇七五六 私書函京城局四

測量諸機械



在庫豊富

京城本町一丁目 篠崎商店
電話本局二三〇三・六四八番 振替口座京城一五四番

勿驚（おどろくなかれ）

タツタ五分間に忽ち頭痛を治し腦を爽快にす、只一回の頓服にて夢の醒たる如し

清腦新劑

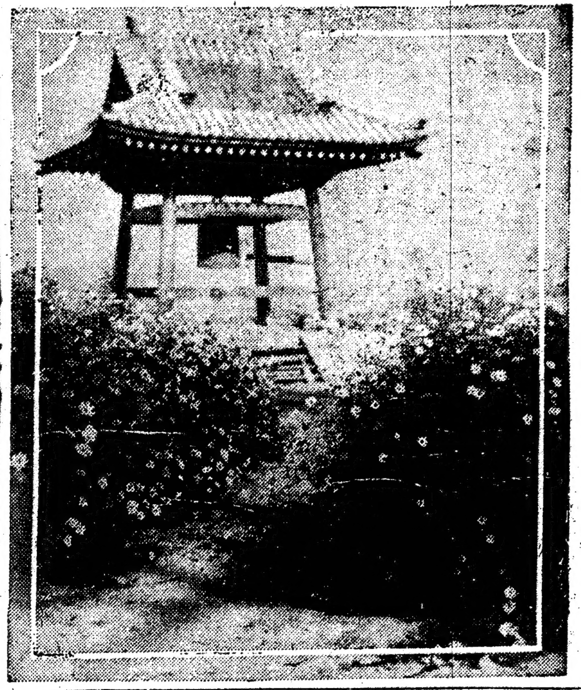
チエヤー

（本劑適應症）
▲頭痛 ▲偏頭痛 ▲鬱陶頭痛 ▲逆上頭痛 ▲神經性頭痛 ▲ヒステリー性頭痛 ▲貧血性頭痛 ▲感冒性頭痛 ▲酩酊後の頭痛 ▲子宮病性頭痛

本劑は
▲腦病者▲神經衰弱患者▲ヒステリー病者▲子宮病者▲常習便秘者等は日常服用せらるべし
▲汽車汽船に乘る時▲人込の場所▲酒宴の席に臨む時は必ず本劑を用意携帶せらるべし

本舗 大連市伊勢町 藥種貿易商 合資會社 松内楠陽堂
特約店 京城本町 木村藥店
到る處の藥舗にあり

…内に昨夜十一時より三十日朝三時廿分迄の爲替高は十六萬圓である…シテ時事に代つて任命さるゝこと…になつたとの説あるが右は誤報で…路を有して居た日本麥酒（アサヒ）…サッポロ）とキリン麥酒とは今回…までに製品を市場に出すには困難であらう、今迄キリンで年約七萬…（鈴木系サクラ麥酒）は販路が主…として關西滿鮮地方で工場が大里…の供給を爲す豫定である、本夏…は麥酒會社協定の結果一と先に付…



コスモスの秋（曹溪寺の此の頃）

豫定の起債が出來ねば府の事業は何うなる？

一部の繰延べは止むを得ぬが水道の電化はやる積り

京城府本年度の起債總額は府、學校組合、學校費を合せて百五十二萬餘圓の豫定であつた、豫定額全部の起債が出來れば豫定計畫の事業も全部遂行されるのであるが震災後の財界の状況を見ると迚も豫定通り起債が出來さうでない、若し全額起債不可能となれば府當局は怎う腹を極めて居るか

若しい遣り繰をして居るのであるが銀行側でも府の事業を識つて居て呉れるので大した支障はあるまいと思ふ、既に八十萬圓位の相談は出來て居るから最低限度之れだけは大丈夫だと信じて居る、若し之れ以上出して呉れぬと云ふ事になれば已むを得ない、折角府民の幸福の爲めに計畫した事業の中でも一部計畫を變更して延期せねばなるまい、愈延期するとなれば主なる事業としては幹線道路の改修全部（約二十萬圓）と水道電化の需要機購入及び据付費（約三十萬圓）と小學校、普通學校の建築等である、併し來年になつて銀行が出して呉れる樣な模樣であれば事業は着手する積りで居る殊に水道電化問題の如きは東京の川上、中村兩博士に其の見積を依賴してあるのだが彼の震災の爲めに遲延して未だ何等の回答に接して居ない、例へ事業は遂行しても金を拂ふのは何うせ來年になるだらうから仕事は始めて居ても差支へあるまいと思ふ、さうして見ると仕事には大した影響はない譯だとは府當局の談である

李王世子 近く御卒業

陸軍大學御在學中の李王世子殿下には十月廿日來同大學の參謀旅行に參加されてゐるが來る十日御歸京の上本月末愈々優等の御成績で御卒業あらせらるゝ筈（東京電報）

路面の改修て大喜びの本町筋 祝宴を張つてホクく

今は本町、一、二ケ月前までは其の名に恥ぢず一寸雨が降らうものなら泥濘京城の銀座も泥海と化して路行く人をサンザ惱ましたばかりでなく商賣にも大した影響を與へて居たものだ、所が本町一、二、三丁目有志が相謀つて一萬三千圓の金を醵出し府豫算と合して總經費四萬九百四十一圓四十錢で三匝を以てアスフアルトの立派な道路となつたので通行者の利便は言ふまでもなく本町筋の喜びは一方でなく二日夜は花月で祝宴を張つた

海軍の飛行艇 釜山出發延期

雨天の爲出發見合せ中であつた佐世保航空隊の飛行艇は二日天候快復と共に三號機共午前十時卅分から二回に亘つて釜山の上空に試驗飛行を試みたが二號艇に故障の箇所あるを發見し修理の爲め尚一日滯在三日朝八時佐世保に直航の筈である（釜山特電）

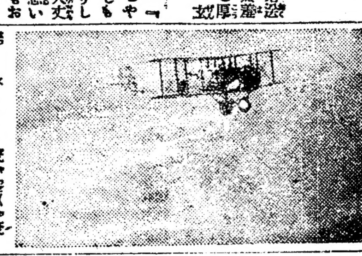
平壤より京城へ 長途飛行試乘の記（三）

矢橋生

◇顏を洗つて神前に拜し、食卓についたのが午前五時。卓上には尾頭付の鯛と小豆飯が並べられてある。自分に叱られるから口にこそ出さね、萬一を顧慮してゐる妻の心盡しが察せられる。少時父の死後を離れて東京の叔母のもとに修業に出づべく、首途の朝、母が赤飯を焚いて、尾頭付の魚をつけて呉れた昔をそゞろ思ひ出さずには居られなかつた。

◇折柄、電話のベルがけたゝましく鳴る。オー君から君の壯圖を送り度いが飛行場へ行つても差支ないかとの事。御厚意は感謝するが征途に上るのぢやなし、お見送りなど受けては飛行隊の人々に氣羞づかしいから許して戴きたいと厚意を謝して再び卓に著くと、玄關をノツクするものがある。

◇家内との會話が聞こえる。『先生が飛行機で京城へいらつしやると聞いたので、昨夜から少しも寢なかつたのですわ、お見送りしようと思つて來たのですが、大丈夫なんですか、空模樣が大層惡いぢやありませんか』『それでもお星樣が出てるぢやないの』『いゝえお星樣どころか眞黒ですわ』と云ひながら上つて來て、前途を祝して呉れる、お千代さんである。



◇安州に出張先きのケイ君から『壯圖の成功を祈る』と電報を發して呉れたり、前夜態々自分を訪ねて『記念に明日寫眞を撮りたい』と親切に云つて呉れたりしたエス君の厚意を思ふとつひに泣かぬ譯ではないが人の情けがしみぐ身に泌みて胸が一杯になる。

◇併し、この點には飛行機に乘る事を危險視してゐるのは事實である。航空智識の普及されてゐない點をば嘆かずには居られぬ。日本人は兎角飛行機は墜落するものとしてゐる。平壤に飛行隊が設立されて二年、未だ一度の事故の發生せぬは何を語る乎。外國の事故の數と日本の事故の數とを比較しても、決して日本の事故の數は多くはない、不完全なモーリスハリマン式を操縦してゐた時代は兎も角、最近に至つては甚だ進歩したるものである。不時着陸まで墜落と誤傳されたりするから頻々として事故が起るやうに思はれるのではあるまいか。

◇假令、墜落したつてそれ迄である。成すべきを成して死んだのならそれで滿足な筈である。かの關東大震災の日、吉原に避難していてさへ死を免れなかつたではないか。死生命あり一朝一夕に得るものではない。過ぎし青島戰役當時、捨て身で死なんとし、常に先登に立つた男が微傷だに受けずして、生命を惜み後方はるかに下つてゐたものが、炸裂した砲彈を、全身に浴びて粉碎された實例もある。何事も運命である。

◇お千代さんにこんな話をしながら食事をすませて、ほのぐと白み初める窓を眺めると、雲脚は徂々忙しく西へ西へと走り、ポプラの梢は裏葉を白く飜して右に左に傑へてゐる。窓を開くれば雨を含む風か颯と頰を掠める多分飛行中止だらうとは思つたが、それでも約束の時間が來たから、お千代さんと妻に別れを告げ大同江人道橋下の波止場に急いだ。ポスも見送るつもりか、隣家の犬と後になり先になり尾を振り振り隨いて來る。

◇果して雨だ。風さへ加はり常は靜かな大同江にも白く波頭が見える。小隊長から天候險惡の爲飛行中止と聞いて空しく家に歸り服裝を解くなり、ごろりと轉ぶと、いつか夢を結んだ突如大きな聲に夢を破られ眼を覺ますとボーイが一通の電報を示す。見ると瑞興の小栗さんからである『雨を怨む、先生の御胸中お察し申上げます』とある久しく消息の打ち絶えてゐた人であるが新聞を見て思ひ出して呉れたのであらう。直に返電を認めて出させてから窓を眺めると雲は斷れて蒼い空が覗いてゐる。しめた！愈々明日は飛べるぞ。

花岡事件 控訴公判 七日開廷の筈

府内明治町一の五四夜之世界雜誌發行者花岡之義（三七）が本年六月二十日發行の同誌の創刊號で『處女から一足飛びに淪落のドン底に』と題して明治町カフエーバインの女給山田久の名譽を毀損したと云ふ事件は京城地方法院にて罰金三十圓の言渡を受けたが花岡は之に服せず控訴したので七日吉田裁判長係で公判開廷の筈である因に花岡の辯護人として平山辯護士が立つ事になつてゐる

普校生徒の死亡調べ 總數七千人の中で十九人

十一年度中府内公立普通學校生徒の死亡數を見るに校洞が二、於義洞一、仁峴一、美洞二、麻浦五、京城女子二、龍山一、昌信一、松一、孝昌三で計十九名である、生徒總數約七千に對する十九名は實に好成績で小學校兒童の七十二名に對しては更に好成績と謂はねばならぬ、小學校兒童に比して少い理由は那邊にあるだらうか、當局者の語る所に依れば普通學校の兒童は先天的に風土に適して居るのと今一つは入學の際志願者全部を收容する事が出來ない關係上自然體格の優秀なものが入學する關係であらうと、

地震觀測所の增設 中央氣象臺から建議

中央氣象臺では地震を豫知する爲めに大島の地震觀測所を擴張する外更に二十ケ所の觀測所を新設すべく豫算を計上して建議する事になつた（東京電報）

京電會社 腰を折る 震死者の妻へ見舞金二千圓

府内鐵路五丁目姜鐘永が去月十四日龍山の爲何所の引込線に觸電を來し直に感電して死去したので京電社から見舞金として五百圓を贈り永の妻に贈つたが跪として之を拒絕したことは既報の通りであるが京電は其後京電社に對して損害賠償の請求をすべく裁判上の手續中であつたが正式裁判は不利と見たのか取止めて辯護士松本正寛氏外一名を代理人として見舞金の增額方を京電社に交渉した結果先の拒絕された見舞金五百圓に更に千五百圓を增て都合二千圓を京電から贈る事に決定した模樣である

詐欺賭博事件 公判に廻さる

詐欺賭博を以て京城府内を荒し廻つてゐた黄金町四ノ一五六金千鳳（三〇）忠南天安郡廣德面新興里二四四睦永根（三四）兩名に係る刑事被告事件は京城地方法院太宰豫審判事係で審理中二日決定公判に廻された被告等は昨年十一月頃から詐欺賭博は勿論强竊盜を働き數千圓の强竊盜をなしたものである

副共の守衛や女看守にいよく暇が出た 下級の判任官は足許にも寄付かぬ女看守達の總收入

副共總督府に於ける朝鮮總督府共進會では守衛として男子四十七名看守として女子百五名を雇傭してゐたが共進會も滯りなく終了したので去る廿日を一區劃に第一回の解職を行つた、解職されたのは看守五十七名、守衛八名であるが引續き三日守衛十七名看守若干名にお暇が出ることになつてゐる看守の日給は鮮人女子の七十錢位から最高一圓八十錢であるが全部三割の加俸がついて解職時に十圓乃至二十圓位の賞與を給與してゐる、今日解職さるゝ或女看守の日給は一圓八十錢でそれに三割の加俸が五十四錢で合計一日二圓三十四錢、この人は九月二十三日から勤務してゐるから通計勤務日數が四十日で賞與の二十圓を合算して百十三圓六十錢を貰つて歸ることになるのであるこれなどは判任官七級俸の月俸六十五圓加俸六割三十九圓合計百四圓の所得に匹敵する譯である、會計支給の任に當つてゐる森さんは語る

『皆んな喜んで歸ります、もう解職されることが豫め判つてゐるので本人達も諦めて居り中には有夫の婦人などで臨時の收入の爲めに稼いでゐた人達は解職を待つてゐた樣な人達もありまず、今まで共進會苑なり個人苑なり優秀な事務員があれば雇ひ入れ度いと言ふ樣な交渉を受けてゐた分は既に二三名就職しました今解職する中にも一人鮮銀に入れてゐる』

水道工事不正事件 技師等拘引さる

慶北迎日郡浦項水道の主任技師總督府外二名は過日浦項警察署より九架洲築を執行せられ元の任地たる統營に護送せられた其内容不明なるも統營水道工事不正事件の暴露に基くものだとの噂が盛んに傳へられてゐる（大邱特電）

製作品展覽會 工業補習學校の催し 即賣もする

府内舟橋町於義洞工業補習學校では四日（日曜日）午前九時から午後四時まで同校新築校舍で生徒の實習製作品陳列會を開催し希望に應じて即賣もする由であるが出品物は、家具、板金、鍛工三科の實品合計一千數百點に上り、高工の製作品展覽會同樣價格は頗る低廉であると

ハイフエツツ氏演奏曲目 五日夜公會堂で開催

日本の樂壇が擧つて待ち憧れてゐるハイフエッツ氏は上海よりの歸途京城に立寄り日本に於る皮切の演奏會を行ふとは既報の如くであるが當夜の演奏曲目は次の通りである

1 奏鳴曲（二長調） ヘンデル作

［イ］ラルゴマエストソーアレグロ

［ロ］ラルゲート アレグロ コンブリオ

ヘンデルのソナタは確實明透な表現と青春の喜悦とに充ちてゐるもので此の青春の榮えの象徴とも見るべきハイフエッツが如何に是を表現するであらうか

2 司伴樂（二短調） ワキニヤスキー作

［イ］アレグロモデラト

［ロ］ローマンツ

［ハ］フキナーレ

此の曲の作者は恰もハイフエツツのそれのやうに幼にして名を成した人で十一歲にして巴里音樂院の大賞を受けた人であることは誠に興味深い話と云はねばならぬ

3［イ］アヴエマリヤ シユウベルト作

［ロ］ミニエツト モツアルト作

［ハ］ノクターン ショパン作

［ニ］囚々教徒の合唱 ベートウヴエン作

［ホ］トルコマーチ

［ニ］［ホ］は歌劇の間奏曲樂のものでハイフエツツの得意のものの中に數へられてゐる

4［イ］旋律 チヤイコフスキー作

［ロ］ルーチンのロンド バツチニー作

ピアノ伴奏者 アイ・アクロン氏

演奏會は五日夜七時半から公會堂で開催入場料は三圓である

晉州丸の乘客生存者僅に一名 三十餘名は行方不明 船體の引揚は困難な模樣

既報一日午前三時十七分城津から九浬輸津船の東二浬の沖で會寧丸と衝突僅八分間で沈没した晉州丸乘組員二十一名中機關長一運轉士外下級船員七名の生存者あり乘客は鮮人一名の生存者があつたのみで死體の收容されたもの五名外三十餘名は行方不明となつた、會寧丸は一日午前九時半救助した生存者及死體を積んで城津に引返し夏目廻漕店に引渡し午後三時半から捜索の爲め再び遭難地に急行して約二時間捜索したが遂に屍體を得ずに引返した、晉州丸には約三十個の郵便物を積んで居たが未だ一個も發見されぬ、損害其他は取調べ中で夏目廻漕店では店主以下總出で生存者及び死體の處置、各地への通信など遺漏なく行ひつゝある遭難地附近は深さ四十尋もあり船體の引揚は困難な模樣である

金佐鎭一派の窮迫 阿片買付の鮮人を脅す

本年三月以來東古城ボクラニチナ及び吉林地方に往來してゐた金佐鎭の一派は其後非常の財政窮迫に陷つてゐるもの丶如く最近阿片買入に立てるボクラニチナに入り込む鮮人を脅迫して米國の實を得るに努めてゐたがそれも意の如くならぬ爲め最近に至つては悉ゆる蠻行を作り哈爾濱方面に對して多數の不逞文書を配付した模樣があり哈市支那官憲に逮捕された鮮人の如きも其一人と考へられてゐる尚金佐鎭は目下頻りに多數の拳銃を入手すべく運動中との噂もあるが苦境せる彼の現在を以てしては到底不可能の事だと云はれてゐる

城津附近の海岸一帶に押寄せた鰯の大群 子供でも手摑みで數百尾獲る 四斗樽一ぱいが廿錢

去る二十三日から城津附近の海岸一帶に亘り鰯の大群襲來し無數に陸上に打揚げられたので子供が手摑みで數百尾も獲ると云ふ有樣、住民はいづれも面白半分に鰯獲りに出かけ海岸一帶は之れらの人を以て埋められて居る最も多く獲れた二十五六日には四斗樽一ぱいが二十錢と云ふ噓のやうな値段で取引された今でも海岸には數個所に鰯の山を築き海上は數哩に亘り鰯の爲め白くなつて居る尚此大漁と同時に市中の食膳數千俵は忽ち賣切れとなり一俵一圓七八十錢であつたものが一時に參圓と云ふ暴騰を見るに至り鯖鰊業者は大恐慌を來した因に鰯の押し寄せた原因は潮流の關係によるものらしい（城津）

年賀郵便廢止か 當局で調査中

震災後の郵便について當局はそれぐ調査中であるが從來の年賀郵便は虚禮廢止の意味から廢止するに至るかも知れないと（東京電報）

本阿彌光遜氏を迎へて 刀劍大會を開く 來る八九日頃京城倶樂部で 講話や鑑定もある

刀劍鑑定の第一人者本阿彌光遜氏は一日東京出發、渡鮮の途についたが途中釜山、大邱等に立寄り來る七日頃入城の豫定である、京城刀劍會では是を機として本社後援の下に臨時大會を開催すべくいろく準備中であるが期日や會場は目下の所まだ確定せぬが多分八、九日頃京城倶樂部に於いて開催する事になるであらう京城刀劍會は京城の刀劍愛好者のみの集まりであつて矢野昌徳會長、衣笠婦人病院長、片岡熙氏、中島、松本、島田の諸氏が幹事を勤めて居るが當日は光遜氏の講話や鑑定がある筈で會員は勿論一般同好者に對しても開放する事になつて居る右につき衣笠病院長は語る

本阿彌さんは德川時代から連綿と續いた家柄で當代に於ける刀劍鑑定の第一人者である刀劍鑑定家として著名な人は本阿彌さんの外にも二三人あるが迚も本阿彌さんの比ではない、本阿彌さんは教育もあり人物も溫厚である、著書も澤山あるが同種類の書册の中では一番立派なように思ふ、何れにせよ本阿彌さんの樣な大家が來て親しく講演をし鑑定をすると云ふ事は眞に刀劍愛好者に取つては非常なる福音と云はねばならぬ光遜氏は多數の參考刀劍を持つて來る筈である

二六號潛水艦 引揚作業捗る

吳港内に沈沒した第二十六號潛水艦は二日午前八時四十五分浮揚作業を開始の結果同九時五十分に至り十五尺を釣上げペリスコープ司令塔等も海面五尺の所に現れ艦尾の上部は水面二尺の所まで浮揚した（吳電報）

又も電車脫線 客は總立ち

二日午後一時四十分頃新龍山驛光熙門行電車一四七號が南大門驛前のカーブに差蒐つた際突然後輪が脫線して線路内の土にめり込んだので乘客孰れも吃驚仰天し總立となつたが幸ひに負傷はなかつた近來頻々として脫線するので乘客は迷惑して居る

九州傳染病研究所

血清 ワクチン 豫防 診斷 液 劑

自家ワクチン 諸種血清反應 虫卵略痰檢査 衞生諸檢査

福岡市外千代町 電話二六七番 振替福岡九二七〇番

詐欺犯人逮捕 府内苑南洞四八番地方堂煥（二七）は詐欺事件に關し全州地方法院の拘引狀に依り一日午後鍾路署の羽生及李兩刑事に逮捕された

賭博 高陽郡上往十里一八二番地荷車挽李都爭（三三）府内昌信洞六二六番地權福貴（二九）の兩名は一日午後十一時頃蔴芝面上往十里五六七番地玄文元方の入口土間に於て賭博開帳中東大門署員に踏み込まれ孰れも逮捕された

炭棒泥 府内迎池洞五五番地李聖童（二三）は一日午前一時頃苑南洞一某新炭商の軒先にあつた木炭一俵を窃取して逃走中を巡邏中の東大門署員に追跡され附近の共同便所へ潛伏中を取押へられた

和聲會秋季大會 鐘路和聲會では三、四兩日本町座で秋季大會を催す由初日語り物次の如し

一の谷（菊聲）吉原（勢玉）太十（新吉原おはん）御（兵扇）野崎（錦）合邦（大蔦美）御殿（水音）忠四（素竹）河庄（華）大切掛合菅原車なる役割松王（素竹）源蔵（大蔦美）

劍道稽古 京畿道警察部では目下入京中の佐賀武德會支部劍道教士を招聘し二日午後二時から警官講習所で劍道の稽古を行つた

演藝案内

大正館 活動寫眞特約 毎日晝夜 ●當る卅日より ●松竹キネマ大阿修羅大會 實寫『日本アルプス縱斷』全三巻 ▲解説 佳旭天 ▲ゴールド、ウヰン社提供 ▲正劇『君を迎へば』全六巻 ▲コーリンムーア主演 ▲解説 高倉敏一 ▲松竹キネマ超特作大映畫 ●新時代劇『島の女』全三巻 ▲川田芳子主演 ▲解説 下田觀風 ●メトロ社大映畫 大活劇 北海の秘密 全六巻 アリスフーク主演 ▲解説 桂旭天

喜樂館 京城本町一丁目 電話一九九七番 當る三十一日より特別大提供 實寫 曲馬のいろく ●喜劇 ゴタクサホテル 一巻 ▲京都派尾上松之助大猛演傑作 忍術 鬼小島彌太郎 五巻 ▲チヤールスハッチソン猛演 最終編 豪傑ハッチ 四巻 ▲向島超特作撮影 霧の港 五巻 ○船乘の娘お菊…澤村春子嬢 ○老水夫仙吉…山本嘉一氏

黄金館 松竹キネマ直營 毎日晝夜 當る三十日より 實寫 曲藝のいろく 全一巻 ゴールドウヰン大映畫 人情劇 妻を疎ずる勿れ 全六巻 大活劇 死の渦卷 第六回 全四巻 松竹キネマ特作映畫 現代劇 大東京の丑滿時 全五巻 栗島澄子、高尾光子主演

中央館 マキノ映畫 毎日晝夜 ●當る十月三十日より ●ユニバーサル映畫 喜劇 ハム公 全一巻 ●マキノキネマ特作 現代劇 浮浪者 全五巻 ▲大連續 大魔王 第十、十一編 四巻上場 ▲大陸劇 白縫物語 全七巻

浪花館 明治町 電話二六〇 現代浪曲 英天風一行 新婚旅行 エベリンとハム

開盛座 龍山 近日より京城畑田興業部經營開演仕候

京日案内

毛糸店 エンゼル

結核專門 古賀病院 九州線 箱崎驛下車 電話島

鯨 赤肉 尾羽 專業問屋 尾羽毛（美術細工材料）平井成一商店

上等 樽柿 大賣出し 新荷到著に付此際御注文の方には壹百丁限り特價にて差上ます 御小賣商 櫻井町二丁目 兼島商店

るいれき グリグリ 清水寺

牛乳 平山牧場 京城東小門外 電話光化門二三三番

心臓病 日輪寺別院

平和蘇鐵蔘園 京城府黄金町

ぜんそく病 仁川 吉木醬油造場

民衆 京城府南大門通 仁俠館

金融 官吏に月賦信用貸付 京城

バイオリン尺八 通信教授

株券 公債 買入 恩給 電話 毛皮 記者 店員 募集 貸家 讓店 獵犬 中古 古本 外勤 社員 特別

魂の力 (第百六回)

中川雨之助作 小寺柳村畫

執念の蛇

京子は、朝の九時過ぎになつてから漸く眼を覺ました。

昨夜の雨は、何時の間にか霽て眩しいほど明るい朝日が障子に照つてゐた。

彼女は例ものやうに、他の抜妓たちと一緒に近所の朝湯に行つて來たり、お稻荷さんへお詣りに行つて來たりしたが、昨夜の神經の疲れだ頭が厭んで仕樣がなかつた。

それでも彼女は、押して病院へ出かけた。今日は姉の利加子も一緒に行く筈であつたが、急にお座敷がかゝつて來たので、京子一人が行くことになつた。

彼の女は病院へ來ると、いつものやうに廊下傳ひに病室の前まで來て、何心なく扉を開けやうとした。すると室内から人の話聲が漏れて來た。それが若い女の聲であつたので、京子は把手にかけてゐた手を思はず引込ませて、靜かに耳を傾けてゐた。

「おや被來やいまし」

彼の方で、附添ひの婆さんの聲がしたので京子は振回つた。婆さんは洗つて來た行李から、ポタポタ雫が廊下に垂れるのを持ちながら立つてゐた。

「婆やさん、誰かお客さまがあるの?」

「えゝ、お二人さんでねえ」

「何んなお方。婆やさんの知らないお方」

「えゝ然うです。初めてのお方なんでございますよ。一人はね、ソレヘ／＼御綺麗なお孃さんなんですよ」

京子はハツとした。綺麗なお孃さんといへば、總枝か英子より外には無い筈だが、婆さんの知らぬ女なら、何うやら英子であるらしいのであつた。

「爺さんは被居やるの」

「いゝえ、お家へお歸りなすつてお不在です。もう一人のお方は、まるで俳優みたいな色の白い男の方なんですよ。お二人は夫婦のやうであり、又然うでも無さゝうなんですよ」

女が英子なら、連れの男は無論牧田だと思つた。危險なものが良人の傍に附まとふて居るやうで、京子は一刻もぢいとしてゐられぬやうに思つた。

併し彼女は、扉を押明けて入つて行くだけの勇氣はなかつた。牧田は兎も角も英子の前に、醫者の姿をした自分を見せることは、堪えられぬ苦痛であり、彼女の敗れた戯を晒すやうにも思はれたからであつた。

彼女は附添ひの老婆に向つて。

「私の來たことは、誰にも言はないで下さいよ」と、口止めをして置いて、そつと廊下を引返して、審一郎の枕元に近い窓の傍まで忍んで行つた。そうしてぢつと立聞の耳を峙立てたのであつた。

その時、丁度、英子が審一郎に向つて、復活を勸めてゐる時であつた。

「あなたの事業を、お救ひしやうぢや有りませんか、而うして場合に依つては京子さんをも目下の境遇からお救ひしやうぢやありませんか」といふ英子の聲も聞こえて來た。

その聲が、京子の耳へは甚く癪を帶びて聞えて來た。英子のあの美しい眼が、媚を湛えて良人の眼を凝視てゐるやうに想はれてならなかつた。彼女の胸は、嵐に打たれる水の面のやうに、ワナ／＼騷ぎ立つて來た。そして英子が、自分を藝妓といふ境遇から救はふといふのは、自分に對する同情からでなく、良人の前に懸を賣らふとする卑劣な手段であると思ふと、彼女は審一郎に對する英子の、蛇のやうな執念を呪はずにゐられなかつた

その英子と、何時までも話をしてゐる審一郎までが、終ひに恨めしくなつて來た。

「何故宜いかげんにして斷つて貰はないだらう」と、彼女は地團太を踏んで、大きな聲で、怒鳴つてやりたいほど、腹が立つて來た。

そして彼女の瞳は、今にもこぼれ落ちさうな涙で一ぱいになつてゐた。

京日文苑 投稿歡迎

詩歌題「朝鮮の歌」尾上柴舟選
俳句題「枯野」内藤鳴雪選
川柳題「悔」井上劍花坊選
締切 十一月十日(各題共)
賞金 天一圓宛、地一圓、人半圓
注意 一題一人三句、各題別紙
用紙葉書、雅號住所氏名明記
京城日報社「京日文苑」宛の事
其他 各地會報歡迎

短歌 課題「雨」—(四) 尾上柴舟選

◇ 吉田麗須子(京城)
おそろしき暴風雨のまへにほのぼのと紅ひなげしは咲きそめにけり
ぬばたまの夜目にもしるく雨のあし白くをどりて紫陽花を打つ

◇ 澤 輝子(京城)
湯の宿のメリヤにそゝぐにはか雨見居る心のしばし明るき
雨やみて露芝になくきりぎりす然つとなけれど人の戀しき

◇ 板垣 修(京城)
梅雨となりて幾日へにけむ降るとしもあらねど今日も庭は濡れをり
道には照る陽の色吾みなしと思ふその頃雪時雨となりにけり

秀逸 山中 やし(京城)
雨ふれば菌のごとく唐傘のならびてゆくと吾子はうれしむ

同 粟田口秋水(京城)
丈高き原の夏萓なびかせて雨ふく風の颯と吹き來たる

同 池田 黒花(京城)
嚴山をふかくつゝめる雨の霧さゆらぎそめて晴るゝけはひす

同 白井まゆみ(清涼里)
山の湯の雨しづかなり君もわれも悲しきことをけふは語らず

三等 京城本町三の二三回天堂 川原崎幹夫
ながあめの音をきゝつゝけさもまた濡り重たき服をきるかも

二等 京城櫻井町一の一三六石井方 草世木輝子
雨降りて家ぬち暗ければ子等がためにに冷して未だ西瓜はあるも

一等 群山旭町 佐々木正子
雨あとのしめりしたしき土の上をふみつゝゆけば心あかぬも

故丹葉追善句會

四世三柳氏の追善句會は盛大に行はれた

香煙立ち罩むる中に故人の遺物を展觀しながら句作に耽る時、たま／＼鳥致院より電報で句を送つて來る限なく凝る追善氣分の裡に開卷の結果一等想仙廿七點、二等ヒロシ廿一點、三等絹村十八點、四等鬣白十七點、五等瀧峯十七點(以下略)へは各々規定の賞品を贈り午後十一時半無事散會した

紅葉

水底の明るさあり紅葉 花翁
軒に張る罌の古びや柿紅葉 同
山門に續く一路や夕紅葉 しげる
蔦紅葉淋しく潤へり貸別莊 同
雨暮れて紅葉に冷ゆる伽藍哉 寶鐘
斷崖に彫る何の賦や蔦紅葉 同
土堀や西陽吸ひ入る蔦紅葉 五斗
庭紅葉暮れ一と時の明さ哉 同
紅葉入谷より踊ひ上り來し 風骨
玉垣を毘の鼻出す紅葉かな 同
夕陽や紅葉に目立つ峠茶屋 渓舟
渓渡る土橋からめり蔦紅葉 同
雜林の中に燃え立つ紅葉哉 曉峰
其中の異人背高し紅葉哉 同
曉の峰より暗るゝ紅葉かな 絹村
摸擬店に立つ湯氣白し宮紅葉 同
小雨中灯及ぶ庭の紅葉哉 ヒロシ
陽に霧のはがれて峠の紅葉哉 同
積み上げし蘗の高さや柿紅葉 瀧峯
蔦紅葉小虫の渡る日和かな 同
繪の具解く一萬峰の紅葉哉 春靜
瓢も赤踊る紅葉の峠かな 同
天幕解く風に散り艶夕紅葉 鬣白
疊天に鳥啼かざる柿紅葉 同
鐘つけば紅葉淋しく響きゐ 一滴
紅葉谿に法三章の掲示板 同
雨霽れの山門照るや蔦紅葉 想仙
谿に霧罩めて明けたる紅葉哉 同
一山の紅葉に風や寄けり 御二
神苑の松をはさみて紅葉哉 同
散る紅葉今一度の映えあるに 松園
城跡に只燃ゆ淋し紅葉かな 同
河底に晴れて動けり鯉紅葉 登城
紅葉狩温泉宿の客の二三人 同

◇偶々詠んだ句 (一〇、二五)
新米、扱
ゆさぶるに頴たき枝の垂哉 左人
驢馬の鈴高く扱の村に入る 同
新米の幾粒か嚙み碎き見し 同
丸罎に飛推く盛られけり 耕牛
扱餅首傾けて試食かな 同
新米の水加減聞く厨かな 同
盛り扱六神を祀る灯かな 泉國
新米の粥や朝のあたゝまり 同
新米や里は廢日のかやく飯 同

新刊紹介

▲次の地震のために(理學博士今村明恒氏著)帝都復興パンフレット第一號として發刊されたものゝ必ずしも新しきを求めず又故きを棄てず安心して住める美しき都を目標とし然も科學を基礎として完全なる都を造らん爲めに全十二冊を以て帝國復興問題の大綱を完成する筈である(第一冊十二冊金一圓東京本郷區東片町一五二新極東社)

▲帝都復興問題に就いて(無名碌士著)帝都復興パンフレット第二號として前記と同目的の下に發刊されたものである(十二冊金一圓東京本郷區東片町新極東社)

▲警灘時報(十月)震災の善後に就て(小川尚義)史上の梅毒及人醤との交渉(於保乙彦)其他最近の情勢に就き有益な記事が澤山載せてある(三十錢京畿道警察府内其發行所)

▲大乘(十一月)大谷光瑞師の震災所感、維摩經講話、ジヤバ島に於ける香料植物の研究其他本誌獨得の記事が滿載されてゐる(七十五錢大阪市南區水崎町中山太陽堂太陽閣)

▲かなりや(十月)五十錢東京小石川區白山御殿町其發行所▲ゴム世界(十月三十錢)大阪市北區上福島北三其社

▲教育の世紀(創刊號)本誌發刊の精神は個々人の天分を存分に伸展せしめて人類の文化を發達せしめ又兒童の個性と自發活動を十分に尊重し且學校生活は生徒及教師の自治によつて一切の外部干渉を不要ならしめ總て自己の尊嚴を自覺すると同時に他の人格を尊重して全人類に對する義務を盡すに勇ならしむる等要するに眞の教育—人間の正しい生長をのみ生命とする教育を行ひて之に必要な一切の研究實行を期すべく刊行されたもので尚ほ種々の事業を經營する筈である(五十錢東京府下西巣鴨町二四〇一教育の世紀社)

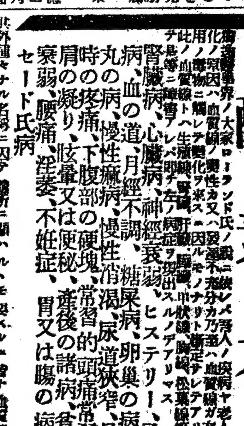
▲朝鮮小學新聞(十月二十五日)生れ出て二ヶ月本誌で四號を發行したのであるが續々愛讀者を增し好評を博しつゝあるは喜しい事である殊に本號よりは紙面の體裁を改良し頁を增し内容も益々充實しつゝある(月二回二十五錢京城日の出町二三其社)

▲お尋ね 生及び御願生氏へ毛皮の露臭京城本町で二圓元商行で取れると申出があります(係)

△書籍の定價といふものは出版元に於て印刷製本代、大賣捌所及小賣書籍店等の利益を見込んだものである以上僅々海一つ隔てた同じ領土内に於て正價の一割增加販賣は確かに不合理であると思ふ、郵税負擔せよとならばまだしも一冊づゝの郵税と多くの部數による郵税とは自ら相違がある京城の書籍店が半島文化の發展を妨げるものとすれば其罪や決して輕くはあるまい(貧書生)▲京城府内で寶生流の謡を初歩から教へて下さる方を御存じの方はお教へ下さい(希望生)▲南山町の音樂の先生今何處にお住まひでせうかマンドリンを初歩よりお教へ下さるお方はございませんか(黄金町かなへ)▲市内で夜間中支那語初歩より御教へ下さる方はありませんか(府内孝子洞三朴迎春)▲京電の黄金町二丁目方面の集金を擔當さるる男子のお方は高利貸か債務者を責むるやうな言を吐きます(黄金町一婦人)

府立 眼耳鼻科 仁川病院
主任 主任
電話 事務用一六番 病室一〇二番

驚クベキ特効藥 酸素丸



腎臟病、心臟病、神經衰弱、ヒステリー、子宮病、血の道、月經不調、糖尿病、卵巣の病、睾丸の病、慢性痳病、慢性消渇、尿道狹窄、月經時の疼痛、下腹部の硬塊、常習的頭痛、常習的肩の凝り、眩暈又は便秘、產後の諸病、貧血、衰弱、腰痛、淫萎、不姙症、胃又は腸の病、バセドー氏病

酸素丸本舗 南滿洲本溪湖 中西亮 振替大連三四三五番

(内科)(外科) 岩田病院 (入院隨意)
附屬 沃度注射院
東京牧野沃度研究所顧問 正五位勳三等功四級 岩田末彦
京城長谷川町 電話一六二〇

仁川本町一丁目 朝鮮銀行 仁川支店 電話(一一二番)
仁川本町四丁目 朝鮮殖産銀行仁川支店 電話(六二・四〇・九〇番)
仁川本町二丁目 株式會社安田銀行仁川支店 電話(五〇・八一番)
仁川本町二丁目 十八銀行 仁川支店 電話(九一・一八番)
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話(四九八番)
仁川海岸町 朝鮮實業銀行仁川支店 電話(三一二番)

鞄—靴—洋服

大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴特價販賣す御入用の方は御一報次第市内は店員拜趨可致遠
學生鞄方の御方には型錄送付可仕候
ボックス德用靴賣出し一足金二圓八十錢均一
地方は足袋文數御通知下され度見計ひ御送附可申上候
京釜線大田春日町一
製造販賣 朝鮮革具合資會社 長電話一七二番振替京城九八七〇番

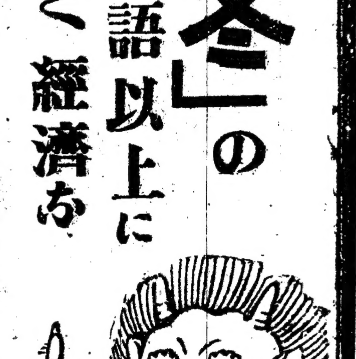
山邑酒造株式會社京城支店
電話本局 八一三 四四八 四五〇 九四七 番
サクラ正宗

京城府西小門町二十一番地
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
普通病室 隔離室 設備アリ
電話光化門 一二八三 八八六 五

京城旭町二丁目八番地
外科 皮膚科 瀬戸醫院
(電話本局二四九八番) 瀬戸潔

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三二 電話本局二一〇二番 病院用三七二一番

「一足一冬」の標語以上に
丈夫で温かく經濟な
㊉オニタビを
今年も是非御愛用下さい



㊉寺田合名會社
假營業所 東京市外南品川二日五日市町 電話高輪七二〇四〇七番

りん病 ばい毒 請合藥
定價 八圓 四圓 三圓
特製 四圓 三圓 二圓

百圓進呈

本劑りん病藥の主藥は治淋劑こして、ばい毒藥の主藥は驅黴內服藥こして世界醫藥學上第一有効こ確認せられ 帝國醫科大學病院 等に於て賞揚配劑せられつゝあり且內務省衞生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せるここを保證す若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せらる時は分析料こして、金百圓を進呈す。
◉あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來れ。
◉花柳病病理模型 は全國及び海外に設置の專賣所店頭に陳列しあるを以て參考の爲一見せられたし。
◉本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸君は下記專賣所へ直接申込あれ。

關西・發賣元・關京
大阪三休橋北詰 電話船場一六一四番二三四番
東京日本橋通四 電話本局一〇七七番三三八四番
有田ドラッグ專賣所

朝鮮
京城 南大門外 黄金町電車通 鐘路四交叉点 龍山練兵町
仁川宮町二
大田春日町一
群山東榮町
全州高砂町
木浦榮町
光州本町
開城水町
大邱弓町
甘浦港町
釜山辨天町
馬山京町三
慶南統營面
鎭海二浦本町
平壤郵便局前
鎭南浦三和町
新義州常盤町
元山本町二
咸興本町二
羅南生駒町

にせドラッグに御注意 有田ドラッグ

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）
定價　一ヶ月金一圓二十錢　▲三ヶ月　▲六ヶ月　▲一ヶ年
廣告料　五號活字一行　特別　▲四號倍
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話光長（營業）　振替京城三〇〇
發行兼編輯人　澁谷良次郞
印刷人　小川三之介

帝都復興計畫案要綱
—一日の參與會議に諮問—

【東京電報】帝都復興計畫要綱　一日の參與會議に諮問した帝都復興計畫要綱は左の如し

▲幹線街路の施設及運河の件　大東京の將來に鑑み交通系統の整備に意を用ひ主要幹線の規畫は之を十五間以上二十間とし［illegible］幅員六間以上の街路を以て之に聯絡せしめ運河線の規畫は十一間以上とし地域の狀況交通の系統に考へ宜しきに從つて各種街路の規畫を定めんと欲す

▲各種營造物配置　各種營造物の配置に留意し災害に罹りたる官舍、兵營、學校、寺院、工場其他公私の營造物の內利用上强いて在來の位置に存するの必要なきものは之を郊外其他適當の地に移轉せしむるの方針を執り其跡地は他の公用又は街路、公園其他公共の用に供すべきものゝ外罹災地域の性質によりて之を市街宅地としてその利用を許さんと欲す

▲建築に關する件　市街地建築物法には此際更に修正を加へ特に保安に關へ一切の建築物は復興計畫に從ふ者の外豫め建築線の指定を受くるにあらざれば建築する事を得ざらしめ建築敷地にして宅地としての利用に適せざる物に對しては土地區畫の整理を遂げ必要に依り街路を併せ作り罹災地域の性［illegible］に整理する事あらしめんと欲す

▲復興計畫の統制　復興計畫の統制及び復興事業の一切の復興計畫に依り帝都復興院に於て規畫を統制し之に基きて施行すべき事業の內特に國の事業として施行するもの又は主として帝都復興院の統轄を受けたるものゝ外［illegible］地方自治體に於て實施すべき事項に付ては［illegible］を得んとする事に努めんと欲す

▲復興事業費の負擔區分に關する件　復興事業の費用は大體に於て施設する事業の種類に從ひ相當の率を以て關係官廳及び公共團體の負擔に俟たしめ地方に於て施設する事業に對しては法令等に別段の定めあるものは大體其例により其他は事業の種類に從ひ適當の率を以て國庫より補助して之が助成せんと欲す

▲復興事業費の財政計畫に關する件　帝都復興は帝國の產業及び經濟の復興と相俟たしめ復興事業は成るべく速かに完成せしむるものとし之に要する經費は市債（市費公債等を含む）小額債券を含む）に俟ち地方費の負擔に屬するものについては必要に應じて國よりの資金の貸付を爲し此資金に復興事業の竣工する迄の間無利息とし竣工するに從つて成るべく短期間に償還せしむるの方針により財政計畫を確立せんとす

來年度實行豫算
矢張り十二億圓程度

【東京電報】明年十三年度豫算編成に關し大藏省は一日午後五時より首相官邸に於て各省大臣を召集し大藏省案を提出され井上藏相より各省大臣に說明を爲す筈で當日午後大藏省に於ては二日の豫算閣議に［illegible］各省共何れも財務當局の意見に入ることになるが大體に於て十三年度豫算は十二年度實行豫算を基礎として編成する筈にて歲入の減少は十三年度に於て一億五千萬圓は免れ得ざる處であるが右は歲出豫算を切り拔けねばならぬが右は新規要求の經費及繼續事業の可成的繰延等を實行し以て十二億圓程度に於て編成する意嚮であると

方針だそうである然しながら各省は既得の權利を擁護する事は容易に［illegible］せらるべし結局は十二億二千萬圓程度にとまるにあらんである

ずやと觀測せらる尙一日の豫算閣議には海軍農商務兩大臣缺席の爲め全部之を纏める事が出來なかつたが二日引續いて十二年度豫算に對する閣議を續行し大體決定を見る筈で十二年度實行豫算の編成に引續き十三年度豫算に關し同日井上藏相より大體方針を說明する筈

實行豫算は十二億圓程度
徹底的緊縮は思ふやうにてきぬ　愈開かれた豫算閣議

【東京電報】大正十二年度の實行豫算の編成に關し愈大藏省案が出來上つたので一日の豫算閣議で井上藏相より大々的緊縮の計劃を擧げ各省と協議する所があつたが財政當局が十二年度實行豫算編成に對する根本方針は震災の結果歲入減收額を標準として歲出額を緊縮する事を原則として實行豫算の編成に當るのであるが大正十二年度の更正豫算は

歲入經常部　十二億五千二百九十二萬六千三百五十九圓
臨時部　一億二千三百二十四萬六千六百十圓
普通歲入　六千百二十九萬九千六十四圓
前年度剩餘金繰入額　六千百九十四萬七千五百四十六圓
合計　十三億七千六百十七萬二千九百六十九圓
歲出經常部　九億九千百五十八萬五千百九十七圓
臨時部　三億八千四百五十八萬七千七百七十二圓
合計　十三億七千六百十七萬二千九百六十九圓

で即ち震災前大正十二年度前半期に於ては各省は既定の豫算に從つて所管事業費に充て來て居たのであるが震災の結果歲入の減額に依り政府は特に震災の缺陷だけ歲出を緊縮せねばならず殆ど十二年度に要する經常部豫算上で震災の緊縮をなす意嚮を有してゐるのであるが思ふ樣に徹底的緊縮は實際上不可能であるらしく今震災に依る大正十二年度の歲入缺陷に就き考慮するに租稅の減收額は一億三千萬圓官業收入官有財產收入の減縮二千萬圓で未拂公債の受入金減少三千萬圓で合計約一億七千萬圓見當の歲入減少を見込んで居る樣であるが更正豫算の十三億七千萬圓の程度で大藏當局は一億七千萬圓程度の歲入減は如何にしても歲出を緊縮する外なしとの見解を有して居るが更正豫算の十三億七千萬圓の歲出を見るに財政當局は緊縮一億七千萬圓を減額して十二億六千萬圓程度に於て十二年度實行豫算を編成せんとの意嚮を固執して往く

製艦費
三割削減さる

【東京電報】海軍省では十二年度實行豫算が三十一日大藏省から回附して來たので三十一日大藏省査定案に對し協議する所となつた十二年度海軍省豫算は總額二億七千六百萬圓であるが、之に對し約四千萬圓程削減された如く製艦費合計額は一億一千萬圓であるが約三割の削減を加へられた又製艦計畫の完成年度は十六年度になつて居る其完成年度を十六年度としたのは國防上からの關係であるのは勿論同時に他の建艦計畫との關係をも考慮された事であるが、大藏省はこの年度を三ケ年間延長を求めて居るだが製艦計畫は横須賀工廠の罹災に依り自然遲延する事となつた、けれども大藏省の査定を其儘承認する事となると現に進行中の工事も中止の餘儀なきに至り國防上は云ふ迄もなく各方面に甚大なる差支を生ずるといふ立場から削減案に對しては相當の餘裕を主張する事となるだらうと

非政友の合同は時期の問題
加藤總裁は大勢に從ふらしい

【東京電報】非政友合同問題は山本內閣の普選聲明と政友會の內紛に依りて益々有力となつて來た事は既報の通りであるが現在革新俱樂部を基礎として新政黨を組織するは餘りに範圍狹少を感ずるが故に寧ろ非政友合同を促進したる新政黨を組織するのが可なりとの說がある而して新政黨擴張を計る上からして來るべき總選擧前に非政友合同を具體化せんものと焦慮し

政友改革派の態度强硬

【東京電報】政友會の改革派は一日午後五時東京驛ホテルに會合川原茂輔氏を座長に推し岸崎、北川、木下氏の主なる報告があつた後座長より二十五日の會合以來幹部總裁並に幹部が二十七日及二十九日の兩日會合の結果を總裁に一任した顚末を報告し且昨今諸方面の情報を聞くに妥協的解決說が專ら傳はるが此際姑息なる妥協を排する旨の申合せを爲したいと諮り左の如く可決した

姑息なる妥協を排し初一念を貫徹すること

其他二三協議したが午後八時三十分散會次回は五日東京驛ホテルに會合の筈

新刑事訴訟法
一月から豫定通り實施

【東京電報】司法省は刑事訴訟法を大正十三年一月一日から全國一齊に實施するので大審院に刑事第三部を增設し又現在大審院廳舍地方裁判所刑事部は共に狹いので別に之等に充當する爲め法廷新設中であつて八月末に殆ど基礎を終つたのみで大震災に遭遇したので工事は其儘中止の止むなきに至つたが司法省は之が善後策に就き再三協議會を開き研究して來たが新刑事訴訟法實施期は勅令を以て定めたので今更期日を變更するが如きは全然不可能であるから豫定通り明年一月一日より一齊に實施する事とし大審院新設の刑事第三部、地方裁判所刑事部全部の法廷は應急の施設として假廳舍を造り當分の急に充當する筈で不日工事に着手する筈である

見舞金支拂か
火保問題の協調

【東京電報】關西側と各務氏の火災保險協議會は三十日の會合を最後とし協議を一と先づ打切り關西側は五日各務氏に態度を決定報告する事となつたが結局關東側と一致の步調に出るであらうと豫想されてゐる若し一致するとせば協會は政府との打合せは個々に亙り被保險者の調査を開始し臨時總會の經過を經て低資融通を仰ぐとすれば夫れまで日數等より一時借り入れ金を爲し年內には全部見舞金の支拂ひを爲す方針であると

港灣施設方針（下）
人文と產業の發達　當局者語る

防波堤の延長
である。元山港は目下の工事が竣工すると年額岸壁三十萬噸其他の荷揚場にて卅萬噸の荷役が出來ることになるが今後擴張を要するのは［illegible］鎭南浦港は現在の設備で年額廿萬噸其他の荷揚場にて卅九萬二十八萬噸の荷役は大丈夫だと考へる、今の處倉庫と岸壁とが不足の爲め當然木港に依るべき物資の他港に廻送さるゝものが相當ある實際是に備ふる爲めに江岸に沿ふた部分に岸壁を計畫されて居る次第であ

る清津港は明治四十年に卅九萬圓を以て稅關設備工事に着手し爾來格別の設備もせなかつたが今日となりでは不便の點が尠くないので大正十一年に二百五十萬圓を以て海陸連絡工事を起し之れで防波堤、荷揚場、鐵道引込等の仕事が出來ることになつてゐる又城津港は明治四十二年に纔々五萬圓を以て稅關設備工事に着手し其後他の工事は何等施設されて居らぬ是等以外の諸港にては或は稅關設備工事、或は海陸聯絡設備工事等を時々施行してゐる、而して維持に就ては相當費用をかけて居るが之と云ふ程の仕事もして居らぬ地方港以下の設備で工事を經營したのは浦項、濟州、兄山江の河口とであり目下工事中のものは九龍津、甘浦で豫算が確定して將に之から工事に着手せんとするものは方魚津、注文津等である、更に現に計畫中のものは麗水、統營等である、次に貿易の狀態に付いて通觀すると朝鮮の貿易は大正十一年には輸移出二二五四〇萬圓、輸移入二五六〇五萬圓、此の合計四七一四五萬圓である、此の內內地關係三五八一七萬圓、諸外國關係一一三二八萬圓である、これを噸數にすると輸移出二一一萬噸、輸移入二五八噸合計四六九萬噸である、明治四十四年即ち併合當初は僅に七千三百萬圓であつた貿易が

斯樣に順調に
進展したことは全く內鮮各地の發展向上に伴ふものであつて實に慶賀すべきことである。而して益々之を助成し發達せしむる爲めには港灣の設備改良を圖るより急なるはないのである、之に依つて得らるゝ經濟上の利益は多大なるものである、港灣の設備は一、二ヶ所に集注せしむべきものであると云ふ者もあるが勿論同一程度の設備を隨所に施すは極めて不經濟である然し現に利用しつゝある港灣を其港灣の程度に依り地理的位置に考察し

極めて經濟的
に併せしむる施設備し風波の害を防止し貿易の進展に備ふべく努むる事は之また極めて必要なることである此の方針に依り目下主として開港となつてゐるのは仁川、鎭南浦、群山、木浦及び鴨綠江口多獅島の築港等であるが以上に就ては目下考慮中である

四洮鐵道竣成

【奉天電報】四洮鐵道は既に竣工し近日營業開始の筈で洮南から齊々哈爾迄の延長線は急速には實現を見ないであらうが洮南縣下の瓦房鎭は殊に鑛物多く有望の地故同地まで支線延長の計畫は目下進行してゐる

大豆は平年作

【奉天電報】本年北滿の大豆は［illegible］にも拘らず［illegible］北滿［illegible］平年作［illegible］

祝電發送

【奉天電報】奉天總領事有吉政務總監は去る卅日攝政宮殿下海軍中佐に御昇進遊ばされたるにつき二日祝電を發した同時に李王殿下李［illegible］殿下にも祝電を發した

和順 鐵道敷設要望
請願委員入城

朝鮮鐵道株式會社の松汀里潭陽線（元南朝鮮鐵道會社線）中光州より和順、綾州、寶城、順天、光陽等を經て河東に至る支線敷設につき先般來前記各地方の有志は其實現を圖りたるが運動大和順郡民は又復此企畫の支線中光州を起點とし和順を經て同郡東面福岩里に至る約二十哩の線路の急速敷設を要望し關係二十餘面相聯絡し之が期成會を組織し其代表四十餘名の運動委員を以て請願書を作り同期成會長［illegible］、谷野良吉及同會顧問李東［illegible］の諸氏先づ道廳に陳情すると同時に入城し總督府に本府當局並に關係各方面を歷訪［illegible］陳入殿下にも直接懇奏方を總督へ依賴されたので同時に發送した

今こそ鮮米移出の好機
充分に信用を重んじて貰ひたい　三井總督府技師談

朝鮮米を關東地方に移出して大いに罹災地の救濟に努めると同時に此際鮮米移出獎勵を圖りたいと云ふので今鮮米協會なるものを創立し既に諸般の準備も着々として進捗しつゝあることは既報の如くであるが右に關し三井總督府技師は語る

此際朝鮮米を關東地方に移出し大いに移出獎勵に努めやうと云ふ事は一面罹災地の救濟にもなり朝鮮米の眞價をも認めて貰ふと云ふ事になるので一擧兩得であり實に時機に適した喜ぶべき計畫であると思ふ。最早本年も新米が著々產出して居るので需要は決して不足する樣な事はなく充分であると信ずる。從つて我々も非常に贊成であるのみならず是非やつて貰はねばならぬと思つて居るが、唯注意すべき事は其方法如何である。即ち將來朝鮮米と云ふものゝ眞價を充分認めて貰ふと云ふ點に注意しなければならぬ。現在信用を得ることは非常に至難なものであるがそれに引換へ信用を失墜する場合は百日の努力も一日にして水泡に歸するもので故に此の點さへ充分注意して貰へば今回の移出計畫の如き實に千載一遇の好機ではあり勞々遂行すべき事であると思つて居る。云々

京畿 米收穫豫想高

京畿道管內に於ける本年の稻作は局部的には植付遲延のもの及水害の被害があつたけれども一般的にいふと成熟期に於ける天候が順調であつた爲め概して作柄良好本年の收穫豫想高は百六十五萬四千四百七十八石でこれを前年に比較すると七分八厘の增收であると

御鎭座記念祭
京城神社にて執行

京城神社は在留民の崇敬を集め伊勢大神宮より御神靈を受けて南山の麓に神社を建立して氏神となし南山神宮と稱してより滿二十五年を閱し十一月三日は恰も御鎭座の記念日に相當するので京城神社では當日中祭式を執行し盛大なる祭典を執行し終ね後時實道知事山口太兵衛氏の神事に關する講話有る由

安岳電話交換開始

遞信局に於て工事中であつた黃海道安岳に於ける市內電話の交換開始はいよいよ諸般の準備が整ふたので十一月六日から實施することに決定した因に電話加入者は五十五名なる由

檢查官の書類整理

會計檢查院にては震災の爲め多數の重要書類を燒失したのでこれが整［illegible］

英首相の宣言
獨の崩壞を拱手傍觀てきぬ

【倫敦三十一日發電】確かなる筋で傳へらるゝ處に依ると巴里及びブラッセル駐剳英國大使は各駐剳國政府に對し英國首相ボールドウイン氏の宣言に就て注意を喚起すべく訓令を受けた右首相の宣言は英國は獨逸の崩壞を來す如き事は企圖する事は出來ぬ若し獨逸をして崩壞せしむれば賠償支拂に致命傷を與ふるからであると指摘した

英首相失脚運動說

【倫敦三十一日發電】英國現首相ボルドウイン氏を失脚せしめ前首相ロイドジョージ氏を再起せしめんとする運動が新聞界に大規模に開始せらるゝ氣運が切迫してゐるとの風說がある

前首相ボナーロー氏の墓地

【倫敦三十一日發電】英國前首相ボナーロー氏の遺骸はウエストミンスター寺院に埋葬さるゝ筈である

共和政治宣布形勢
希臘に起り內閣でも審議

【倫敦三十一日發電】希臘よりの報道に依ると希臘政府は同國內に共和政治を宣布せんとする形勢が見える之は先般の內亂の結果に鑑みた爲であらう首都アゼンスの各新聞紙は大臣に訪問し議論して

獨逸政局紛糾
サクソニイ內閣の總辭職說

事になつた［illegible］內閣は軍人及び政治家の領袖を召集して制度改正の是非を審議

【［illegible］三十一日發電】獨逸中央政府とサクソニイ及びヴアバリヤの間は益々紛糾し之が爲にストレーゼマン內閣は危機に瀕してゐる共產黨は首相ストレーゼマン氏がサクソニイに對して取れる手段が餘りに苛酷なりとて激昂して辭意を洩らして居るサクソニイ首相ツアイヒナア氏及其閣員は中央政府に逮捕さるゝを避ける爲め辭職したらしい

中央政府苦境に陷る
共產黨員に難題を持ち出さる

【伯林三十一日發電】ストレーゼマン內閣員中の共產黨員が首相に對し種々の難題を持ちかけたので中央政府の立場は益々苦境に陷つて來た、即ち共產黨員は約七時間に亘つて擬議した揚句ス氏に對し左の要求を提出して之が容認されない場合は聯立內閣より脫退する事に決した

一、中央政府はサクソニイの秩序維持に努めること
一、ヴアバリヤに對して一層强硬なる態度に出づること
一、［illegible］行の緊急法令を撤回すること
一、國粹黨員中最近國防軍に加名した者を直に罷免する事

因に各項に對し一日までに首相の回答を求めて居る

出張命令（一日附）

警務局長　丸山鶴吉
大阪、神戶、京都及和歌山へ出張を命ず
總督府林業試驗場技師　戶澤又次郞
平安北道義州郡へ出張を命ず

南宮事務官嚴父

府事務官南宮營氏嚴父［illegible］氏は豫て病氣療養中の處一日午後三時逝去した葬儀は三日午後一時自宅出棺同日午後三時［illegible］里木浦に［illegible］にて執行

人事消息

▲尾野實信大將（新任軍事參議官）三十一日旅順發二日夜京城驛通過赴任
▲三浦計氏（平壤覆審法院長）二日朝入城朝鮮ホテルへ
▲木村常樹氏（帝國炭礦會社支配人）一日朝入城不知火へ
▲芳賀文三氏（新義州營林廠庶務課長）二日朝入城不知火へ
▲神保信吉氏（新義州電氣會社社長）同上
▲吉田平次郞氏（京城覆審法院部長）檢證の爲め論山方面に出張中の處一日夜歸任
▲中野浩光氏（京城覆審法院判事）同上
▲藤村英氏（同上）（同上）
▲阿部秀太郞氏（鮮銀行員元東京支店長）三日夜發東上月末歸任

茶話

仁取の京城支店設置問題に就いては仁川では市民大會を開いて反對するとの意氣込を示してゐる▲併し西村殖產局長も平井商工課長も仁取の支店設置は斷じて許可すべき筋合のものでないことを言明してゐるから大いに安心して可なり▲取引所と言へば今にも取引所令が出るやうに觸り合ふしてゐるものがある▲併し實際はまだそうまで當局の準備が出來て居らぬのを百も承知して聞く處では取引所令はソコ迄は運んでゐぬやうらしい▲副共か濟んだら產業組合と取引所令を急がねばならぬと平井商工課長が語りたと傳ふるものがある▲この平井課長の話もよく考へてみると取引所令ソノものゝことか但は取引所令に關する參考調査の意味か明確でない▲要するに取引所令にこの程度のところにあるではあるまいか▲尤も產業組合の方は事實進行してゐることは確かだ▲世間では產業組合令は朝鮮は內地の信用組合と同じやうな金融組合と云ふものがあるから此關係をどうするかとの疑ひを起してゐるものがある▲處がこの關係は都合よく解決されて何等支障のない信用組合が出來るやうになるそうだ

氣象日報（二日）

前日來朝鮮海峽に在りし低氣壓は今朝能登附近に去り尙北東に進行しつゝあり、而して高氣壓は支那大陸に發達し半島も其の圈內に入りつゝあるを以て北部國境は晴天其他は少雨を催ふしたるも東岸は五十ミリを超え元山は雨尙熄まず氣溫は一般昨朝より五度下降したり三日京城は概ね晴なれども一時曇るべし

天氣豫報（三日）

晴　一時曇

二日正午　攝氏　一二度九　華氏　五五度二
一日最低　攝氏　六度四　華氏　四三度五

內科小兒科　外科花柳病　松本醫院
仁川宮町　×光線科　電氣科　電話三四五番

東海生命相互保險會社　共同火災保險會社　ファンザデイ火災保險會社　仁川本町四丁目　代理店　河野本店

滿天下の諸君に謹告す
（本書の內容は第二頁をも見よ）

畏くも
天皇陛下
皇后陛下
攝政宮殿下
天覽台覽を賜ふ

あゝ感激！あゝ感謝！是こそ眞に天下一品、斷じて他の追隨を許さず。恐らく今後と雖、此の如き大記錄、大力作の出づる事なかるべし。時は今！求むべき時は今！好機を逸して悔を後日に殘すこと勿れ。增刷又增刷！眞に破天荒の賣行！

日本國內は勿論、遠く世界各國より注文殺到して［illegible］
外人の某歐文雜誌［illegible］翻譯するもの續々たり。

いよいよ本書が日本の出版物中開闢以來第一等と成れる僞りなき事實を試に書店に就いて之をたゞせよ。

寫眞三百數十頁。論文あり、講話あり、感想あり。
［illegible］の美談佳話あり。
何れも當代一流大家名士の筆に成る、凡て百數十篇。
［illegible］苦心撮影に成る寫眞入十頁。
淸浦子爵、後藤內相、［illegible］三上參次、三宅雪嶺、今村明恒、［illegible］村上浪六、横山健堂、大町桂月［illegible］
横山大觀畫伯の壯麗なる口繪、［illegible］
全國知名の學者、文人、政治家、實業家、各新聞社
其他諸官省は多大の援助を與へられたり。

塚も動けわが泣く聲は秋の風……

希はくは滿天下の血あり淚ある諸士よ！奮つて本書を讀み薄倖なる罹災者、悲慘なる殉難者の上に萬斛の同情の熱淚を濺げ！罹災者は此天與の大試練に耐へて廢滅と死灰の裡より生氣發溂たる新興の勇氣と意力とを奮ひ起されよ。

本書とは何ぞ？曰く大日本雄辯會講談社發行『大正大震災大火災』これなり。

本書こそ子々孫々に傳ふべき民族的記念の大記錄！絕好の國民教科書！希はくは後昆の爲に各家庭必ず一本を備へて永く反省鑑戒の資料とせられよ！

故て滿天下の血あり淚ある人士の一粲を乞ふ！

第廿師團秋季機動演習（秋山特派員發）
攝政宮殿下の御優遇に 將卒感泣して士氣振ふ
傳書鳩が本社へ齎した通信

第二十師團機動演習に本社より特派せる秋山記者より統監部附軍鳩隊の傳書鳩第五四六號に託し二日午前九時安養より發せる左記の通信は同五分龍山工兵隊內軍鳩隊分遣所を經て本社に着した、攝政宮殿下より御差遣の侍從武官大島陸太郎少佐は演習第一日以來戰線に於いて親しく兩軍の狀況を視察し一日夜は安養停車場附近谷岡邸に宿泊し二日午前五時當日の拂曉戰を視察の爲め鳴鶴里に出發した、一日來の天候は二日未明より恢復し兩軍の將卒は攝政宮殿下の御優遇に對し感泣し頓に士氣旺溢した、

全軍濡鼠となり 漢川を挾んで大奮闘 南軍利あらずして退却

十一月一日永登浦東南方一里の牛臥里附近漢川を中に一大遭遇戰を演出した北軍の進出勢を突し南軍は退却の止むなきに至り渡邊旅團長は退却を有利として文星里附近京城街道上に全軍を集中、陣地を構成し砲兵隊は北軍の急追擊を阻止しつゝ京釜街道を南進した、勝ちに乘じた北軍は南軍を一擧に水原以南に驅擊すべく追擊した午後一時始興里附近に退却せる南軍後衛は本隊の退却を援護すべく應戰し砲兵の交戰を見午後三時安養停車場北方に於て可なりの戰鬪があつたが崩れ立つた南軍は遂に安養部落を北軍の爲め占領され三十一日の陣地たる鳴鶴里及虎溪里に亙る東西の線に防禦陣地を構成し北軍の追擊を喰ひ止めた、此日朝來秋雨頻く全軍の將卒は濡鼠となつて奮闘したが遂に菅野統裁官は現在の儘宿營する事を命令した

隨所に白兵戰（第二日） 空には偵察機飛び交ふ

明くれば戰鬪は第二日目に入り戰況益々緊張し北軍は一日來の追擊を繼續し午前五時右翼に平壤第七十七聯隊を武田津大佐指揮し安養里南方五百米突の京釜道線路兩側に展開し左翼に七十八聯隊全部を安養停車場東方一千米突の外飛山附近鐵道線路東方秀村附近に展開し豫備隊の一ケ大隊を外飛山東方に配備し安養停車場北方安養川の邊りに砲兵陣地を布き午前五時五十分追擊に移る

南軍は此前面の敵の追擊に對抗すべくこれ又鐵道線路を中に西方（左翼）に平澤大佐の率ゆる大邱第八十聯隊の二ケ大隊を右翼とし虎溪里及其東方二千米突二洞里附近に展開して砲兵は各一ケ中隊を一本鳴鶴洞東南五百の街路上に置き一つを道陽里東側高地に砲列し戰鬪の熟するを俟つ此時北軍旅團長武川少將は安養里南側鐵道踏切に進み傳騎の報告を受取しあつたが時や宜しと全軍に追擊の命令を下す先づ北軍砲兵陣地から一聲の砲聲轟くや玆に夜來の追擊戰は再開され北軍主力は虎溪里の敵の主力に向つて戰鬪を開始し彼我約二時間隨所に白兵戰を現出し銃砲聲は山より谷に鳴り渡り平和の眠りにある附近村落の晨の夢を破り地上は一大修羅場と化せしめた

空には彼我の飛行機が仄暗きにも拘はらず各敵軍の敵情偵察に努め統監部所屬の飛行機と三機は空に行き交ひ安養平野に今や血河死山を演出せんとする時に午前八時五十分演習は休止された

南軍退却

玆に於て菅野統裁官は南軍旅團長に對し「其旅團は戰況不利にして現在の地點附近に止まるを得ず」と命令され、南軍は更に退却し旅團司令部は道場に推進したる時南軍が一日來苦戰の情況にある際に接した南軍司令部は優勢なる增援隊として步兵一箇聯隊及砲數門を有する一機隊を廣州方面より河谷方面に進出せしめ午前十時までには北軍の左翼背後に到着し此方面より左軍の危地を救けんと未明より行動を開始した

飛行機活躍

北軍飛行隊は此有力なる南軍增援隊の運動を空中より北軍たる旅團司令部に報告するや北軍旅團長は止むなく退却に決心す、此時更に京城附近にある北軍の主力は南軍の爲め利あらず臨津江の對岸に退却せり依つて混成第三十九旅團は站部を守備し本隊と海路より連絡せよとの北軍司令官の命令に接し武川北軍旅團長は意を決し安養里より京釜街道の前進は不可能なるを知り富川郡の間道を取り仁川港に向つて背進を開始す、玆に於て前日來危地にあつた南軍は反つて攻勢に出で敵を京仁街道上朱安方面へ追擊中である（二日零時五十分）

（上）北軍攻擊部隊の一部（下）南軍騎兵斥候

外人團義捐金 五千四百圓を送る

在鮮外人側では關東震災救濟義捐金募集を計劃し米國總領事ミラー氏等數名が中心となつて奔走中であつたが十月末日までに五千四百圓に達したので一先づ打切る事とし神戶の外國人救濟會に送附し同會に於て夫々救濟の資金に充つることゝした

帆船沈沒

咸興川里宋鐵鉉外二名は自己の所有船に大豆百八十五俵價格六百四十七圓を積載し三十一日午前三時頃燈火の儘仁川小月尾島附近に碇泊中折柄入港し來つた帆船が衝突し遂に沈沒宋等は直に救助されたと（仁川）

海岸に落ちてゐた 鐵力罐が爆發 一名死亡一名重傷を負ふ

城津郡城津面旭町住漁業永順の二男某の妻禹氏（二〇）が去る廿五日鰯捕の爲め海岸に行つて居た處へ同永順の妻林姓女が禹氏の二女古粉（三）を連れて迎へに來たので歸路につき午前十一時頃旭町海岸射擊場附近にて休み禹氏は子供に乳を與へ居りし處丁度其場に直徑約三寸高さ四寸五分位の圓筒形のブリキの茶罐があつたので林姓女が發見し何心なく燃圍に投りたる處突然大音響と共に爆發し林姓女は顏面數箇所に深さ骨に達する一錢銅貨大の傷及胸部肩等に數箇所の重傷を負ひ生命危篤におち入り禹氏は胸部肩及び顏面に數箇所の傷を受け又古粉は顏に一錢銅貨大の全治約二十日間を要する負傷をなしたる爆音あり爆音により附近海岸に出漁中の者も多數かけつけ直に負傷者を附近の濟東病院に運れ込み應急手當を施すと共に此旨を警察署に急報したので署員多數現場に急行取調べたが爆發せる罐の內容は何であつたか罐の破片を取り寄せ醫師の陳述に依り醫師並に藥劑師に判定せしめたが全く見當つかず或は漁業を行ふに使用する自己の爆發物の材料を隱してありたるにあらずやと思はれる城津署では引續き右爆發物の出所其他につき嚴重捜査中であるが重傷者林姓女は同日午後四時遂に死亡した（城津）

府協議會員候補に 色氣ある人ない人 府尹室での噂さ話

二日朝府尹室を覗くと田中半四郎氏と府尹とが火鉢を圍んで頻りに何か話し込んで居る『遠慮しませうか』と言へば『何に、一向差支へないよ』との御意。ヅヅと通れば話は進行を續ける、矢つ張り府協の話だ、田中氏曰く

俺は今度は絕對に出ぬよ、學組の方もあり消防の方もあるのでモウ澤山だ、此の上公職を負はされては俺の方が堪らぬ、俺も一個の勞働者だからね、それに今少し消防といふ事に力を入れたいと思ふから府協の方は全くお斷りだ

と、世の中は妙なものだ、出よう汗水垂らして居る人もあれば出まいと陳辯之に努めて居る田中氏の如きもある、斯うした話の眞最中に大村百藏氏がドアーを排して顏を出した直に捕へてマクし立てると『いや俺は先づ出ない事に腹を極めたよ』と前提しながら今回は成るべく新顏を出したいと思つて俺は引込むよ、併しだね若し四分五裂の形勢にでもなつて龍山方面が險惡になる樣であれば有志に一任する積りだ先般の市民大會の決議を實行して明晚出發上京する筈だから留守になる選擧期日までには歸れまいと思ふから一切は有志諸君に一任して行く考へだ

扨其新顏とはドンナ手合かと見るに竹內菊太郎、山崎新、藤田安之進、松本輝三、鷗島滿次郎君等と云ふ顏觸へ來れば驚くなものだ、大和與次郎氏も出るだらうし龍山方面は案外に多い、何れ市民大會を開くだらうとの話だ、高山孝行氏の宣言は最も男らしいとの評判。最も手廻しの良いのは從來舊氏で就年の賀狀にも其中見舞にも既に出馬の意を洩らして居る、東部から三上氏が打つて出る事は確實で辯護士側では平山、劉の兩氏が鮮明になつて來た、辯護士と言へば福田一氏も色氣があるとか言ふ話だがそれとも鳥瞰博士との關係がどうなつて行くやら。本町方面では櫻、高木氏が起つ事に確まつたさうだ、劉田氏が辭意を洩らしたとか洩らすとか又補充されて居る、更に角に之れでは未だ〱不擬の狀態である。選擧間際に飛び出して世間をあせをせずに早く名乘りを擧げて貰ひたいと云ふのは有權者の府民も頻りしく望んで居る所である

佛國の天幕病院 衣類二萬着も積込んで 來月廿五日神戶到着の豫定

日本の震災救護に要する佛國のテント病院はモンカルム號で十月二十五日神戶着の豫定同船には說明者技術者數名乘込み居り該院に對する暖房の設備がある尙佛國より同船に衣服類二萬着を積込んである（東京電報）

虐げられた外來患者の爲に 外來診療所を增設 廿七八萬圓の豫算で總督府醫院本館前に 來春竣成してお引越

總督府醫院の外來診療は同醫院が鮮內に於ける力量界の權威である丈け外來患者の數は日に增し激增し同醫院が大正五年大病院から事務引繼ぎを受けた當時外來患者三百名を標準として建築された現在の本館には最近多き日は一日一千名以上の外來患者が殺到し各科の診療室も狹隘で不便を感じ外來患者の最も多い時刻には廊下も患者で一杯になり往來もならぬ有樣で患者も非常な不便を感じ醫院でも年來の懸案として研究中であつたが志賀院長の英斷で、從來各科別に狹隘を告げてゐる緊急な各科診療室を增築してみる經費を認め今回新に外來診療室を新築する事に決し現本館前に簡易組の手で工事を急いでゐたが本年中に竣工明年一月に竣成お引越しをする答である

診療上理想的な 衛生保溫の施設 吉田庶務課長談

右に就いて總督府醫院庶務課長吉田廉五右衛門氏は語る

「八年度の豫算に總督府醫院の擴張費二百五十萬圓の中から外來病院擴張費の豫算二十七萬五千圓、九年度の設計變更で建築費四百五十萬圓の中三十三萬四千圓を振當てられ約六十萬圓のうち八九年度に研究科東二棟の擴張施療病室新築、東八號の擴張、機關部の擴張等に約三十三萬圓を使用し今回竣工する外來患者診療所に約二十七八萬圓を費す譯である

現在では外來患者が激增した爲めに外來患者から絕えず不平が出で病院としては主任科長を初め診療上非常な不便を忍んでゐる譯である新築外來診療室は三都沖坪九百三十坪建築樣式は勿論歐洲等の代表的病院の診療室を參照して建てられたもので內容外觀共に日本の現在に比類のないものである、大玄關の突き當りが藥局で階下に眼科、內科、外科、婦人科の診療室、階上は耳鼻咽喉科、小兒科、皮膚科、齒科の各診療室になつてゐる。衛生保溫の施設などは模範的に出來てゐて各部室の煉瓦壁の中には各診療室と共に消毒線、暖房線、瓦斯管、水道線を往復し、電燈も晝間線夜間線を併せて引き込み、診療上些かの不便もない樣に設備した、從來新來患者と再來患者を區別せず到着順に番號札を渡して診察所に呼び込まれるのに自分より遲い番號札を持つた再來患者の方が先きに治療が濟む樣なことがあつて患者の氣持ちを惡くしたことは一再ではないと思ふ、で今度新築が出來たら新來患者と再來患者を全然別個にして行き度いと思つて研究中である

現在では本館狹隘の爲止むなく外來患者は各科診療室の廊下に待ち合はしてゐるが今回は各室廊下に短形の待合所を設け室內の保溫を充分にし從來全く顧みられなかつた外來患者の爲に意を注いだ心算である、醫院開館の當分は濕壓裝置は午前中で閉鎖し、新築に引越した後の本館は醫員の休憩室や救急患者の治療室に充てる心算である

副共が幕を閉ぢると 掏摸も影を隱した 京城に巣喰ふ百五十人の中には 妙齡の女掏摸もゐる

副業共進會後掏摸の被害が減り減つた、副共が幕を閉ぢてから一週間以上になるがそれにたつた二三件しかない、右に就て鍾路署某刑事は語る『最近掏摸が減つたのは事實である、この現象は一時的のもので副業共進會で警察の方の取締が嚴重になつたので一時舍田に引込んだと云ふに過ぎぬ、少時すると又出て來るのであるから油斷は出來ぬ、京城府に專門の掏摸が何人位居るかと云ふに、まあ、ざつと百五十人位であらう、それに專門でないもの所謂朝鮮人スリの職業も可笑いが時々機を見てやる奴も隨分ある田舍のスリと京城のスリとは自ら違ふ

田舍のスリは市外專門である、京城の方から田舍に行くのが少い田舍のスリが京城に來て仕事をする事は滅多にない、先日の副業共進會の時のやうな特別の場合の外は決してやつて來ない……內地人のスリですか、當地に居住して居る者はないが時々突然內地から渡つて來て仕事をしては引返すと云ふ風になつて居る、是等は小さい仕事はない皆大仕事に目をつけてかゝるやうである、女スリ？ 自分で直接掏るのは居ないやうだが、掏つた品物を右から左に受渡しする役目をするのが居る、これは若い女に多いが全部がそのスリと色情があるから妙ではないか』

商品詐欺 抵當の自轉車に 注意せよ

近來市內各所に亘つて自轉車を借り乘り逃げ或は質店に赴いて恰も賣物をするが如き風を裝ふて澤山な商品を漁りその內で高價な物を選んで之れを携へて買ふか買はないかを一應現品を見せて買ひたいと云ふ後で自轉車を置き賣品をウヤくと詐取する者があり被害に罹る者が續發するので各署では犯人を搜索して居るが一般商店でも注意して買ひたいと當局では語つて居る

切支丹史料發見

十月二十八日京大教授濱田耕作氏一行は助手と共に大阪府下三島郡淸溪村附近を調査して德川時代の切支丹史料を發見し大喜びで引揚げたが日本では見るべからざる逸品である發見したものは基督像の油繪、マリヤの肖像、念珠二連、御繪二葉、聖書二冊等である（大阪電報）

震災講演會

震災當時九死に一生を得て橫濱を脫れた杉原牧師は來る四日（日曜）午前十時より府內旭町日本メソヂスト教會に於て震災狀況に就いて講演する筈だが多數來聽を歡迎すると

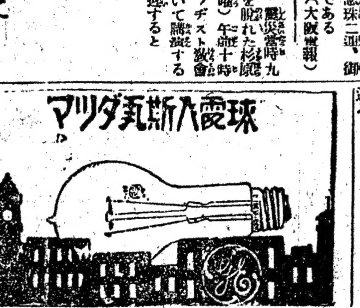
上家族に通報したが生命には別條ない

贓品で飲む

府內黃金町二ノ二四番地李寬福（二〇）は一日午後四時頃同一四大番地李侍元（一七）方に忍び入りバケツ、洗面器、洋物等を窃取し直に其足で授恩洞一二八番地飲食店朴元永方に右贓品を持ち行き飲食代に充て一杯やり居る最中を鐘路署員に取押へられた

十圓紙幣を 搔浚ふ 恐しい少年

忠淸北道忠州郡加美面生れ朴龍峯（一七）は一日午後七時頃府內黃金町七の二二番地支那人旭が並木町某飲食店で飲酒し十圓紙幣を出した際生憎釣錢がないので困つて居る隙を矢庭に橫合から飛び出して該紙幣を引たくり逃走して居たが同日本町署に檢擧されたが餘罪ある見込み



少年野球大會

京城教員會の主催で三四兩日龍山小學校及び滿鐵グラウンドに於いて府內各小學校の對校マッチが行はれる

三日（土）午後二時半より日出—櫻井（龍山小學校）三坂—龍山B（滿鐵グラウンド）

四日（日）午前九時半より元町—龍山A（龍山小學校）鐘路—西大門（滿鐵グラウンド）

午後より第一日第二日の第二同職

醉漢說諭さる

二日午前四時四十分頃府內鐵路一の四四番地自稱本府警務局囑託鮮千甲（三〇）は泥醉して友人六名と觀水洞道路方面から大聲を發し唄を歌ひ作ら鐵路二丁目派出所前を通過したので鐵路派出所員が之を制止注意したが耳々聞かず果ては喰つて掛り暴言を吐くので本署へ引致說諭された

線路上て衝突 水原驛便所長夫人負傷

一日午後六時四十分頃京釜線水原驛で上り第二十二列車が入場した折二等客車より下車せんとした水原驛便所長夫人が丁度急いで乘り込まんとした鮮人男三等客と衝突して線路內に陷落し頭部に長さ六サンチ深さ骨に達する裂傷及胸部に打撲傷を負ふたので應急手當の

石川五右衛門そつくりの 末恐しい少年賊 啞や乞食に化ける不良團長 取調の警官も持て餘す

府內西大門小學校五年生高右衛門雄（一二）が不良少年の團長松本正俊（一〇）に教唆されて登校せず無斷家出して乞食や啞者の眞似をして府內は勿論仁川方面まで迂路ついて居る處を本町署に檢擧されたことは既報の通りである、此程團長の正俊が同署に檢擧され吳警部係で嚴重に取調べを受けて居る、正俊は垢染みた飛白の上下を着て頭髮は蓬の如く生え芝居で見る千日坊の石川五右衛門、驗似し係官の取調べに對し都合の惡い時は啞の如く默つて白狀しないので係官も手古摺つて居た

同人の父親は府內仁義洞九五番地松本儀八と云ひ遞信局の小使で正俊は東大門校三年生で退學されたと云ふが性來手癖が惡くて家人も持て餘した程の强か者で約三箇月前無斷家出して不良少年數名の團長となり各所で數千圓の窃盜を働いて贓品を賣り拂ひ常に永樂町附近の材木小屋に起臥して居たと既に發見した被害額は長湍町一五番地李王職巡視小川喜太郎方の衣類數十點價格四百圓を始め若草町本願寺の賽錢二十圓、本町四丁目米穀商の手提金庫在中百數十圓等であるが末恐ろしい少年である

電話交換競技

京城中央電話局では遞信局本局、市內光化門分局、龍山分局、本局の各局で數局氣分が一緒になつて繊弱な乙女の顏に紅を散らし白い指先にも火花が飛んだ競技成績左の如し

▲市內交換個人競技（三級）一等本局眞木タカ
▲市內交換個人競技（四級）一等光化門岩本房江
▲市內交換團體競技（光化門）優勝取締中川タ上谷キリ（外事務員八名）
▲市內交換團體競技（光化門）優勝光化門坂本貞子同光井きよの（外事務員八名）
▲市外交換競技 一等本局砂田フデ
▲ブラッキング選手競技 一等本局
▲市外交換操作技術競技 一等本局

取押方依賴

去る九月一日の大震災當時橫濱刑務所で囚人全部を解放したが其大部分は震災の平靜になつた……井陰夫（三十八）岩田松藏（四十九）伊藤新二（四十七）岩村增吉（六十三）五十嵐保久（二十八）（橫濱電報）

氣が狂つて

……を發見したが多分廿一日夜線路通行中誤つて轢死したものであらう

貨車で重傷

仁川府花林里……無斷外出した儘行方不明になつた……ので同人の弟から其搜索方を願出た

酒間の美人 注げば美人現はれ干せば忽ち消ゆる
新案奇拔な盃 五十個以上御好に應ず
專賣特許 キネマ盃
五個一組代金送料共金貳圓拾錢 販賣御希望の方は御照會被下度候
販賣店市內龍山各地有名陶器店雜貨店に販賣す
滿鮮總代理店 二葉商會 京城本町二丁目三番地 電話本局一三四八番 振替京城一二五九一番

硝子器 洋燈 電燈器具 板硝子
卸問屋 駒井硝子商店
取引銀行 山口銀行本店 住友銀行本店
營業所 大阪市東區南本町四丁目 電話船場長五四及五五 振替口座大阪七八貳

萬小間物問屋 定價表贈呈
井上德太郎
大阪市南久寶寺町三 電話船場六四〇三番

贈呈 銃獵の趣味 要郵券五錢同封御送付の方へ御贈呈申上候
京城日報社代理部

大學病院へ御通院の方は石城館へ 大學病院前
宿料改正大勉強 下宿御來客新築客間成
診察入院手續は無料で致します

眼鏡專門 並に製作
本町二丁目 大學堂本店 カタログ進呈

訃告

南宮公森氏以宿患本月一日（陰九月二十三日）午後三時別世玆以訃告

出棺 十一月三日午後二時京城鐘路三丁目二二四自宅
永訣式 同月同日午後三時京城齋洞
葬地 同月四日正午木浦
安葬 京畿道安城郡一老面……

大正十二年十一月一日

嗣子 南宮營
次子 勳
三子 森
長孫 攀
次孫 坡
孫 均 禮 杰
女婿 權寧薰
親族總代 南宮瓔
友人總代 朴泳孝 閔泳采 長野幹 萩原彥三 張憲植 橋本豐太郞 玄基泰 鄭丙朝 朴容九 權龍相

金融界の前途混沌

鮮内は稍活氣付く｜關西地方不圖滑｜關東は需要減少傾向

鮮内は最近秋の需要季節に入つた爲め金融界は稍活況を呈し京城組合銀行の帳尻は預金減少貸出増加の傾向を呈してゐる中旬頃から來月に亘つて米穀出廻り期に入るから資金界の繁忙は當分繼續されるものと思はれる、併し金融界の前途は依然混沌たる状態であり從つて之れに對する觀測も區々であるが朝鮮としては

内地の大勢に 支配されるべきものと思ふから一日も早く内地の恢復を期待する外は無い現下の内地金融界を見ると關西地方は物資の需要増加で活況を呈してゐるやうであるが大部分は拂覺であつて現金取引は鮮い是は銀行が依然引締を持續し融通に對する貸出を行はぬ爲らしい、關東方面は何うかと云ふと資金の移動少く至極無事の状態であるが斯かる状態が何時まで續くか頗る疑はしい最近の傾向では日銀へ再割を求めた銀行も金融の平穩から續々手形の返還を請求する傾であるが果して日銀の所謂補償再割なるものが今後増加を見ずして終るであらうか否かに就ては日銀當局と雖もこのまゝ終るとは思つてゐないらしい再割が最近減少の傾向を示しつゝあるは

金融界の平穩 から手形が償還となつた爲め日銀に割引料を支拂つてまでも資金の融通を受くる必要なしとして續々手形の返還を請求の爲めであるが今後資金の需要が起つて金融界が繁忙に歸する樣な事にでもなれば此の種の手形は何時迄も再割引がきくと云ふ所から再び増加を來すのはまぬかれないであらう一方預金の増加も當分は續くであらうが併し定期が當座や通知乃至は小口に振替る所を見ると預金者の心理は何時でも引出しに便利にして置かうと云ふのであつて從つて個人の營業が徐々行はれる樣になれば預金の引出しをも見るとであらう且貸出の回收に至つては到底早急に行ひ得るものでないのみならず復興計畫の進捗と共に貸出關係の方面に活況を見せるのも當然であらうが要するに角

信用取引の恢復 と通貨膨脹の傾向とは追々資金の移動を多からしめる原因となり又勸銀を通しての住宅資金及び殖銀を通しての工業資金の放出も今後であつて又各事業家が借入金の形式に依るか若くは社債の形式に依るか何れにしても資金の融通を計るやうになれば相俟つて資金の移動は益々増加して今日の如き沈靜狀態を何時迄も續けて行かないであらう更に角金融界は此の沈靜狀態を呈してゐる處もあるが是は一時的現象であり大勢は依然沈靜の域を脱しないものと見るが至當であらう(某有力銀行業者談)

京城金融

預金減貸出増

京城組合銀行に於ける十月末現在の帳尻は預金合計七千三百七十四萬八千餘圓、貸出合計九千六十七萬九百餘圓で之れを上半期末現在に比すると預金に於て五百二十四萬二千五百餘圓の減少、貸出に於て二百二十五萬三千三百餘圓の増加となつてゐる尚前年同期に比すると預金に於て二百五十二萬五千圓、貸出に於て一千三百八十七萬一千餘圓何れも増加を示してゐる即ち本年十月末現在次の通りである

	十五日現在(圓)	三十日現在(圓)
定期預金	四〇、九〇〇、六四九	三九、五四四、三〇〇
當座預金	一〇、〇九一、九六九	八、五九六、五六一
特別當座	一〇、四七五、〇八〇	一〇、六七五、六二三
諸預金	一七、九五三、八七〇	一四、九五三、三七〇
合計	七九、四九二、五六八	七三、七四八、[illegible]
貸付金	四七、二〇四、七〇三	四七、六九八、四九〇
當座貸越	四、三二〇、八二七	四、〇五三、八八二
割引手形	三六、五四七、四一二	三八、六四五、六一八
荷爲替手形	二二〇、五九八	二二五、八二五
合計	八八、四二七、五三九	九〇、六七〇、九一三
有價證券	四〇七、〇四八、四五八	四五〇、六六三、四三一
預ケ金高	一、〇三六、七三五	一、七三三、七五五
金銀有高	二、八七七、〇九五	二、八六六、三五六

預金は特別當座十九萬八千餘圓の増加であるが定期百六十四萬五千餘圓、當座百二十九萬五千餘圓、諸預金三百萬圓餘等の減少となり貸出は當座貸越十八萬餘圓の減少であるが貸付金三十二萬三千餘圓、割引手形二百十萬六千餘圓荷爲替五千餘圓等何れも増加してゐる、預金の減少に反し貸出の増加したのは例年の通り仕入れ季節に入つたのと米穀出廻り期が近づいた爲めで資金の需要が増加した爲めで今後も此傾向を示すものと觀測されてゐる

銀建取引盛況

【大連一日發電】金銀兩建制に依る大連取引所の銀建取引は三年目

保險金支拂と火保界前途(上)

日本共立　落合兼臣(寄)

這般關東地方に於ける大震災より端なくも社會の重大問題として一般に注目せられたる保險金支拂問題も其後幾多の困難を排し引續會社側と主務者と折衝を重ね結局見舞金の形式にて先づ保險金額に對する一割見當を以てすべく東京側の全社は大體に於て贊同して各社は各自の資産表を作製し之れを農商務大臣に提出し又は提出せんとする形勢である、東京側の意見と稍其趣を異にせる關西側は其態度逡巡未だ決せず、縱し其趣旨の是非は奈何はさて措き恐らく大勢と併行するであらう、孰れにしても本問題の一通の筋道は早晩解決するものと見て差支なかろうが偖て一割見當の見舞金としても全會社の契約高及夫れ等一諸會社の資産と對比せば遺憾乍ら其一割に達しない今日の状態であると一面免災地方に於ける被保險物の擔保上轉た危險と云はざるを得ないのである然るに政府は之れ等會社に對し勿論保護の爲め長期低利資金を融通し免災地方の被保險物に對する擔保を安全ならしむると共に將來會社存立を危ふしないと云ふ政府の一の意嚮あるに於ては無論融通の爲には勢ひ夫等會社を保護すると云ふ樣な意味含まれて居るのであるから今日迄聊か不安の念に驅られたる被保險者は勿論一般に於ても最早此念を一擲せられ須らく安堵せられたいのである、尚ほ見舞金支出に就ては強て全會社が同一の歩調を採る能はざる場合なしとせず況んや其支出率に於ても又然りとすさり乍ら會社の誠意を披瀝し應分の犧牲を拂ふに於ては前述の如き政府の援助あるは勿論なりとせんと之れ等は今哉一般の諒知すると共に季節柄火災季に入り漸次常態に復しつゝある傾向を示したる今日今後の火災保險會社たるものは孰れの大小會社を問はず同一圏内に在る同等の會社と云ふを憚らないのである。

商品市況

清酒(保合)地物は上物四十八圓乃至五十圓振物は三十圓三十二三圓からあつて賣急がれて居る灘酒も灘火時代に三圓上げて後五圓上げることに決定して居たのを震災の爲めに取り消した白鶴六十八圓櫻正宗六十六圓處を唱えて居る割合震災後の東京方面の需要多く米價の昨今擡頭氣勢とそれに端を發して大阪方面中間景氣出現の模樣あるに先行強調と豫想するものもあるが敵勢を喰ひ止むるといふ程度で昇騰することは恐らくあるまい一般の需要はさして衰えないが紅街方面の淋れ方は著しいものがある

木炭(不動)一般市況の不振と割合喫かなるとに需要捗々しからざるに拘はらず相當にありて相場は不變五十錢璃與一圓二十五錢白炭一圓二十錢以上はそれより約三十錢下値にある今年の相場は需給の圓滑と財界不況の折柄なれば上伸びることはあるまいかと察せらるゝ

鮮魚(閑散)本日は各地よりの入荷少く從つて一般に閑散なり本日の相場左の如し

たい四十圓小だい四十圓鼈えび七十圓もえび五十圓さば八圓あぢ九圓あなご十四圓ひらめ十八圓あわび二十圓さより三十五圓ます十八圓

雜記帳

▲朝鮮郵船新任取締役專務の出口鋼吉君は最近迄日本郵船の上海支店長を勤めてゐた人で在職二十餘年日本郵船では可成りの古參者らしい▲この二十餘年間に神戸と上海兩支店に兩三年在勤した外本店營業課にあつて地方に出た事が無いさうだ▲朝鮮は數年前一度通過した事があるから再び來て見ると何處かに親しみがあると云つてゐる▲何しろ二十餘年間海運界を游泳してゐる人だけに斯業に對する經驗と自信が君の額の皺に刻み込まれてゐる▲松崎前專務も日本郵船に永く在勤した人で恩田君に劣らぬ海運界の功勞者だ

鮮銀券發行週報

十月二十一日より同二十八日に至る鮮銀券發行週報に依れば總發行高七千四百三十五萬三千六百八十一圓內正貨準備發行高二千四百九十一萬三千五百八十二圓保證準備發行高四千九百四十四萬九十九圓週末銀行券發行高七千四百十六萬四千七十四圓なりと

海外相場

二日着電大の如し

英米爲替	四弗四八仙八分ノ一(八分ノ五安)
紐育株式	
スチール	九二弗八分ノ三(一弗八分ノ三高)
アナゴンダ	三五弗四分ノ一(一弗高)
倫敦銀塊	三十一片十六分ノ十五 十六分ノ十五錢安
米棉	

大阪手形交換

【大阪電報】大阪手形交換所十月中の交換高は七十一萬七千八百四十七枚金額二十億八千七百九十七萬三千圓にて前月に比し枚數六萬八千六百九十四枚金額五億四千四百二十萬八千五百圓を増加した

大阪不渡激減

【大阪電報】十月中の大阪不渡手形金額は二千三百八十圓枚數十一枚で前年同期に比すれば九十六枚十一萬一千九百餘圓の減少である

で一日開かれた結合は各種各團共多少ながら一齊に騰貴し出來高に最近の三倍を越え所員は皆豫想外の繁忙を極めてゐる尚銀市場も同樣稀なる盛況にて市人を驚かした

株式(二日)

前場依然閑散

京取チリ安

今朝は大阪大新七十三圓ドタの小弾みを移し跡八十錢の小戻しを入れたが元より人氣を刺戟するに至らず双方依然警戒して殆んど見るべき商內なく寄つた跡大阪の小戻しと小安く寄つた跡大阪の小戻しに九十錢と打止め仁取は九十五圓十錢仁新は三十一圓三十錢の一本安取は十三圓九十錢の寄り止めにて何れも變らず京取は當半寄の買目立ちて二十八圓十錢と押した後も先物は二十八圓六十錢と變らず大體に於てまだ保合圍圈を脱せず極度の閑散を呈し頗る頼りなき商狀に大引した

▲長期 ▲京取當五十錢安先保合
▲短期 ▲大新二十錢高▲仁取九十五圓十錢、仁新十錢高▲安取十三圓九十錢の寄り止め▲満取十四圓二十錢

後場無氣力

前場閑散保合の氣先後場は大阪大新七十三圓三十錢の變らぬ移りに双方見送り場而活氣なく大新七十四圓ドタと寄り付いた跡買方の利喰に三圓八十錢と押し更に四十錢とヂリ安に打止め京取は小口の手合はせに當二十八圓四十錢と小戻し先二十八圓二十錢と押し其他は更に出來ず極度の閑散裡に諸株保合商圈の小往來を告げ無氣力の商狀を呈して大引した

▲長期 ▲京取當三十錢高▲先四十錢安▲鮮銀七十四圓
▲短期 ▲大新五十錢安▲其他は出來ず

進退兩難の相場

強弱共に何等の材料がなく人氣亦極度に沈衰せる折柄今朝も大阪の浮動を入れて大阪市況に對する弱も大は期し難い保合となり安値も買狙はれず勿論軟派は高値待ちに見送りて殆んど見るべき商內はなく單に一二本の付け札か主要株にかゝつた丈で場而は全く活氣を失び人氣も益々沈滯する一方であつた兎に角大新は株不足二千三百餘枚に達し而かも震災後逆日歩を續け株價は値上り一方にて軟派は全く手も足も出ない窮狀に陷り利喰以外に賣り物なき變體相場となり京取は株不足と共に一部が熱心に買進んでは居るが既に滿腹の狀態で機もあらは手詰めんとの振合があり且つ金融狀態からも此上の買ひは至難のやうである一方軟派も株不足から無碍には賣れず徒らに高値と買方の跡み退きを待つの振合であり安取も會社の取引狀態は銀取引に依つて相當の成績を擧げて居ると云ふが株か一部に集まり如何とも仕難く小口の商內があるに過ぎない以上の諸株が斯く動き難い狀態である上に仕手枯れは極度に達し仁新仁取にも人氣が付かず大阪の頭悶へ模樣と共に相場は全く進退兩難の破目に陷り目先は此邊の小相場を繰り返すより外仕方なき商狀である

結局株不足か

京取は主力筋の見送りに目星しき商內なく目先筋氣迷ひの振合なるも買方は今朝更に二百の受株を爲し腰入深き態度を示し尙田中趙筋も受株の方針らく此點より見て買方が單に目先の利鞘を取るのが目的ではないと共に値頃關係から素人筋に分散するものか亦は最後の一戰を目的に玉締めをなしつゝあるか何れにしても斯く買方が受株を續けて行く結果は玉締めとなり必然的に株不足を告げる事になりはせぬかと觀られて居た

諸株喰合尻

二日前場現在

▲大新三、四五〇不足二一九〇賣り方有田一六〇白井二二〇吉見二五〇李青一四〇川崎三三〇中村五五〇金秀九九〇白樂四〇〇閔四〇〇市川一一〇買方吉見九九〇田中一〇一〇新田七二〇定岡三四〇南七〇趙三二〇
▲安取二二五〇代引一一六〇
▲仁取三五〇不足四〇
▲仁新一五二〇不足七〇
▲京取當二七五〇提供なし
▲同先一五九〇提供一〇

一時的の現象

今が必要を要する時

大阪の好況に就ては今日の相場を以て年內に於ける最も相場らしき相場であらうとの見解が弗々一部に於て唱道されつゝある即其理由としては過般大藏大臣が外國新聞記者團に說明した所に依ると震災復興に付ては現在の所外債を募集するの必要はない國庫の剩餘金六億五千萬圓を以て復興の醵金施設に差支へないとの事であつた此際明に因つて政府の大方針も窺知出來る譯であつて右剩餘金六億餘の正貨が種々の名義を以て經濟界に出廻つて來る事になるのである從つて內地財界が一時的に資金の潤澤を見る事になるのは當然で勿論昨今の相場も此の結果ではあるまいかと思ふ然し乍ら右資金の潤澤が自然的に財界一般の好況に因つて生じて來たものではなく今日死藏されて居た所の資金が震災に依つて急激に出來て來た一時的の變調であると云ふ事を忘れてはならない而して株價の昂騰も震災に因つて叩かれた反動と右資金の出廻りに因つて買はれたものであつて決して利廻りや株價上から買はれたものではない而かも復興に要する費用は國庫剩餘金を以て足れりとすべきではなく勿論內債か外債かに待たなければならぬと云ふ意見が多いのみならず國民全般の負擔で其利息丈でも決して少いものではあるまい今後之れが償還に付ては種々なる經濟的關係から國民は免かれる事は出來ないから我々國民は今日の一時的現象を眺めて有頂天になる前に先づ今後に對する一大決心を要する譯で今日の反動高が何所まで續くかが問題であると同時に株價も既に震災前に復したのであるから弱氣と雖も此邊大に考慮を要する時期ではあるまいかと思ふ(某有力者談)

算定

仁取九十五圓仁新三十一圓滿取十四圓安取十四圓大新七十四圓

日歩

仁取逆五十錢仁新逆十五錢朝紡五錢拓新十錢滿取五錢安取十錢大新逆七十錢

出來高

▲長期六百十枚累計三千三百十一枚▲短期七百六十枚累計二千二百六百十枚

後場手振

▲大新定岡、田中、趙賣り、中村、吉見、有田、白井買二百八十枚▲京取當市川、新田賣り、吉見買、先定岡市川賣り、洪、白井、田中買二百枚

仁川米豆取引所仲買人 豐 仲買店 電長

大阪長期取引

銘柄	二日前場寄付	前場大引	二日後場寄付	後場大引
大株	九三・三〇	九二・四〇	九四・〇〇	九三・八〇
同新	七四・四〇	七三・八〇	七四・三〇	七三・九〇
郵船	八三・八〇	八二・五〇	八四・三〇	八四・一〇
同新				
商船	四〇・五〇			
同新	二八六・九〇	二八六・九〇	二八七・四〇	二八六・〇〇
鐘紡	二五八・九〇		二六〇・七〇	
同新	一二二・六〇			
東紡			九三・〇〇	九三・〇〇
日棉				

銘柄	二日前場寄付	前場大引	二日後場寄付	後場大引
大株	九三・三〇	九四・〇〇		
同新	七三・八〇	七三・九〇		
郵船	八二・五〇	八四・一〇		
同新	四三・八〇	四三・三〇		
商船	一一・五〇	一一・八〇		
同新	二九七・〇〇	二九・四〇		
鐘紡	二一〇・〇〇	二五九・八〇		
東紡	一一一・八〇	一一二・〇〇		
日棉	九三・〇〇	九三・五〇		

大阪短期取引

銘柄	二日前場寄付	大引
大新	七三・〇〇	七三・六〇
鐘新	二七〇・五〇	二六九・三〇
天取		

銘柄	二日後場寄付	大引
大新	七三・三〇	七二・八〇
鐘新	二六八・九〇	二六六・五〇
天取		

安東株式

○一日後場 安取 當 先 寄付 一四・一〇 大引 一四・〇〇
○二日前場 安取 當 先 寄付 一四・一〇 大引 一四・〇〇

鎭平銀

○一日後場寄付 當限 一・一九八 先限 一・二〇六 大引 一・二〇〇 一・二〇〇
○二日前場寄付 當限 一・二〇〇 先限 一・二〇九 大引 一・二〇一 一・二〇九

現株中値出來値(二日)

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	二六・四〇	二六・六〇	二六・三〇	二六・五〇
	引	二六・一〇	二六・六〇	二六・四〇	二六・三〇
仁取	寄	九五・〇〇			
	引				
同新	寄	三一・三〇			
	引				
鮮銀	寄			七四・〇〇	
	引				
同新	寄	一八・四〇			
	引				
殖銀	寄				
	引				
同新	寄	一一・〇〇			
	引				
實銀	寄	一一・七〇			
	引				
商銀	寄	四四・五〇			
	引				
同新	寄	二九・六〇			
	引				
漢銀	寄	三六・〇〇			
	引				
同新	寄	六・七〇			
	引				
韓銀	寄				
	引				
東拓	寄	四六・五〇			
	引				

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
同新	寄	三一・五〇			
鮮土	寄	二五・五〇			
朝紡	寄				
滿毛	寄	一三・五〇			
京電	寄	四四・〇〇			
同新	寄	一四・八〇			
電興	寄				
釜產	寄	一九・〇〇			
朝郵	寄	二〇・五〇			
圖們	寄				
京南	寄	八・五〇			
金剛	寄	一五・五〇			
滿鐵	寄	一四〇・〇〇			
同新	寄	三三・五〇			
東亞	寄	九・〇〇			
同新	寄	一・五〇			
勸信	寄				

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	七三・五〇	七三・六〇		七三・二〇
大新 後	七四・〇〇	七三・八〇	七四・〇〇	七三・四〇
仁取	九五・一〇			
同新	三一・三〇			
朝紡				
拓新				
滿取	一四・二〇			
安取	一三・九〇	一三・九〇		

銘柄		寄付
朝信	寄	五・二〇
殿信	寄	六・六〇
滿取	寄	
奉信	寄	三・〇〇
安取	寄	
大新	寄	

米況(二日)

仁川期米

前場更に奔騰

丁高に寄付きたり

圓〇九錢と先二十五圓三十

前日後場閑散地の止め高に依り人氣沸騰して二十四圓七十九錢と更に五十錢方一吹上げて打止めし折柄今朝寄三十一圓二十九錢と高く一十四錢高に益々買氣を刺戟し當出來さりしも中二十五圓五十錢中十五圓〇五錢

●第二節 當二十五圓五十五錢中十五錢と始め小口買方の利喰いに〇八錢と押し先五圓丁度より小口の買物各店より殺到なし更に十七錢と吹き上げ買方主力の賣引賣りに〇五錢と伸悩みて引
▲第三節 當出來ず大阪跡三十五錢を四十九錢の移りに中十錢に始め七錢と締りしかば先〇九錢に始めしも忽ち小口に買物に二十錢と八錢引
▲第四節 當出來ず中十七錢先十錢と始め擱先大阪跡二十九錢の移りに高値摑みの嫌氣投げを呼びて忽ち五圓臺割れの四圓八十五錢と脆る投げ期日待ちの買いに九十七錢と跳返し中限も亦四圓九十錢と挫け三錢と引
▲第五節 當出來ず大阪跡二十二錢の移りに中九十一錢より八十五錢先九十錢に始め三錢と小戻しせしも小口の賣物に八十六錢と押し八錢引
▲第六節 當出來ず中十九錢先八十九錢に始めし擱先大阪跡三十一錢の小戻し移りに中五圓丁度にて引先五圓〇九錢と跳返して引
▲第七節 當出來ず大阪止め同事の移りに中五圓〇九錢先十錢と手堅く大引

後場氣甘し

▲第一節 當出來ず大阪後寄三十一圓二十六錢小安移りに中二十五圓丁度先二十四圓九十九錢と十一錢より大阪二節の安移りに入十五圓丁安に寄付
▲第二節 當中出來ず先四圓九十錢と押し六錢引
▲第三節 常中出來ず先四圓八十六錢より七錢と締り一錢と押し五錢と戾して引
▲第四節 當出來ず中四圓八十錢

皮肉高の原因

新甫早々にも拘らず相場は急に活氣づいて今朝は遂に二十五圓臺に噴き上げたが斯う人氣が逆張つて來ると單に皮肉とのみ看過する譯が出來なくなり變りと見られる節があつて其の原因は如何と云ふに大體に於て左の通りと見てよい一新米期節に捕はれた戾り賣人氣が依然預へない事に內地作柄の不凶は農家の賣惜みを餘儀なからしむる事三政府第二回の買上げ等で其の結果庭を透かして居る內地の商人として早晩鮮米の買付けを餘儀なくされて來るであらう共れは畢竟米其物の實情を無視して震災の恐怖人氣に捕はれ過ぎた咎めと云ふ事になるので假令未だ底を突かぬ相場としても震災前の相場に比較すると尙ほ二百丁からの下値

仁川米豆取引所仲買人 松田慶之助

飛付買警戒

中限は既報の如く大阪の湖先が丙を中心として買攏り阪地と兩建になつて居る關係上頗る侮り難い處があり又廿一圓處から二萬五千餘石の買玉を固執されて來た淺野筋も一部の利喰ひを行つたとは云へ未だ壹萬石からの買玉を擁して居るし㊀筋も壹万石內外の買玉を維持して居る處から觀ると双方飽迄阪地と六百丁の鞘を頑張らうとする處が灰めいて居るので限先容易に局面の膠開は望み難いとの見地から先限に對する人氣が變して今朝寄りは盛んに買募ふて來る氣味がある爲め賣方の主力筋は新甫早々の事とて先限には驅引で賣が多い樣であるから此の界一寸飛びつき買いは警戒すべき處であらう

豐弗々乘替へ

中限に對する賣方主力は今朝中限の手仕舞ひと同時に先限に乘替へを試み又之れに對抗せる買方もとして利喰ひを行ひつゝあるが然し買方としては新甫早々餘り一氣に突飛したる爲め先限に對しては賣逡巡の向が多いのみならず第二の買場を作らんが爲め逆に賣進むで來る傾向である

賣買差引殘

	賣方	買方
㊂	一二三〇〇	金益 一二七〇〇
㊁	一二三〇〇	宮 一七〇〇
丸	一五〇〇	丸大 一八〇〇
㊀	一五〇〇	九張 九八〇〇
富	四〇〇	丸タ 五〇〇
㊁	三〇〇〇	
㊂	二〇〇〇	㊀ 二〇〇〇
㊃	一〇〇〇	㊁ 一〇〇〇
川		

二日前場 / 後場 仁川

	二日前場	後場
寄付	二五・〇九	二四・九九
止	二五・一〇	二四・九九
高値	二五・二〇	二四・九六
安値	二四・八五	二四・六〇
一節	二五・〇九	二四・九九
二節	二五・〇五	二四・八九
三節	二五・一〇	二四・八四
四節	二四・八九	二四・八〇
五節	二四・九一	二四・七〇
六節	二五・〇〇	二四・六〇
七節	二五・一〇	

値段 當限 中限 先限 二五・〇五 二四・七七 二四・七五
取組高 當限 百石 中限 一萬四千三百石 先限 二萬〇三百石
出來高 十四萬〇九百石
累計 二〇七三〇〇〇石

仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎

米界餘聞

噴いたら賣らう噴いたら賣らうと何處まで行つても新米氣分の退かない爲に相場が皮肉に高いのかそれとも實勢上押すに押せないのかは何れにせよ底堅い相場である▲之を眺めた或强氣は曰、御覽らうじろう噴いた處は買方が透かさす利を喰ふて居るのに此の調子だから矢張り大勢から來た相場と云ふより仕方がなからう▲殊に昨今頻りに傳へられて居る內地の作柄が第一回豫想より減收の五千七百萬石內外に過ぎないとすると弱氣がいくら米山時代を目當てに蓆使慢を張つて居ても農家の方で氣を利かして安く賣出すかどうか▲見渡す處に依ると理想に走つたのは定期師ばかりでなく正米師畑でも前月の安値時代に內地の商人と隨分先約が行はれて居る模樣であるから此の種の賣物が前非を悔いて煎れ上げて來なくては全くの局面轉換は不可能かも知れないと

京城穀物

正米現物

數日來の天候不良にて出廻り減退の折柄期米は減切高値に走るなど賣人の意氣益々强く今朝は更に二十錢高の新米四等二十八圓一杯に取引行はれたるが沿線筋は一段の高模樣にて昌署の二十入圓三十錢より五十錢處の報を入れ跡更に小高く地摺新米は二十七圓五六十錢を唱へ古米は賣物殆ど皆無の姿にて見當立たず精白も原料高に伴ひ一圓高の中卸値三十三圓五十錢となり雨中小賣値も三十四錢に値上げした

延 現物の出廻り薄と期米の突飛を受けて人氣は減切高調となりたるも餘り急激の上走

大阪期米

	二日前場	二日後場
當寄	三二・二一	三二・一〇
止め	三二・〇一	三一・六五
中寄	三一・三九	三一・一五
止め	三一・一六	三〇・八一
先寄	三一・三九	三一・二六
二節	三一・二八	三一・一六
三節	三一・二五	三一・二一
四節	三〇・四四	三一・〇九
五節	三〇・四九	三〇・九九
六節	三〇・四九	三〇・八九
七節	三〇・二九	
八節	三一・二二	
九節	三一・二一	
十節	三一・三一	

兵庫期米

	二日前場	二日後場
寄付	三〇・二六	三〇・二九
止め	三〇・二六	二九・八六

下關期米

	二日前場		二日後場	
	寄付	止め	寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	二九・五〇	二九・六六	二九・七〇	…

桑名期米

	二日前場	二日後場
寄付	三一・三一	三一・五九
止め	三一・七一	三一・四五

大阪三品

倫敦銀塊相場三十一片十六分の十五米棉十五錢安

	二日前場寄付	前場大引
十一月限	三六・七〇	三七・〇〇
十二月限	三六・九〇	三六・六〇
一月限	二六・〇〇	二六・八〇
二月限	二六・一〇	二六・一〇
三月限	二六・二〇	二六・二〇
四月限	二六・四〇	二六・四〇
五月限	二六・二〇	二六・七〇

	二日後場寄付	後場大引
十一月限	三六・〇〇	三五・六〇
十二月限	三五・七〇	三六・四〇
一月限	三五・八〇	三六・八〇
二月限	三五・八〇	三五・八〇
三月限	三五・八〇	三五・九〇
四月限	三六・〇〇	三六・〇〇
五月限	三五・八〇	三六・一〇

仁川米豆取引所仲買人 高橋謙三

仁川正米

平澤四等二十七圓六十錢地摺玄米二十六圓より上物二十六圓三四十錢群山古三等十七圓二十錢九厘合格十二月一杯渡し二十六圓大豆鎭南浦神力八錢三厘在來種七錢九厘大豆白川十五圓八十錢據にて前日に比し二三十錢高なるも賣物薄に閑散である

大豆

期正米高に押され賣物薄といふ際にて賣人は益々高賣りの一方で今朝は五六十錢高の全谷本月一杯渡し十六圓五十錢にて出來長湍十六圓三四十錢處の唱へである

大邱正米

現物二十六圓五十錢十二月中限二十五圓十五錢より三十五錢十二月末限二十五圓〇七錢より四圓九十錢出來高二萬八千石

釜山正米

現物二十八圓五十錢十一月末限二十五圓八十錢より六圓丁度十二月中限二十五圓五十錢より三十八錢十二月末限二十五圓四十錢より五十五錢出來高一萬石

群山正米

現物二十九圓十一月末限二十四圓七十錢より六十五錢十二月中限二十五圓八十五錢より九十三錢十二月末限二十五圓七十五錢より七十八錢

木浦

かに擴くるより來るべき反動を恐れもありて目覺物の向多く意高の割には商內細まず閑散に引
十一月末限二四五〇▲十二月中限二五二二

西洋酒雜貨煙草食料品直輸入商
義生盛號
仁川支那町 電話八一八番
樓上廣東料理部

本店 平壤 株式會社 大同銀行
鎭南浦支店
兼二浦出張所
載寧支店

特撰 根炭に就て謹告

去る二十六日より五日間を期し奉仕賣出の京日特撰上根炭は品質優良、貫目タップリ等需要者各位の會く認識せらるゝ所となり初日豫定の一千俵を賣盡したるも引續き御注文輻輳期間中の事とて御希望に副ふべく本月迄の豫約數量參千九百八俵と相成り欣快に堪へざる次第に御座候是れ偏に平素品質の吟味と値段の格安仕入れを容易ならしめ得るに至りし事は全く各位の熱なる御後援に依るものと深く感謝罷在候今後は益々此の方面に努力し從前通り公設市場同値段を以て御下命に應じ可申候間舊の御引立之程願上候

御詫 豫定以上の數量と相成り旁々雨天の爲め配達遲延の向も有之誠に申譯無之候へ共二三日中には全部御屆け申可候間御了承被下度候

合資會社 京城日報社代理部

▲ぜんそくたんせき患者の福音!!
滿洲藥物界に於いて發見された
新藥名「アストマトール」
試よ他に類なき此新藥の特長と一回飮んで効果ある事を實驗諸大家に依り保證されたり
滿洲醫科大學藥物學教授 醫學博士 久保田晴光先生 藥學士 山下泰三先生 指導實驗推奬
獨特の點
一本劑は劇毒藥中毒性の配劑にあらずして蘇生の感あり
一回一茶匙三瓦の服藥を以つて咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開け
一アドリナリン等の注射を要せず確實に効果ある點
五年十年と苦しめる喘息氣管子患者をも本劑に依つて其の効を奏しつゝあり
効果の點
製造元 奉天 鶴原製藥所
藥名 アストマトール【ASTHMATOL】に就ての說明
喘息の治し難きもの其數少からず、就中喘息の如きは難病中の難病、持病中の持病にして、古來種々なる藥劑の應用せらるゝものありと雖も、其頑强なる病症に至つては、殆んど其效を奏するものなく、唯僅かに『アドリナリン』の注射に依つて一時の苦痛を免れ得るに過ぎざるは實に遺憾の至なり。故に今若し『アドリナリン』に代る內服藥を得て、之を患者の座右に置き、隨時其適量を服用して發作を頓挫抑制せしめば、永年不治の難病も遂には其影を潛むべきを得せしめ、未以て喘息の妙藥と云ふを妨げざるべし。
醫學博士久保田晴光先生は實驗的喘息に就て研究すること茲に十年、古來喘息藥に卓效ありと稱せらるゝ藥用植物を以て種々實驗を行ひ、其成績を基礎として遂に一新劑を創製し、之を幾多の喘息患者に應用し何れも卓越せる効果を收めつゝあることは、夙に同病者の一大福音と云ふべし、本所は博士に願うて其法を學び、又藥學士山下泰三先生に乞ふて製藥萬端の御指導を仰ぎ、茲に一新喘息治療劑『アストマトール』を調製し廣く治療界に提供するに至れるは實に本所の欣とする所なり。
『アストマトール』は褐色透明の溶液にして、佳快催眠性の芳香を有し、其味僅に苦く患者之を法に隨つて服用せば咳嗽止み、呼吸困難去り、胸自ら開けて蘇生の感あり、嘗く兩三回の服藥を以てするも、病狀頓に輕快を覺え、元氣の復活を來すは誠に本劑の特長とする所なり。又本劑は全く副作用を欠如するものにして、患者たるもの安心して服藥を持長し得べし。
適應症……(喘息其他急性及び慢性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症、例へば氣管支炎、百日咳、肺結核、咽頭炎等)
用量……(大人一日量は五瓦乃至六瓦小兒量は約大人の三分の一にして其他體質及び病狀に應じ其量を加減すべし)
頓服法……(通常一日三回、毎回約三瓦乃至四瓦(一小茶匙)を適量の熱湯に溶解服用すべし。但單舍利別又砂糖を配合するを可とす)特に發作時に於ける服用は頗る卓効顯著なり、連服するも害なし)
▲容器 四百五十瓦、二百二十五瓦、百瓦、四十瓦、として販賣す(此の定價は滿鮮に限る)
七圓 四圓 貳圓 壹圓
總發賣元 奉天松島町十四番地 鶴原文雄商店
日本販賣所門司 鶴原誠藏商店 振替大連二八大三番
●本劑の藥理並に特長に就ての文獻御希望者は御申越次第贈呈す。
本年中に限り特に直接奉天へ御注文をなさる前金に限り運賃弊店負擔急送す
▲是非一度の御試用を乞ふ▼

通俗太閤記

松林伯知講演
加藤由太郎速記

二百八十三回

旗本の逃げるを追はんとしたから木下藤吉郎が『イヤ〳〵決して長追ひはしては相成らぬ、窮鼠却て猫を噛むといふことがある、敵が逃げるから好いはと云つて無暗に追つては飛んだ不覺を取るかも知れぬ、もう是れまでに破れば容易に立つことは出來ないから……』と押止めて人數を御引纏めになる、信長公は虎御前山の前に御本陣を据て味方の勝軍を待んで徳川公の御様子を窺つて居る、徳川公の御陣は龍ケ鼻に向つた通り今入亂れて必死の戰ひ、朝倉勢の谷左之助、服部寺兵庫頭、小林瑞周軒、前波新九郎、前波八郎、魚住興膳等大將になつて決戰をする、これに向つて戰つて居るのが松平源太郎、松平與四郎を始めとして御旗本の前備への人々、石川酒井と共に充分に戰ひをいたして居る、朝倉方北國無双の勇士と云はれたる眞柄十郎左衛門直隆、第十三郎直元、これが今繰出して來たので、徳川の人數は少しく開け遡つて見える、此時小笠原與八郎の陣中から赤絲縅の鎧を着て同じ毛五枚錣の兜、割鉛の形をなしたるを押し戴いて天下十九艦の内の名兜、鎗を取つて馬に打跨り眞一文字に崩れ立つ味方の中より進み出で敵の先手に荒れ込みみる〳〵間に荒れ狂ふ敵を三騎まで引止め大音を揚げ『徳川の勇士ある中にも小笠原與八郎の臣藤木久内と云ふ者なり、當日盛返しの一番槍……』と叫んだ、これが名代の姉川合戰盛返しの七本槍の第一番に

引返した藤木久内、續いて其弟兵衛と云つて引返して來る、續いて同じ毛五枚錣頭形の甲を戴き銀の三蓊鳥の刺し物をして相與て翻鱗縅の鎧に同じ毛五枚錣の兜三蓊鳥の刺物をいたした吉原又兵衛、引續いて赤皮威丸の鎧、同じ桃形の兜を押戴いて三枚連五連の刺物をいたし林平六と名乘つて引返す、紺絲縅の鎧を着て、兜は戴かず大髻に鉢巻をして三本鍬の刺物をいたし中山是非之助、猩々皮の投頭巾紺絲縅の鎧を着て、白地に赤く地水火風空と書いた幟の刺物をした笠左近尚續いては朱の雨傘に金の短冊十八枚付いたる刺物をして白絲縅の鎧、鯰形兜頭の兜を被つて引返して來た渡邊金太夫、崩れる味方の面々は七人が引返したので之に氣を得て立直り朝倉勢と今火花を散らして大合戰であります、これをば信長公遙かに御覧遊ばして『アヽ實にも花々しき合戰かな、那の雨傘の刺物をいたして居る者は何と云ふ者であるか』といふ御意が懸りました、なれども信長の軍勢なら誰は何の刺物をすると云ふことが分つて居るが、徳川公のお味方だけに知つて居る者がなかつた。『恐れながら些と分り兼ねまする儀でございます』信『左様か、早々徳川殿に尋ねい』とある。『ハツ』と答へて御使番が徳川公の御本陣へ馬を飛ばして參りまして手續きを以て申入れる、其返答には朱の傘の刺物は小笠原與八郎家來渡邊金太夫と云ふ者でござると云ふ、されば後に金太夫は信長公のお傍に進んで御褒美を戴いた、他の六人の者にも御賞めのお言葉はあつたけれど

も御褒美の品は戴かなかつた、夫れでございますから皆は此の刺物に餘程苦心して目立つ物を使つたもの七本の刺物の中で朱の傘の刺物が一番目に付く刺物が目に付くから働くのも目に付くと云つたやうな譯で、尤もこれは強い人でなければ目に付き易い刺物は禁物だ、どうも人目に付く刺物で逃げたり刺し物を敵に捕獲されるやうなことがあつたら恥辱の上塗り、折角て物笑ひの種でございまする、折しも徳川家康公の御前に朝倉勢が次第に斬り込んで來ると云ふのはどうせ敵はぬこの戰ひだ。

流感風邪に一番よくきく
復力ピラミドン
販賣店各地藥店にあり
京城府黄金町二丁目八八
本舗 Ⓗ 林藥房

きもの 京城本町 たなか呉服店 電一九八
▲秋の訪れ 感々朝夕冷氣お覺ゆお衣裳のお誂とお手入は今新製品や新見本が揃ひました

名菓 松の露
資生堂製菓 明治屋 發賣元

張物 洗染 師 清水堂
京城府漢江通 電話七五四

京城明治町通(サクラバー北隣) 三田齒科醫院 電話本局一五〇七番

安東縣花柳界統一

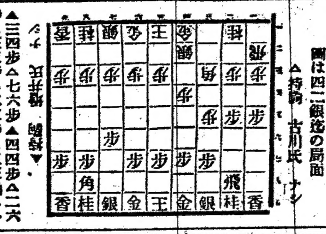
【安東縣】由來安東の花柳界は遊廓地(料亭)南地(貸座敷)の兩組合に分れて居たが十月一日行政統一と共に關東廳令に依つて貸座敷は全部之れを料理店と同一視することとなつた結果過般來當局の慫慂に依り兩組合の合併說起り爾來數回の會合を重ね協議したが結局組合長の問題で行惱みとなり目下折衝中である

滿鐵青年會組織計畫 滿鐵青年社員の間に相互の中合せで今回の大震災を記念する爲めに滿鐵青年會を組織する計畫中である(大連)

將棋新手合(一)

於東京府下小台熱海館 前田孝太郎三段披露會

▲三段 増井武雄(東京)
香落△初段 古川松濤(東京)
圖は四二銀迄の局面



△持駒 古川氏 ナシ

▲三四歩△七六歩▲四四歩△二六歩▲三五歩△二五歩▲三三角△一六歩▲一二飛(イ)△一五歩▲四二銀△四八銀▲六二玉△六八玉▲七二玉△七八玉▲九四歩△九六歩▲五二金(ロ)(以下次號)

蒔呂木七段講評

▲(イ)一二飛は穏和なる手段にて未に至りて機を見て三筋四筋に轉ずる含みありて味あり
▲(ロ)五二金は少し早し八二玉の方順なり

十一月四日

日曜 (舊曆九月二十六日)
▲七赤▲西方 ▲辛巳▲佛滅▲危▲房宿

▼七赤▲油斷のならぬ日新事を見合せ自重して安全南と乾と艮が吉
▼八白▲何事もすら〳〵と片付く順調の日新計畫上首尾南と壬が吉
▼九紫▲何かと口說の多い日他人の世話事禁物北と坤と南と乾が吉
▼一白▲元氣發溂向上發展の日開店披露大口の商取引有利巽が吉
▼二黒▲諸事面白く捗る縁談求職金件其他何事にも大吉巽と乾が吉
▼三碧▲努して効なき日總て内輪に行うて安全盜難注意艮と坤が吉
▼四緑▲不利益な問題を持ち込まる日控目が有利北と癸が吉
▼五黄▲願望の叶ふ好運の日大いに進んで成功する乾と南が吉
▼六白▲穏かな日入學求職建築開店は名乘に誂へ向き南と艮が吉

贊化病院
京城明治町一丁目 電話二四二番
内科 小兒科
入院隨意 毎日五名を限る
施療す
醫學博士 古城憲治

作業服
堅牢 廉價 優美
店員モ職工モ農夫モ働クニハ此服ニ限リマス
カタログ進呈
京城南大門通 ユニオン商會 電話本局二五六二番 振替京城八六三九番

女の體を復興させよ
體が弱くては、内助の効が果さぬ、一家の幸福は、まづ女の體の健全に期待しなければならぬ
中將湯
中將湯は婦人病の基となる腰足の冷込みを防ぎ血液の循環を良くして、いろ〳〵の婦人病を癒し抵抗力を強めて身體の改造を爲すのです。
中將湯の常用を怠つてはならぬ
CHUJOTO
主効 子宮病、血の道、こしけ、腰足冷込み、ヒステリー、逆上頭痛、月經不順、産前産後、下腹痛み、不妊症、病後の衰弱等
定價 四十日分一圓二十錢 二十日分六十錢 五日分二十錢
假營業所
津村順天堂本店 東京市外上目黒(玉川電車大坂上) 電話青山二四七〇番
津村順天堂支店 大阪市南區大寶寺町 振替大阪四五六

中島病院
京城府明治町二丁目(本町明治町角横より入)
内科 小兒科
院主 中島良信
入院隨意 (普通病室 隔離病室) 電話本局三七八番

食卓製鹽
發賣元 京城 富田商會
販賣店 京城 池尻商店 平壤 桑田商店 新義州 貝沼商店 元山 小山商店 清津 鈴岡商店
地方特約 釜山 あづまや 木浦 群山 仁川 中村嘉 鎭南浦 赤石本店

評判の醤油です
忠南大田 辻萬之助釀

資本金參千萬圓
株式會社 朝鮮殖産銀行
頭取 有賀光豐
京城府南大門通二丁目 電話本局
支店及派出所
右の外内地朝鮮支那各地に取引先有之候
預金の御利用を願ひます

往診 自午前八時至午後十時 宅診
花柳病特に夜間診察
入院隨意 肺病其他の諸病に新治療を施す
仁川外里 壬生醫院 電話一六番

懸賞總額金貳千圓
朝鮮風俗寫眞懸賞大募集
一 畫題 朝鮮風俗【古今のあらゆる階級男女を問はず】
二 應用 繪葉書【ハガキ型に調和適合せるもの】
三 ピント 鮮明を要す【ソフトフォーカスは採用せず】
四 印畫の型 キャビネに限る
五 印畫紙 アゾC、F及K又は即に限る
六 使用原版 乾板に限る【フィルムは採用せず】
七 審査員 斯道の大家數名に委囑す
八 應募 寫眞業者と娛樂家を問はず
九 締切 大正十二年十一月十五日
十 發表 同二十五日新聞紙上にて
詳細の事項は最寄寫眞材料店及弊商行へ承合せられたし御一報次第規定書御送附仕候
京城本町二丁目 朝鮮風俗繪葉書發行元 日之出商行本店

ほまれみそ

日毎に増す皮膚の美!!!
眠りない喜びが毎日御湯を樂しくさせます
最新の學理に高價なる原料を應用し以て專門技師の精製したる逸品なれば絕對に皮膚のアレを防ぎクツキリと垢ぬけのした美人となる世界的…最高優良石鹸です
セニワ石鹸
セニワ香油 セニワポマード セニワ洗顔クリーム

仁川本町三丁目 天辰齒科醫院 東京齒科醫學士 天辰親夫

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電光化門 八四番 八五番 八六番 八七番
○釜山支店 佐藤町 電六一八四番
●元山支店 [illegible] 電一〇二番
●仁川出張所 [illegible] 電三五二番
●京城代理店 [illegible] 電一二七〇番
●元山代理店 吉田運輸會社
清津丸 十一月六日 大阪行
會寧丸 十一月六日 下關行
[illegible]丸 日 全羅道[illegible]行
[illegible]丸 十一月七日 [illegible]行
立神丸 十一月十六日 長崎行
平壌丸 十一月三日 清津直行
咸鏡丸 十一月五日 清津行
京城丸 十一月六日 雄基行
釜山丸 十一月八日 [illegible]行
○釜山代理店 大池[illegible]
昌[illegible]丸 十一月五日 横濱行
新義州丸 十一月十二日 大阪行
會寧丸 十一月九日 下關行
[illegible]丸 十一月十四日 新義州行
京畿丸 十一月三日 北[illegible]行
釜山丸 十一月六日 [illegible]行
京城丸 十一月四日 [illegible]行
[illegible]丸 十一月三日 [illegible]行
[illegible]丸 十一月三日 [illegible]行
[illegible]丸 十一月三日 木浦行
○木浦代理店 商船合名會社
[illegible]丸 十一月十五日 横濱行
新義州丸 十一月十日 大阪行
[illegible]州丸 十一月四日 釜山行
公州丸 十一月五日 濟州島行
公州丸 十一月十一日 多島海行
全州丸 十一月七日 仁川行
[illegible]山丸 十一月十五日 新義州行
江原丸 十一月七日 濟州島大連行
○仁川取扱店 堀商會海運部
[illegible]島丸 十一月十二日 横濱行
新義州丸 十一月八日 大阪行
[illegible]山丸 十一月十八日 新義州行
全州丸 十一月十二日 木浦行
耳濟丸 毎[illegible]日 濟州行
[illegible]德丸 十一月三日 鎭南浦行
江原丸 十一月十二日 (濟州島芝罘大連行)
平安丸 十一月十五日 (安東大連青島行)

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行(群山木浦經由)
○天智丸 十月 日午後三時出
○[illegible]丸 十一月 日午後三時出
○宮島丸 十一月 日午後三時出
●南浦安東縣行 [illegible]
△東光丸 十一月 日午後三時出
△第七原田丸 十一月 日午後三時出
元山出帆
大連出帆
●上海直航(但し○印は青島寄港)
湖北丸 十一月 日午前三時出
盛京丸 十一月 日午後二時出
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
新高丸 十一月 日 午後五時出帆
臺北丸 十一月 日 午後四時出帆
内地各港出帆主要航路
[illegible]
京城 内國通運會社支店 電話七〇番
仁川 京城通り 旅館 電話 [illegible]
大阪商船株式會社仁川支店 電一〇・二〇・五五
荷扱 仁川港町 [illegible] 電話四二三番

三菱商事 仁川出入
居留地 住吉 帆
長浦丸 十月 日入
三瓶山丸 十月 日入
大黑山丸 十月 日出入
長浦丸 十一月 日出入
三菱商事株式會社船舶部 仁川代理店
浦崎商店回漕店 仁川本町四丁目 電話長一八〇番

酒精飲料密輸英米協定成立
支那關稅前途暗澹
實行豫算成頁
宜昌の排日を嚴重に取締る

京城日報

（朝夕刊合せて十頁）
本紙 每號壹錢 壹ケ月金壹圓 前金 三ケ月 六ケ月 壹ケ年
定價 … 郵券代用一割増
廣告料 …
發行兼編輯人 秋谷良太郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話 … 振替京城三〇〇

支那統治の將來（三）

顧みて事實に照して之れを觀れば支那人民は識者の想像する如くに老朽人民と見るべからざると同時に、大和民族、スラヴ、チウトン各民族、其他幾多の新興氣鋭の活躍の人民でも無い、寧ろ老朽民族と新民族との中間に位する相當の能力と氣魄とを有するものと見るを至當とすべく、若しも新民族特有の元氣を有するものとして期待せば必ず失望を免れ無い、又之れを埃及の老朽國と同一視せんには必ず事を誤らざるを得ないのである。之を別言すれば支那現代の人民は漢、唐、宋時代に於ける程の政治的能力なく又は智識的活氣なしと雖も、必ずしも支那を統治し能はざる程の無能力者にも非ず、現に今より殆んど五十年の以前、長髮賊の亂に依り中國亂脈の光景を呈するや、曾國藩、左宗棠、李鴻章の如き人傑輩出して撥亂反正の偉勳を奏し得た、今日の支那は五十年以前と比較して必ずしも多く墮落せりと謂ふべからず、既に墮落せざるのみならず現代の支那人に對し、吾人の特に注意すべきは其國家的覺醒に在り。日淸、日露の兩役の影響を受て變法自疆の必要を感じ、新學を勵き新智識を求め、日米其他の各國に遊學した大青年有志家は何れも慷慨の士であつて又支那各地の牛耳を執れる紳士も近年漸く國勢の振はざるを慨歎して居る、是は往年の革命運動のため彼等（殊に海岸在住の者）が少からぬ義捐金をした事實に依つても之を察知する事が出來る。又排獨同盟、日貨排斥等種類なる排外に似たる行動に徴して想像する事が出來る、予輩は繰返して曰ふ、支那は支那である、日本でも無い、米國でも無い、直情徑行の日英米人等が迂餘曲折多い支那民情を解するに苦しむは止むを得ざる事ではあるが、然し支那を知らんと欲せば力めて支那の長い歷史に由來する國情に通曉し、輕率に之を誤解しないやうにする事が肝要である。楊子江の水は濁流であつて滔々滾々、數千里に亘つて流れてゐる、現代支那には政治熱旺盛で、從つて政治の能力、疑ふべからざる所である。斯る人に向ひ政治を觀らする事を斷念し之を外國人に委任し、自らは文學、商業等に身を委ねて安樂平易の生涯を求むべしと言ふが如きは、頗る支那人を誤解せるものと斷言するに憚らない。

然らば則ち支那統治の前途如何、余輩を以て見れば勿論支那は支那人に由つて統治せられなければいけない。假に列國中の一國が支那の統治權を掌握せんとする野心を懷くものありとするも其の志は到底果し得られるもので無い。何となれば外國にして支那を統治するの法は只武斷的强壓を以て是に臨み、支那人をして有無を言はしめず、屈服の外途無き事を覺悟せしむるの一法に在つてそれ以外何等の方法無いからである。殊に斯の如き武斷的態勢を或一國が擅ふ事は到底列强の承認する所では無いからである。若も今後支那に對し或一國が他の列强に比して多少優越の位置を占め得べしとせば是其國の地勢の關係上然るものたるべく、然も其優越の位置と言つても他列强を代表する意味に於てせられ、決して絶對的のものたる事を得ないのである。然れば昔時蒙古人侵入して中國の主人となつた如き、又は近世愛親覺羅氏滿洲より起つて二百餘年の帝業を開いた如き者是れ其當時に於て始めて爲し得た所で現在の如く世界六大强國の猜視の下に於て決して行はれ得るもので無い。

大震災の報に接して（二）

九月十二日倫敦にて　守屋榮夫

此頃の巴里及倫敦の新聞は、殆ど想像したやうな數字をあげて私共を驚かしました。横濱は全滅し東京でも主要なる歐米式建築物は全部倒壞し、全市の三分の二以上は破壞若くは燒失し、死者は五十萬を越えたと報じ、最も突飛なのになりますと、死者百萬人以上に及ぶであらうと書いてありましたそれに附け加へて、日本は此の震災の爲めに文明が一世紀逆轉した。これにより經濟財政が破壞に瀕する、帝都は大阪か京都かに移されるであらうなど、特派大使が派遣してありました。又高橋政友會總裁が二千餘人の幹部と共に災厄にかゝつたとか、山本伯が云々の風聞があるとか、島津公松方公の薨去されたとか、渡邊横濱市長行方不明など〻書きならべてありました。之を讀んでみますると、全部が眞實ではないとしても、故國に於て我同胞諸君が悲しまなければならぬ苦痛は甚大なものであることを考へさせられずには居られなかつたのです。

六日は天が晴れて佛蘭西の郊外の秋景色が鮮かでありましたが、私は窓を通じて之を眺める勇氣が無かつたのです。ドーバーの海は銀色の薄絹をのばして私共の船を浮べてくれましたが、私の心は只悶を行くやうでありました倫敦に着いた後も新聞は未だ詳しい公報は來らず、相逢ふ日本人の誰も彼も皆深い憂に鎖された元氣の無い顏をして故國の同胞の安否を氣遣ひつゝ語り合うて居るのを見ました。

七日に至り、私のもとへは、二三の知友及郷里からの電報が届きまして、家族並同僚方面の無事であることを知りました。家族の無事であるのは、僅に亡くなつた次男の法要を營まんとて母をはじめ妻や子供等が打揃れて郷里に歸つて居た結果であつたのです。いかなることが幸ひとなるか私共には解らないのです。次男を喪くした悲ひが轉じて家族を災厄より救ふ幸を生むやうになつたのでした。倫敦で正確な情報が大使館に來ましたのは九月の十日でした。これによつて私共は震災と同時に内閣が變つたこと、震災は非常に大きいものではあつたが、新聞の報道するほどでないことがわかりました。しかし十二日になりますと、東京に於て發見された死者は、八日に已に四萬人以上に達し、千葉、靜岡等の府縣の災害が頗る多いといふことが、矢張り遠く故國を離れて居る遊子の腸を斷たしむるものがあります。

震災を中心として、佛英の人々が日本人たる私共に同情してくれた態度は實に感謝すべきものでした。御承知の通り、巴里では九月九日に全市半旗をあげて弔意を表し、倫敦では既に百十餘萬圓の義金が集まつて居るやうですが、さうした公式のことばかりでなく、各人が眞實に私共日本人のうけた災害に同情してる樣子が著しく見えました。

巴里からの汽車の中では見もしらぬ佛國の一婦人が私の爲に佛語を英語に翻譯して災害の情況を話してくれました。ドーバーの船のうちでは、多くの人々が親切に弔慰の言葉を述べてくれました。しかし其のうちには滑稽な人もありまして、全世界は廣いのに何故お前等は好んであの恐ろしい地震のある所に住んで居るのか、早く地震の無い所へ引越して來る方がいゝなど〻、本氣になつて忠告してくれる人もありました。

東京通信

東京支局　一記者

◇眼も遙かに打開けたる焦土、其處に紫煙の如くそば立つ燒跡殘骸の殘骸、之れを背景に幾棟バラックの牛丼屋や、蕎麥やの類が經營されゐるのが、昨今の東京の情景に之有候。

◇復興〈の聲の盛んなるに比例してバラックの數も漸く增加しつゝある樣なれど、併し內務省の統計に現るゝ程的確に復興の氣分旺盛なりしは眼前の情景に於ては之を認むる事困難に之有候、銀座の眞ん中に露店商が出ると傳へらるゝの一事總てを説明致すべく候

◇新町、神田、淺草、下谷の如き表通りにこそ流石にバラックながらと相去る事遠からざると雖も、裏通りに至りては眞に罹災當時の看板、居酒の蕪雜なる其處に觸東京の一片をすら想起せしむる事は困難に有之候、復興氣分の濃厚なるは銀座、日本橋より反つて神田淺草なるも一奇に候、淺草の如き燒殘りの觀音堂を中心に手斧の音も繁忙く、例の白首を以て名立たる十二階下の如き白粉濃き魔性のものが牛込の家にて金儲りなき職人共の懷中を殺る手廻し良きが有之候。

◇我國は如ならでは神代より夜の明けぬ國柄とやらに候、其明けぬ國柄とやらに候、其明けぬ國柄の吉原平坦は性が出るやうに生れば復興も何かあらんやに候、併し火災漸く鎭まりたる頃、上野の山内にて一毫の僞飾一瓢りの網錢を以て困憊せる遊女を誘惑せる者有之やにて、其餘醉綽々たる態度には流石に生馬の眼を抜くと云はるゝ江戸つ兒も一驚を吃せしめられ候。

淫猥に一掃せられたる下町は右の如くに候も、焼殘れる丸の內のビルヂング街、山の手方面の盛り場は殆ど盆と正月と一緒に來りたるが如き殷賑さを見せ申候、銀座の繁華とも云ふべき丸ビルの如き色濃き装ひせる所謂淑女など、七三髮シャナリ〳〵と誇らかに歩みを運び震災は向ふ河岸の亞米利加にあつたやうな面を致し居り候

◇丸ビルの地下室、一階鏡に其附近の飲食店の繁忙こそ誠に見ものに之有金を出して喰ふのに命懸けの有樣にて座るに處なく辨當天井の類を大切に抱込みてウロ〳〵する紳士淑女の有樣は眞に滑稽を通り越して氣の毒な位に候、併し色氣と喰氣の旺盛なる處より察すれば復興院の殺りに暇を殺り居る帝都復興の事業外容易に運び申すべく意を强うするものに之有候。

話の種

▲十一年度の全鮮自殺者　大正十一年中に全鮮に於ける自殺者は內地人百三十四人、朝鮮人一千二百五十六人、外國人五人合計一千三百五十九人で前年に比し六十一人を增加した自殺の手段は縊死が尤も多く其數六百五十五人で之に次ぐは入水三百九十五人、服毒又は劇藥を服した者が二百五十六人、轢死者四十三人、刃物が三十九人、銃砲が六人、墜落一人の順序である、自殺の原因は精神の錯亂に因る者が尤も多く其數三百六人之に次くは生活難又は薄命を歎くもの二百九十九人、病苦によるもの二百十三人、親族又は家庭の不和が百五十五人、將來の事を苦にして六十人、犯罪を懼ひ又は懺悔によるもの五十人等であるが自殺者の年齡は二十歲以上三十歲未滿の三百九十八人を第一位に三十歲以上四十歲未滿が二百六十九人、四十歲以上五十歲未滿が百九十五人、十六歲以上二十歲未滿が百八十一人、五十歲以上六十歲未滿が百四十五人と云ふ順序である。

◇歐洲で遊廓設立の議　昨今日本で婦人矯風會とかいふ團體が吉原の復興に反對してゐるのに一方歐洲方面では歐洲大戰亂の副產物たる花柳病の蔓延を防ぐ爲め歐洲の大都市に多數の遊廓を設立すべしと主張してゐる醫師團體がある

自宅で出來る仕事
遠近男女不問手輕く出來る優良品の加工業中無休賃給品永久買受說明書見本無代呈●特約
大阪九條中通四　友愛商會
電話西二二七七

植松楚川氏著
不良少年少女に就て　四六版美裝　定價金五圓
◎愛兒の前途に目醒めた父兄並に保護者は讀め！見よ!!醜い眞に戰慄極まる社會相の一端！
發行所　朝鮮民報京城支社出版部
京城府永樂町二丁目　長電話本局三一七〇六番

主幹　高橋廣治
十一月號　月刊　**養鷄之日本**
一部貳拾六錢　半ケ年一圓四拾錢　一ケ年二圓七拾錢（郵稅）
見本無代進呈　內容
名古屋市南區熱田町　振替名古屋一八三九番　養鷄之日本社

支局長招聘
勢力ある篤志家一道一名採用す履歷書寫眞添付大至急送付照會を乞ふ但保證金を要す
東京市小石川區竹早町五五番地　東京火災保險會社　日本火災保險會社　共同火災　相互保險會社　富國徵兵保險　チヤイナ・アドヴアータイザー日本支社内醫院災救援會臨時出版部
代理店
東京市（河野本店）…四丁目

米價の大勢
米價は九月一日の關東地方に於ける震災以來甚大なる變動を惹じ其趨勢に惑へるもの頗る多し於茲弊所は社會奉仕の爲め多年の研究に基きて推斷せる米價の大勢と目先觀を豫言公表し正米期米の當業者は勿論作得米を最も高く賣らんとする農家諸君の爲め絶好の參考資料に提供せんとす希望者は實費として郵券十五錢封入送附あり次第無料にて送附すべし
大阪市北區堂島濱通三丁目　米價研究所

鞄―靴―洋服

大田監獄調製學生服販賣開始
學生靴　特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趣可致遠地方は足袋文數御通知下され度見計ひ御送附可申上候
學生鞄　方の御方には型錄送付可仕候
一ボックス德用靴寶出し一足金二圓八十錢均一
製造販賣　京釜線大田春日町一丁目
朝鮮革具合資會社
長電話一七二番　振替京城九八七〇番

時計と寫眞機
貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器
活動寫眞機 幻燈機 各種材料
株式會社　大澤商會京城支店
京城本町壹丁目　電話本二六二番・三三九番　振替貯金口座京城二三〇二・四八〇〇番

大震大火災
大日本雄辯會講談社編纂
天皇陛下
皇后陛下
攝政宮殿下
天覽・台覽を賜ふ
題字　內務大臣子爵後藤新平閣下　子爵澁澤榮一閣下　陸軍大將福田雅太郎閣下
序文　文學博士三上參次先生　文學博士三宅雪嶺先生　文學博士今村明恒先生　理學博士…　文學博士幸田露伴先生
◎各方面より賞讚感謝山の如し
◎今後とても丈良い本出來難し
◎子孫永遠に傳へられよ！
あはれ〳〵涙の實話！物凄い話、悲しい話、感涙に咽ぶ美談、佳話、奇談、珍話等まで悉く集まる。本書を讀みて泣かざるものありや？鬼神も哭くべし！

凄絶！慘絶!!
永久に記念すべき…本書は數百寫眞のうちより

讀め！泣け！吉原辨天池の慘！
「助けて――、助けて――」と云ふ今が最後の金切聲も途切れ〳〵。伊達卷一つ素足の娼妓、ゆもじ一つの女！辛うじて潰れた家から這ひ出したもの。一瞬と降り來る火の石の雨。「わあッ！」云ふ悲鳴。火事！火事！の聲は口々に叫ばれる！「助けて――助けて――」遊女等は逃げるに道なく逃迷ひまつて悲痛の叫聲をあげたが如何ともすることが出來ない。ヂリ〳〵ヂリ〳〵と髮は燒ける、着物は焦る！一人二人意を決して飛び込めば池の鯉の毛の如く池は忽ち男女約一千名に埋められた……（本書中「鬼神も面を掩ふ悲話慘話」の一節）

一大寫眞帖を兼ねた大記錄
この種の著書中本書の如き精確にして完備せるもの他に斷じて無し
本文（三百二十頁）
寫眞（八十頁　百三十餘）
◎凡日本紙上に廣告せる通り、震火災に關する實寫は悉く本書に網羅す。詳細記事實に百數十篇に及ぶ！
◎明細地圖五枚（戒嚴司令部作成の震火災各地明細色刷地圖！）
本社員の決死的努力と參謀本部始め諸官省の熱烈なる援助に依て得たる他に比類なき絕品揃ひ
賣行飛ぶが如し!!
日本に今迄これ程賣れる本なし。何十版何百版など申し樣もなし。
◇定價壹圓五拾錢（郵稅八錢）　東京本鄕　大日本雄辯會講談社發行
◎全國各地到る處の書店にあり

列車時刻改正

―◉新線開通◉！
◎十一月一日ヨリ弊社新設線禮山洪城間運輸營業開始ニ付キ列車發著時刻ヲ左ノ通リ改正致候

下リ

驛名／列車	1	3	5	天安ヨリ三等賃金
天安發	前八・三五	後三・三〇	後四・三五	
温泉發	八・四七	三・四〇	五・二五	四〇
禮山發	九・三〇	一・三一	六・〇五	一三〇
揷橋發	一〇・一五	五・一五	六・四九	一五〇
洪城著	一〇・四〇	五・四〇	七・一六	一九〇

上リ

驛名／列車	2	4	6	洪城ヨリ三等賃金
洪城發	前六・四八	後一二・三八	後四・三五	
揷橋發	七・一七	一・〇七	五・〇五	四〇
禮山發	七・四八	一・四三	五・三八	七〇
温泉發	八・四〇	二・三八	六・三〇	一五〇
天安著	九・三三	三・二六	七・三三	一九〇

◎洪城廣州間（八哩）ハ來ル十一月二十日ヨリ營業開始ノ豫定ニ有之候
朝鮮京南鐵道株式會社
本社　天安（電話二八番）

羅紗と毛布と毛糸
東京震災ノ全滅ハ日本ニ於テ販賣スル羅紗ノ七割以上ヲ燒失シ時恰モ冬物季節ヲ目前ニ滿ヲ持シテノ災害ハ忽チ日本全國ノ羅紗相場ヲ暴騰セシムルハ火ヲ覩ルヨリモ明ナリ滿洲朝鮮ノ羅紗屋洋服屋ノ多クハ其供給ヲ受ケツツアリシヲ以テ其成リ行キヤ知ルベキノミ然レドモ白木屋洋服店ガ販賣スル羅紗及ビ毛布ハ全部英國ヨリ輸入シ居ルヲ以テ些ノ動搖ヲ感ゼズ亦一錢ノ値上ゲノ必要ヲ認メズ益々安價ニ良品ヲ提供シ平素ノ御恩報謝ヲ此秋ニ充分奉仕スル事ヲ喜ビ且ツ大ニ得意トシ自慢スル處ニ有之候
スコッチ　多服地　一ヤール付　金三圓　金五圓　金五圓
メルトン　多服地　オーバコート地　金六圓　金七圓　金十圓
不變色　紺サアジ　極多合服地　厚服地　金六圓　金七圓　金八圓　金十六圓
禮服地　金拾圓　金拾三圓
縞ツボン地　一ヤール付　金七圓
學生服地紺ヘル　一等拾二圓　二等拾圓　三等八圓
白毛布純毛　寢室用同
旅行用純ラクダ　一等廿五圓　二等廿四圓　三等廿三圓
縞毛布
毛糸　編物用　大連大山通り
英國織物直輸入　品質自慢　安賣道樂
白木屋洋服店
電話代表番號五一七五番　振替口座（大連）五四〇番
電信宛名大連白木屋洋服店御中　略號宛名ダイレン・シロキヤ

算術・讀方・綴方・地理・歷史・理科
中學校　女學校　實業學校　師範學校
入學試驗準備書
前第二高等學校長文學士　菊池謙二郎先生題字
文部省…學校教授　佐久節先生序
少年少女の諸君！入學試驗のために本社の依頼で…
發行所　弘文社
水戸市上市南三ノ丸　振替東京二五五二番

優等清酒
ワカマツ
一升瓶詰
一分
朝鮮大邱府東門町
若松商會酒造場
電話長一〇三　二七番

一人も見當らなかつた
◇中將は更に語つた「我々の國にそんくとやる戰爭は今は流行らな
は一生に一度しかない（三日午後六時長崎店にて）
ケロツグ氏の駐英米國大使任命の件は公表された
順化病院中九內院へ入院した